

西下谷田遺跡

— 古代編 I —

平成19年3月

宇都宮市教育委員会

序

本遺跡は、宇都宮市南部の茂原町に清掃工場を建設するのに先立ち発掘調査を実施したその調査結果を報告するものです。本遺跡は、全国的にもあまり確認例がない「評家」跡との指摘があり注目されます。また邪馬台国の時代から大和朝廷成立にかけての移行期の様相を示す時期の遺構も確認されています。このような資料の少ない時期の遺構が確認され、本県の歴史を研究する上で極めて貴重な遺跡といえます。

本報告書が、栃木県の弥生時代から古代にかけての歴史を解明する上で、参考となれば幸いです。

最後になりましたが、本調査及び報告書の作成にあたり、ご尽力を賜りました、栃木県教育委員会及び埋蔵文化財センターの方々には厚く御礼申し上げます。

平成19年3月30日

宇都宮市教育委員会

教育長 伊藤文雄

例 言

1. 本報告書は、栃木県宇都宮市茂原町字西下谷田に所在する西下谷田遺跡のうち、古代の遺構に関する発掘調査報告書である。
2. 本調査は、宇都宮市清掃工場建設に伴い、宇都宮市環境部より宇都宮市教育委員会に依頼されたものである。
3. 調査は、4次にわたり実施した。第Ⅰ次調査が平成8年12月10日～平成9年3月31日、第Ⅱ次調査が平成9年5月25日～平成10年3月31日、第Ⅲ次調査が平成10年4月2日～平成11年3月31日、第Ⅳ次調査が平成11年6月15日～平成11年11月4日に実施した。本報告では、Ⅰ次とⅡ次調査分の古代の遺構について報告する。
4. 調査面積は、第Ⅰ次調査が約10,800㎡、第Ⅱ次調査が約23,000㎡、第Ⅲ次調査が約23,000㎡、第Ⅳ次調査が2,300㎡である。
5. 発掘調査での測量、写真撮影等は、京極隆利、吉澤直行がこれにあたった。
6. 遺構・遺物の整理、実測などは、大澤順子、君島朱美、澤村有紀子、大野節子、大森八重子、鈴木芳子、福田貴久栄、樋口静子、鈴木道子、川津淳子、阿久津とよ子の協力を得て、今平利幸がこれにあたった。また、遺物の写真撮影は、今平利幸、大澤順子、君島朱美、澤村有紀子がこれにあたった。
7. 本書の執筆は今平がこれにあたった。
8. 本遺跡出土の遺物及び図面・写真は、宇都宮市教育委員会にて保管している。
9. 発掘調査の関係者は次のとおりである。

〔指導助言〕

宇都宮市文化財保護審議委員会委員	塙 静夫	
◇	大金 宣亮	
◇	橋本 澄朗	

事務局

<発掘調査時>

教育長	大塚 一之		
教育次長	阿部 将樹		
文化課長	桜井 敬朔		
文化課長補佐	西田 秀雄		
文化財保護係長	手塚 英男		
文化財保護係	梁木 誠	高野 欽哉	
◇	小松 俊雄	吉澤 宣行	
◇	大塚 雅之	清水 正幸	
◇	神野 安伸		
◇	富川 努		
◇	栗原 武夫		
◇	増山 孝之		
◇	京極 隆利		
◇	今平 利幸		

<報告書作成時>

教育長	伊藤 文雄
教育次長	渡辺 孝夫
文化課長	渡辺 卓
文化課長補佐	篠原 豊
文化財保護係長	梁木 誠
文化財保護係	大塚 雅之
◇	神野 安伸
◇	富川 努
◇	増山 孝之
◇	今平 利幸
◇	須田浩太郎
◇	前原 義之
◇	井上 俊邦
◇	黒須 寛

(発掘調査補助員)

今井トキ 大越ミカ 栗原利江 佐々木績 篠原キヨノ 鈴木サク 鈴木二郎 高嶋好子
田村フミ子 寺内ミキ 野沢一 橋本キク江 橋本尚子 藤田幸子 藤沼チヨ 山崎テル
山崎ミイ 吉成千代子 遠井文子 鈴木雅人 山崎末子 高山礼子 吉田弘 橋本一夫
児玉祐美子 細野誠 寶島幸子 山崎徹 清水豊 植松雄介 粒良江美 中村一也
平井健一郎

10. 発掘調査及び報告書作成においては、次の諸機関、諸氏にご協力を頂いた。記して感謝の意を表す。

(敬称略・順不同)

栃木県教育委員会文化財課、財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター、宇都宮市環境部、大川清、田辺征夫、竹澤謙、岩上照朗、中山晋、田熊清彦、小森哲也、大橋泰夫、秋元陽光、板橋正幸、塚原孝一、内山敏行

凡 例

1. 挿図の縮尺は、竪穴住居跡などの遺構が1/60とし、遺物は1/3で示した。また、遺物実測図番号は遺構平・断面図の番号及び図版の遺物番号と一致する。
2. 断面図基準線は標高であり、平面図の方位は真北を示す。
3. 遺構実測図の土層説明においては、次の略号を使用した。
ローム粒…LR ロームブロック…RB 今市パミス…IP 七本桜パミス…SP
鹿沼パミス…KP 焼土粒…SY 焼土ブロック…SYB 炭化物…C
4. 遺構においては次の略号を使用した。
竪穴住居跡…SI 掘立柱建物跡…SB 溝…SD 土坑…SK 不明…SX

目 次

I はじめに	
1 調査の経過と方法	1
2 遺跡の環境	1
II 調査概要	
1 竪穴住居跡	9
2 掘立柱建物跡	55
3 柱穴列	66
III おわりに	94

図版目次

第1図 調査区配置図	2	第19図 SI07 平・断面図	21
第2図 I次調査区全体図	3	第20図 SI07 カマド平・断面図	21
第3図 II・III次調査区全体図	4	第21図 SI08 平・断面図	22
第4図 II次B調査区全体図	5	第22図 SI08 カマド平・断面図	22
第5図 II次C調査区全体図	5	第23図 SI09 平・断面図	23
第6図 周辺遺跡分布図	7	第24図 SI10 平・断面図	23
第7図 SI01 平・断面図	15	第25図 SI11 平・断面図	24
第8図 SI02 平・断面図	15	第26図 SI11 カマド平・断面図	24
第9図 SI02 カマド平・断面図	16	第27図 SI12 平・断面図	25
第10図 SI03 平・断面図	16	第28図 SI13 平・断面図	25
第11図 SI03 カマド平・断面図	17	第29図 SI14 平・断面図	26
第12図 SI04 遺物出土状態図	17	第30図 SI15 平・断面図	26
第13図 SI04 平・断面図	18	第31図 SI16 平・断面図	27
第14図 SI04 カマド平・断面図	18	第32図 SI17 平・断面図	27
第15図 SI05 平・断面図	19	第33図 SI17 カマド平・断面図	28
第16図 SI05 カマド平・断面図	19	第34図 SI18 平・断面図	28
第17図 SI06 平・断面図	20	第35図 SI19 平・断面図	29
第18図 SI06 カマド平・断面図	20	第36図 SI20 平・断面図	29

第37図	SI21 平・断面図	30	第83図	SB01~05 平・断面図	57
第38図	SI22 平・断面図	31	第84図	SB06~08 平・断面図	58
第39図	SI22 カマド平・断面図	31	第85図	SB09~10 平・断面図	59
第40図	SI23 平・断面図	32	第86図	SB12~15 平・断面図	60
第41図	SI24 平・断面図	32	第87図	SB16 平・断面図	61
第42図	SI25 平・断面図	33	第88図	SB16 柱穴断面図	62
第43図	SI26 カマド平・断面図	33	第89図	SB17 平・断面図	63
第44図	SI26 平・断面図	34	第90図	SB17 柱穴 断面図	64
第45図	SI27 平・断面図	35	第91図	SB18-19-20-60-61 平・断面図	65
第46図	SI28 平・断面図	35	第92図	柱穴列平・断面図	66
第47図	SI29 平・断面図	36	第93図	柱穴列平面図 (1)	67
第48図	SI30 平・断面図	37	第94図	柱穴列平面図 (2)	68
第49図	SI31 平・断面図	38	第95図	SI01~03 (1) 出土遺物実測図	69
第50図	SI32 平・断面図	38	第96図	SI03 (2) 出土遺物実測図	70
第51図	SI33 平・断面図	39	第97図	SI04-06 出土遺物実測図	71
第52図	SI33 カマド平・断面図	39	第98図	SI07~09 出土遺物実測図	72
第53図	SI34 平・断面図	40	第99図	SI10~15出土遺物実測図	73
第54図	SI35 平・断面図	40	第100図	SI16~18 出土遺物実測図	74
第55図	SI35 カマド平・断面図	41	第101図	SI19~23出土遺物実測図	75
第56図	SI36 平・断面図	41	第102図	SI24~27 土遺物実測図	76
第57図	SI37 平・断面図	42	第103図	SI28~34出土遺物実測図	77
第58図	SI38 平・断面図	42	第104図	SI35~38-40-41 (1) 出土遺物実測図	78
第59図	SI39 平・断面図	43	第105図	SI41 (2)・42 (1) 出土遺物実測図	79
第60図	SI40 平・断面図	43	第106図	SI42 (2) 出土遺物実測図	80
第61図	SI41 平・断面図	44	第107図	SI42 (3)・43~47出土遺物実測図	81
第62図	SI41 カマド平・断面図	44	第108図	SI48~50 出土遺物実測図	82
第63図	SI42 平・断面図	45	第109図	SI51~53 (1) 出土遺物実測図	83
第64図	SI42 カマド平・断面図	45	第110図	SI53 (2) 出土遺物実測図	84
第65図	SI43 平・断面図	46	第111図	SI53 (3) 出土遺物実測図	85
第66図	SI44 平・断面図	46	第112図	SI53 (4)~55 出土遺物実測図	86
第67図	SI45 平・断面図	47	第113図	SI56~58 出土物実測図	87
第68図	SI46 平・断面図	47			
第69図	SI47 平・断面図	48			
第70図	SI48 平・断面図	48			
第71図	SI49 平・断面図	49			
第72図	SI50 平・断面図	49			
第73図	SI51 平・断面図	50			
第74図	SI52 平・断面図	50			
第75図	SI53 平・断面図	51			
第76図	SI53 カマド平・断面図	51			
第77図	SI54 平・断面図	52			
第78図	SI54 カマド平・断面図	52			
第79図	SI55 平・断面図	53			
第80図	SI56 平・断面図	53			
第81図	SI57 平・断面図	54			
第82図	SI58 平・断面図	54			

表 目 次

第 1 表	調査経過表	1
第 2 表	古墳中期~平安時代の周辺遺跡一覧表	8
第 3 表	出土遺物観察表 (1)	88
第 4 表	出土遺物観察表 (2)	89
第 5 表	出土遺物観察表 (3)	90
第 6 表	出土遺物観察表 (4)	91
第 7 表	出土遺物観察表 (5)	92
第 8 表	出土遺物観察表 (6)	93

写真図版

PL1

- ①SI01 完形状況
- ②SI02 完形状況
- ③SI03 完形状況
- ④SI03 遺物出土状況
- ⑤SI04 完形状況
- ⑥SI04 遺物出土状況
- ⑦SI05 完形状況
- ⑧SI06 完形状況

PL2

- ①SI07 完形状況
- ②SI07 遺物出土状況
- ③SI08 完形状況
- ④SI09 完形状況
- ⑤SI11 完形状況
- ⑥SI12 完形状況
- ⑦SI13 完形状況
- ⑧SI14 完形状況

PL3

- ①SI15 完形状況
- ②SI16 遺物出土状況
- ③SI17 完形状況
- ④SI18 完形状況
- ⑤SI19 完形状況
- ⑥SI20 完形状況
- ⑦SI21 完形状況
- ⑧SI23 完形状況

PL4

- ①SI24 完形状況
- ②SI25 完形状況
- ③SI26 遺物出土状況
- ④SI26 須恵器壺出土状況
- ⑤SI26 カマド
- ⑥SI27 完形状況
- ⑦SI28 完形状況

PL5

- ①SI29 完形状況
- ②SI30 完形状況
- ③SI32 完形状況
- ④SI33 完形状況
- ⑤SI34 完形状況
- ⑥SI35 完形状況
- ⑦SI36 遺物出土状況
- ⑧SI37 完形状況

PL6

- ①SI38 完形状況
- ②SI39 完形状況
- ③SI40 完形状況
- ④SI41 完形状況

⑨SI42 完形状況

⑩SI43 完形状況

⑪SI44 完形状況

⑫SI45 完形状況

PL7

- ①SI46 完形状況
- ②SI47 完形状況
- ③SI48 完形状況
- ④SI49 完形状況
- ⑤SI50 完形状況

⑥SI51 完形状況

⑦SI52 完形状況

⑧SI53 カマド

PL8

- ①SI53 完形状況
- ②SI54 完形状況
- ③SI55 完形状況
- ④SI56 完形状況
- ⑤SI57 完形状況
- ⑥SI58 完形状況
- ⑦SB01 完形状況
- ⑧SB02 完形状況

PL9

- ①SB03 完形状況
- ②SB05 完形状況
- ③SB15 完形状況
- ④SB16・17 確認状況
- ⑤SB18 完形状況
- ⑥SB19 完形状況
- ⑦SB20 完形状況
- ⑧SB60 完形状況

PL10

- ①SI01 出土遺物
- ②SI02 出土遺物
- ③SI03 出土遺物

PL11

- ①SI04 出土遺物
- ②SI06 出土遺物
- ③SI07 (1) 出土遺物

PL12

- ①SI07 (2) 出土遺物
- ②SI08 出土遺物
- ③SI09 出土遺物
- ④SI10 出土遺物
- ⑤SI11 出土遺物

PL13

- ①SI12 出土遺物
- ②SI14 出土遺物
- ③SI15 出土遺物

④SI16 出土遺物

⑤SI17 出土遺物

PL14

- ①SI18 出土遺物
- ②SI19 出土遺物
- ③SI20 出土遺物
- ④SI21 出土遺物
- ⑤SI22 出土遺物
- ⑥SI23 出土遺物

PL15

- ①SI25 出土遺物
- ②SI26 出土遺物
- ③SI27 出土遺物

PL16

- ①SI28 出土遺物
- ②SI30 出土遺物
- ③SI31 出土遺物
- ④SI33 出土遺物
- ⑤SI34 出土遺物
- ⑥SI35 出土遺物
- ⑦SI36 出土遺物

PL17

- ①SI37 出土遺物
- ②SI38 出土遺物
- ③SI40 出土遺物
- ④SI41 出土遺物
- ⑤SI42 (1) 出土遺物

PL18

- ①SI42 (2) 出土遺物
- ②SI43 出土遺物
- ③SI44 出土遺物
- ④SI45 出土遺物
- ⑤SI46 出土遺物
- ⑥SI47 出土遺物
- ⑦SI49 出土遺物

PL19

- ①SI48 出土遺物
- ②SI50 出土遺物
- ③SI51 出土遺物

PL20

- ①SI52 出土遺物
- ②SI53 出土遺物
- ③SI54 出土遺物

PL21

- ①SI55 出土遺物
- ②SI56 出土遺物
- ③SI57 出土遺物
- ④SI58 出土遺物

I. はじめに

1. 調査の経過

清掃工場建設に先立ち、平成8年3月1日から31日にかけて実施した確認調査の結果、竪穴住居跡8軒、掘立柱建物跡が数棟、溝、土坑が確認できた。このことから、平成8年度～11年度にかけて4次にわたる本調査を実施した。調査は、調査区を4ブロックに分け、工事の進捗状況に合わせて実施した。それぞれの調査期間と調査面積は次のとおりである。

なお、市が調査した部分の南側を、下水道資源化工場建設に先立ち、平成9年10月1日～平成12年3月30日の期間で、(財)とちぎ生涯学習財団が発掘調査を実施し、7～8世紀にかけての遺構などを確認している。その調査の際にも、古墳時代前期の竪穴住居跡2軒と土坑1基が確認されている。

調査次	調査期間	調査面積 ㎡	調査内容
第1次	平成8年12月10日～9年3月31日	10,800	奈良時代の竪穴住居跡21軒、掘立柱建物跡4棟、平安時代の墓壇1基ほか
第2次	平成9年5月25日～10年3月31日	23,000	(北側調査区) 奈良時代の竪穴住居跡3軒、掘立柱建物跡1棟、鍛冶遺構1軒、平安時代の墓壇1基、時期不明の溝跡5条 (南側調査区) 飛鳥時代の掘立柱建物跡3棟・柱穴列、奈良時代の竪穴住居跡32軒、掘立柱建物跡9棟、井戸跡3基、平安時代の墓壇13基、時期不明の溝跡8条
第3次	平成10年4月2日～11年3月31日	23,000	古墳時代前期の竪穴住居跡15軒、掘立柱建物跡1棟、古墳時代後期の円墳5基、奈良時代の竪穴住居跡17軒、掘立柱建物跡2棟
第4次	平成11年6月15日～11年11月4日	2,300	弥生時代の竪穴住居跡1軒、奈良時代の竪穴住居跡4軒ほか

第1表 調査経過表

第1図は、調査区配置図である。台地の東側には谷が入り、その東斜面上に遺跡は立地する。第3次調査の古墳時代前期の遺構と第4次調査区の弥生時代の遺構については、すでに報告済である。また、第2図～第5図は、各調査区の遺構配置図である。

2. 遺跡の環境

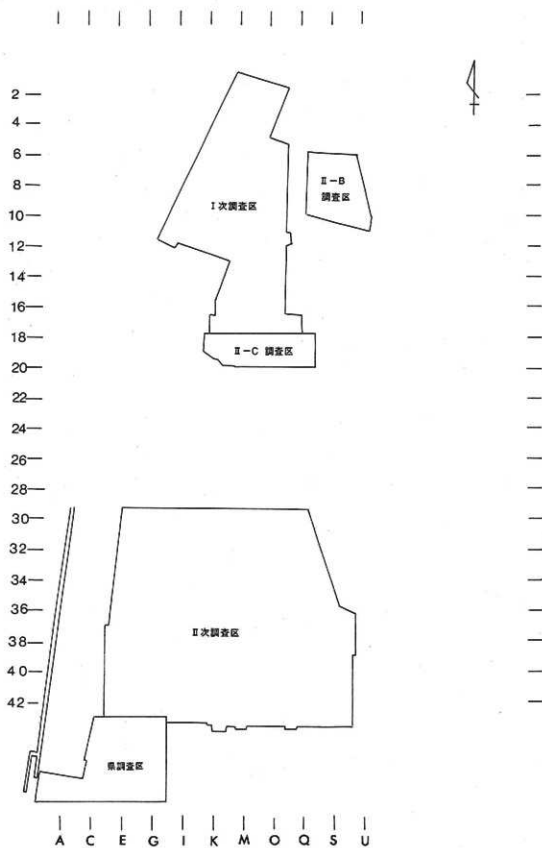
西下谷田遺跡の所在する宇都宮市は、栃木県の中央部に位置し、関東平野の最奥部にあたる。本遺跡は、宇都宮市の中心から南方へ約10kmに所在し、すぐ南が宇都宮市と下野市と上三川町の3市町の境界となっている。

本遺跡は、姿川と田川に挟まれた宇都宮・祇園原台地上に立地する。標高は約80mを測る。また、遺跡の東側の神主台地との間に狭い谷が入る。調査前は雑木林と一部畑地であった。

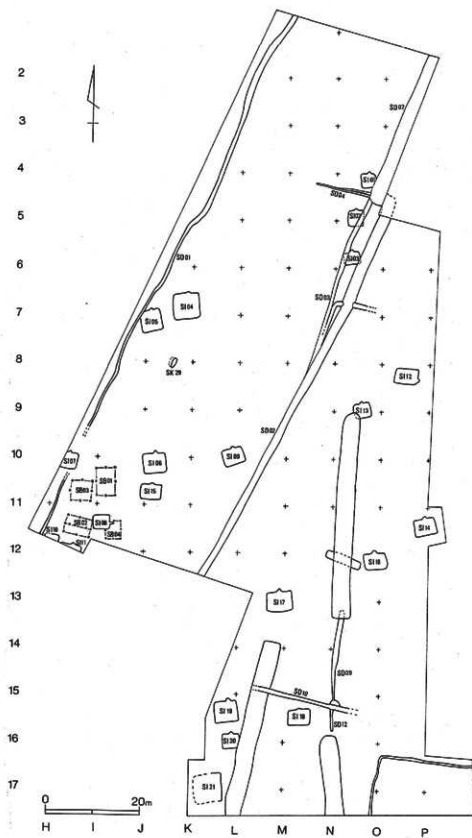
次に、本遺跡周辺の歴史的環境について概略を述べる。

古墳時代中・後期

第6図及び第2表からわかるように、茂原周辺地区と東谷・中島地区の2地区に遺跡のまとまりが見られ



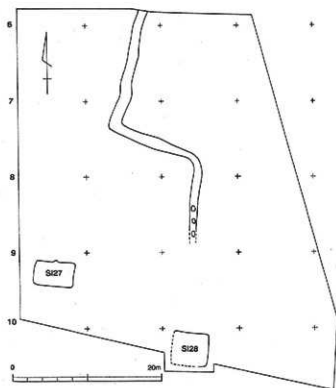
第1図 調査区配置図



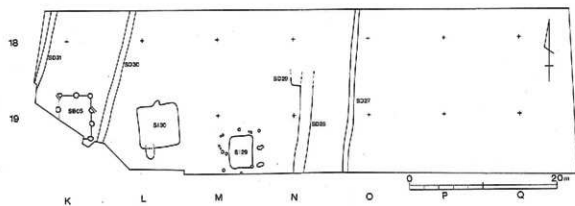
第2図 I次調査区全体図(1/100)



第3図 Ⅱ次調査全体図



第4图 II次B調査区全体図



第5图 II次C調査区全体図

る。茂原周辺地区の殿山遺跡は、弥生末から連続と営まれる拠点集落で、古墳時代の中期と後期を合せた堅穴住居跡数が447軒と、他の集落跡を圧倒する数である。この遺跡の北東側には、大日塚古墳をはじめとする茂原古墳群が所在し、古墳時代の早い段階から拠点的な場所であったことがわかる。一方、杉村遺跡や権現山遺跡のある東谷・中島地区は中期・後期段階に大規模な集落が形成される。これは、中期段階で県内最大級の前方後円墳である笹塚古墳が築造されたこととも関連する。この地区は、中期・後期をピークとし、その後集落は縮小傾向となり、奈良・平安時代には、東山道がとおるようになる。

本遺跡では、古墳時代後期の円墳が5基確認されているが、住居跡は確認されていないことから、この時期は墓域として使用されていたことがわかる。谷を挟んで東側の神主台地上には、上神主孤塚古墳や後志部古墳などの後期の前方後円墳を中心とした神主古墳群が存在する。

7世紀後半になると、本遺跡内に忽然と掘立柱塼による区画施設が出現する。区画内からは、大型の掘立柱建物跡や大型の堅穴建物跡、八脚門が確認されているほか、新羅系の土器が出土していることから官衙的な施設との指摘がある(板橋2006)。

周辺には、殿山遺跡のような継続的に営まれている遺跡があるほか、茂原向原遺跡や向原遺跡のように古墳時代後期になって集落が営まれる遺跡もあり、集落数の増加、すなわちこの地域の人口増が考えられる。

奈良・平安時代

板橋氏によれば、本遺跡の区画施設は8世紀の第1四半期には廃絶され、代わりに東側の上神主・茂原官衙遺跡に官衙機能が移ったと想定されている。なお、堅穴住居の軒数は減少するが、集落自体は継続する。

上神主・茂原官衙遺跡は本遺跡の東方約800mに位置し、人名瓦が出土することから従来寺院跡と言われてきたが、近年の調査により、「コ」の字状の掘立柱建物跡の配列をもつ政庁跡と大型総柱式掘立柱建物からなる倉庫群で構成される河内郡家の可能性が指摘されている。また、ここから3.5kmほど南に所在する多功遺跡も、掘立柱建物と礎石建物からなる倉庫群で構成される遺跡であることから、以前から河内郡家の可能性が指摘されている。今後、本遺跡を含めた3つの遺跡の関係解明が課題となっている。

また、上神主・茂原官衙遺跡と関連してこの付近を古代の幹道である東山道がとおっていることが判明している。尚、先に述べた多功遺跡付近が田部駅家の推定地となっている。

このほかに、杉村遺跡や西刑部西原遺跡などで、東山道跡と考えられる側溝跡が確認されており、両遺跡を東山道がとおっていたと考えられている。

集落遺跡では、先に述べた殿山遺跡や向原遺跡が平安時代まで継続して集落を営んでおり、官衙遺跡と合わせ、この一体が河内郡の中心的な位置を占めていたことがわかる。

(参考文献)

板橋正幸 2006「第四章 まとめ」『西下谷田遺跡Ⅱ』栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団



第6図 周辺遺跡分布図 (1:25,000)

No	遺跡名	所在地	時代と種別
1	西下谷田遺跡	宇都宮市茂原町	飛鳥・奈良時代の官衙関連遺跡・平安時代の墓域
2	赤土山遺跡	宇都宮市南町	奈良時代の集落跡
3	大谷田遺跡	宇都宮市栄宮町	奈良・平安時代の集落跡
4	上原遺跡	下野市下古山	古墳～平安時代の集落跡
5	一本松遺跡	下野市上古山	奈良・平安時代の集落跡
6	若林北遺跡	下野市下古山	古墳～平安時代の集落跡
7	長持塚古墳	下野市石橋	古墳時代の前方後円墳
8	下古山北原遺跡	下野市下古山	古墳時代の円墳
9	北原遺跡	下野市下古山	古墳～平安時代の集落跡
10	谷端北遺跡	下野市下古山	古墳～平安時代の集落跡
11	谷端遺跡	下野市下古山	古墳～平安時代の集落跡
12	宇都宮機器南遺跡	宇都宮市下横田町	奈良時代の集落跡
13	多功神塚古墳群	宇都宮市茂原町	古墳時代の円墳 2 基
14	茂原北原遺跡	宇都宮市茂原町	奈良時代の集落跡
15	権現山北遺跡	宇都宮市茂原町	古墳時代中期～後期の集落跡
16	西の前遺跡	宇都宮市茂原町	奈良時代の集落跡
17	前畑遺跡	宇都宮市茂原町	奈良時代の集落跡
18	江面遺跡	宇都宮市茂原町	奈良時代の集落跡
19	小蓋遺跡	宇都宮市茂原町	奈良時代の集落跡
20	上神主・茂原官衙遺跡	宇都宮市茂原町・上三川町上神主	飛鳥・奈良時代の官衙関連遺跡
21	茂原向原遺跡	宇都宮市茂原町	古墳後期～平安時代の集落跡
22	後志部遺跡	上三川町上神主	古墳～平安時代の集落跡
23	向原遺跡	上三川町祠堂ほか	古墳後期～平安の集落跡
24	向原南遺跡	上三川町上神主	古墳後期～平安の集落跡
25	神主古墳群	上三川町上神主・下神主	前方後円墳 3 基を含む古墳群
26	上ノ原遺跡	上三川町多功	奈良時代の集落跡
27	殿山遺跡	上三川町上神主	古墳時代中期～平安時代の集落跡
28	大山遺跡	上三川町大字大山	古代末の墓域
29	澤市遺跡	上三川町下神主	古墳後期～平安時代の集落跡
30	後志部東遺跡	上三川町上神主	古墳～平安時代の集落跡
31	大山古墳群	上三川町大山	前方後円墳 4 基を含む古墳群
32	多功遺跡	上三川町多功	奈良・平安時代の官衙遺跡
33	舖飛内遺跡	上三川町多功	古墳～平安時代の集落跡
34	木田遺跡	上三川町多功	古墳～平安時代の集落跡
35	新出遺跡	上三川町大山	古墳～平安時代の集落跡
36	上蒲生の古墳群	上三川町上蒲生	古墳 4 基
37	上石田遺跡	上三川町石田	古墳～平安時代の集落跡
38	権現塚古墳群	宇都宮市東谷町	古墳時代の円墳 3 基
39	車塚古墳群	宇都宮市東谷町	古墳時代の円墳 5 基
40	百目鬼遺跡	宇都宮市東谷町	古墳中期～後期の集落跡
41	鶴舞塚古墳	宇都宮市東谷町	古墳時代の円墳 (径50m)
42	笹塚古墳	宇都宮市東谷町	古墳時代の前方後円墳 (全長約100m)
43	双子塚古墳	宇都宮市東谷町	古墳時代の前方後円墳 (全長約70m)
44	原古墳群	宇都宮市東谷町	古墳時代の円墳 8 基
45	権現山遺跡	宇都宮市東谷町	古墳中期～奈良時代の集落跡
46	松ノ塚古墳	宇都宮市東谷町	古墳時代の円墳 (全長約50m)

第 2 表 古墳中期～平安時代の周辺遺跡一覧表

II. 調査概要

飛鳥〜平安にかけての遺構は、第I次調査で、竪穴住居跡 21 軒、堀立柱建物跡 4 棟、第II次調査で竪穴住居跡 35 軒、堀立柱建物跡 10 棟、土坑 14 基、井戸 3 基、溝 8 条、第III次調査で竪穴住居跡 17 軒、堀立柱建物跡 2 棟、第IV次調査で竪穴住居跡 4 軒が確認された（第 7 図〜第 91 図）。以下、それぞれの遺構について記す。

1. 竪穴住居跡

SI01（第7図）

位置 I次調査区 平面形 南北2.8m×東西3.2mのほぼ正方形。方位 N-3° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 40cm。壁溝 西側壁面及び南側壁面。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は、須恵器杯1。

SI02（第8・9図）

位置 I次調査区 平面形 南北3.1m×東西3.3mの方形。方位 N-1° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 42cm。壁溝 西・東・北側。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は、土師器甕4、須恵器杯1。

SI03（第10・11図）

位置 I次調査区 平面形 南北4.4m×東西5.0mの長方形。方位 N-5° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 40cm 壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕7、杯1、須恵器杯2、高台付杯1、蓋1。

SI04（第12〜14図）

位置 I次調査区 平面形 南北5.4m×東西5.4mの方形。方位 N-6° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 50cm。壁溝 全周。柱穴 4本確認されているが、建替えのためか柱穴が切り合っている。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器杯6、椀1、甕5、須恵器高台付杯3、蓋2、甕1。

SI05（第15・16図）

位置 I次調査区 平面形 南北4.6m×東西4.5mの方形。方位 N-12° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 28cm。壁溝 無。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は無。

SI06（第17・18図）

位置 I次調査区 平面形 南北4.2m×東西4.8mの長方形。方位 N-3° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 30cm。壁溝 ほぼ全周する。柱穴 2本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器杯1、甕4。

SI07（第19・20図）

位置 I次調査区 平面形 南北3.3m×東西 一 方形。方位 N-10° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 30cm 壁溝 全周か？ 柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、杯3、皿1、須恵器長頸壺1、高台付杯2、蓋2、甕1。

SI08（第21・22図）

位置 I次調査区 平面形 南北3.0m×東西3.6mの長方形。方位 N-2° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ 30cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 東カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、杯1、須恵器杯1。

SI09 (第23図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.4m×東西 4.4mの長方形。方位 N-18° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ60cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕3、坏3、皿1。

SI10 (第24図)

位置 I次調査区 平面形 南北 1m×東西 1m。方位 不明 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ80cm。壁溝 不明。柱穴 不明。カマド 不明。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏2、鉢1。

SI11 (第25・26図)

位置 I次調査区 平面形 南北1m×東西1m。方位 不明 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ60cm。壁溝 無。柱穴 不明。カマド 北カマド。両袖に凝灰岩を使用。遺物 実測可能な遺物は土師器瓶1、坏4、皿1、紡錘車1。

SI12 (第27図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.2m×東西 4.7mの長方形。方位 N-12° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 東カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、須恵器2、高台坏1。

SI13 (第28図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.3m×東西 3.6mの方形。方位 N-8° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ20cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 不明。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1。

SI14 (第29図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.8m×東西 4.1mの方形。方位 N-21° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、須恵器坏1。

SI15 (第30図)

位置 I次調査区 平面形 南北 2.8m×東西 4.2mの長方形。方位 N-1° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏1。

SI16 (第31図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.4m×東西 4.5mの長方形。方位 N-8° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏1、甕4、須恵器壺1。

SI17 (第32・33図)

位置 I次調査区 平面形 南北 4.2m×東西 5.2mの長方形。方位 N-3° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 ほぼ全周。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏4、甕5、須恵器蓋1、高台付坏1、紡錘車2。

SI18 (第34図)

位置 I次調査区 平面形 南北 3.2m×東西 4.8mの長方形。方位 N-3° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ15cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕3、坏1、須恵器甕1。

SI19 (第35図)

位置 I次調査区 平面形 南北4.5m×東西4.8mの方形。方位 N-7° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ30cm。壁溝 東西及び南側の一部。柱穴 2本? カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、須恵器坏2、高台付坏1。

SI20 (第36図)

位置 I次調査区 平面形 南北3.1m×東西3.9mの長方形。方位 N-5° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 南側の一部。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕3、坏4、皿1、瓶1。

SI21 (第37図)

位置 I次調査区 平面形 南北6.1m×東西 1m。方位 不明 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ40cm。なお、西側部分が削平され、壁の立ち上がりは不明。壁溝 東側一部。柱穴 4本。カマド 不明。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏1、須恵器坏1。

SI22 (第38・39図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.5m×東西4.2mの隅丸方形。方位 N-11° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 6本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、須恵器坏2。

SI23 (第40図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.7m×東西3.4mの方形。方位 N-14° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ25cm。壁溝 無。柱穴 2本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕4、須恵器坏1、高台坏1。

SI24 (第41図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.4m×東西3.4mの方形。方位 N-3° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は無。

SI25 (第42図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.8m×東西3.5mの長方形。方位 N-3° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ15cm。壁溝 無。柱穴 2本。カマド 東カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、壺1、坏1須恵器坏1、蓋2。

SI26 (第43・44図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.1m×東西5.3mの方形。方位 N-7° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ40cm。壁溝 南・東側と北側の一部。柱穴 6本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕2、須恵器蓋1、高台付坏1。

SI27 (第45図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.1m×東西3.1mの長方形。方位 N-11° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ40cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 東カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏4、甕3、須恵器蓋2、坏1。

SI28 (第46図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.4m×東西4.8mの長方形。方位 N-7°-E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ60cm。壁溝 無。柱穴 8本。カマド 不明。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、須恵器甕1。備考 建替えをしている可能性がある。

SI29 (第47図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.1m×東西3.2mの長方形。方位 N-1°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ5cm。壁溝 無。柱穴 10本。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は須恵器蓋2。

SI30 (第48図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.6m×東西5.6mの方形。方位 N-4°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ40cm。壁溝 無。柱穴 5本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器坏4、高台付坏1、蓋2。

SI31 (第49図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.5m×東西2.4mの方形。方位 N-17°-E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ45cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 西カマド? 遺物 実測可能な遺物は須恵器蓋1。備考 南側は攪乱により一部削平されている。

SI32 (第50図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.8m×東西3.5mの長方形。方位 N-2°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器壺1。備考 3コーナーに土坑状の掘り込みがみられる。

SI33 (第51・52図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.4m×東西4.1mの長方形。方位 N-2°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ55cm。壁溝 部分的にみられる。柱穴 無。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏3。備考 SD34と切り合う。

SI34 (第53図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.8m×東西3.4mの長方形。方位 N-5°-E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 不明。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、鉢1、坏1。備考 北側部分が攪乱されている。

SI35 (第54・55図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.9m×東西5.7mの方形。方位 N-3°-E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 全周。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器壺1。

SI36 (第56図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.7m×東西3.4mの方形。方位 N-5°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 3本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏1、須恵器蓋1。

SI37 (第57図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.2m×東西4.5mの長方形。方位 N-17°-W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 西側に一部。柱穴 5本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏3、皿1、須恵器高台付坏1。備考 南西隅に攪乱あり。

SI38 (第58図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.1m×東西3.8mの長方形。方位 N-5°-E 床面 ローム地山。
壁 確認面から深さ25cm。壁溝 無。柱穴 5本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器
1、須恵器高台付坏、蓋1。備考 南東隅に攪乱あり。

SI39 (第59図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.6m×東西4.9mの長方形。方位 N-0°-E 床面 ローム地山。
壁 確認面から深さ20cm。壁溝 北東隅及び北西隅を除く部分。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実
測可能な遺物は須恵器蓋坏2。

SI40 (第60図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.5m×東西3.7mの方形。方位 N-2°-E 床面 ローム地山。壁 確
認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏4。

SI41 (第61・62図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.1m×東西4.2mの長方形。方位 N-11°-E 床面 ローム地山。壁
確認面から深さ40cm。壁溝 全周。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏4、
甕2、須恵器坏1、高台付坏2、長頸壺1。備考 南側は攪乱により一部削平されている。

SI42 (第63・64図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.0m×東西4.1mの方形。方位 N-4°-E 床面 ローム地山。壁 確
認面から深さ20cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。カマドの袖に瓦を使用。遺物 実測可
能な遺物は須恵器壺1。備考 南西隅に攪乱あり。

SI43 (第65図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.3m×東西4.4mの長方形。方位 N-10°-E 床面 ローム地山。壁
確認面から深さ45cm。壁溝 ほぼ全周。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師
器甕1、坏3。

SI44 (第66図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.7m×東西4.7mの長方形。方位 N-15°-W 床面 ローム地山。
壁 確認面から深さ50cm。壁溝 四隅部分。柱穴 2本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は
土師器甕1、鉢1、坏1。

SI45 (第67図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.2m×東西4.9mの長方形。方位 N-10°-E 床面 ローム地山。壁
確認面から深さ25cm。壁溝 西側及び東側。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は無。

SI46 (第68図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.8m×東西3.8mの長方形。方位 N-5°-E 床面 ローム地山。
壁 確認面から深さ30cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕
1、坏1、須恵器蓋1。備考 北東隅に貯蔵穴あり。

SI47 (第69図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.3m×東西3.7mの長方形。方位 N-7°-E 床面 ローム地山。
壁 確認面から深さ25cm。壁溝 無。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏
3、皿1、須恵器高台付坏1。備考 SB10と切り合う。

SI48 (第70図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.0m×東西4.9mの方形。方位 N-6° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏1、須恵器高台付坏、蓋1。

SI49 (第71図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.2m×東西3.1mの長方形。方位 N-12° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 東カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器蓋2。

SI50 (第72図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.6m×東西4.5mの長方形。方位 N-4° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器坏4、高台付坏1、蓋2。備考 四隅に土坑状の掘り込みあり。

SI51 (第73図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.9m×東西4.9mの方形。方位 N-1° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 全周。柱穴 5本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏6。備考 東側及び北側は攪乱により一部削平されている。

SI52 (第74図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.3m×東西3.9mの長方形。方位 N-1° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ35cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は須恵器壺1。備考 北東隅に攪乱あり。

SI53 (第75・76図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.0m×東西4.8mの長方形。方位 N-2° -W 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ65cm。壁溝 無。柱穴 1本。カマド 北カマド、カマドの袖に瓦を使用。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏3。備考 東側及び北西隅に攪乱あり。

SI54 (第77・78図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.0m×東西4.9mの長方形。方位 N-9° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ40cm。壁溝 無。柱穴 無。カマド 北カマド、カマド内から石が出土。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、鉢1、坏1。備考 攪乱あり。

SI55 (第79図)

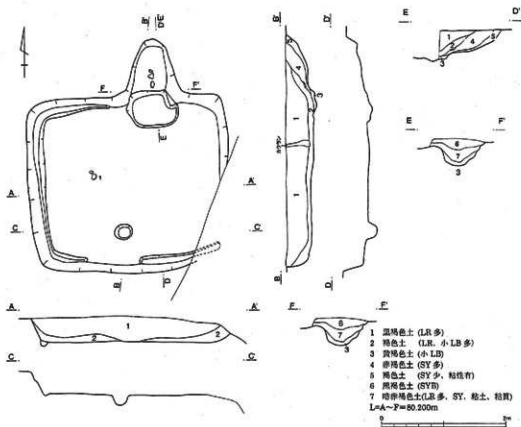
位置 II次調査区 平面形 南北3.9m×東西5.2mの長方形。方位 N-24° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ50cm。壁溝 北東側以外。柱穴 1本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は無。

SI56 (第80図)

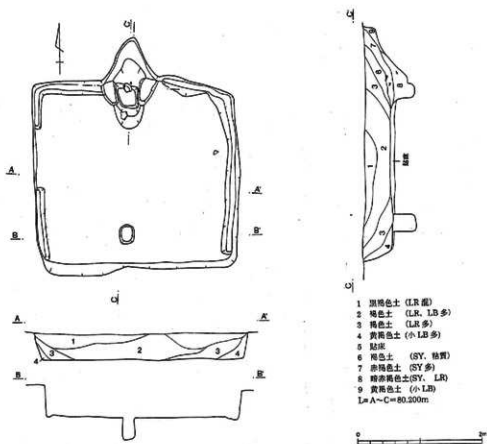
位置 II次調査区 平面形 南北6.2m×東西1mの方形?。方位 N-4° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ60cm。壁溝 東側と南側。柱穴 5本。カマド 北カマドと東カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器甕1、坏1、須恵器蓋1。備考 西側は調査区外。

SI57 (第81図)

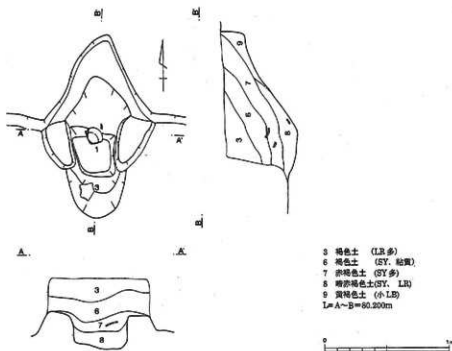
位置 II次調査区 平面形 南北4.8m×東西5.8mの長方形。方位 N-14° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ25cm。壁溝 無。柱穴 2本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏4、須恵器高台付坏1、蓋3。備考 SB16に切られる。



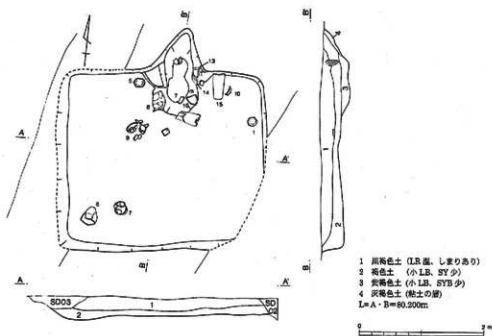
第7图 SI01平·断面图



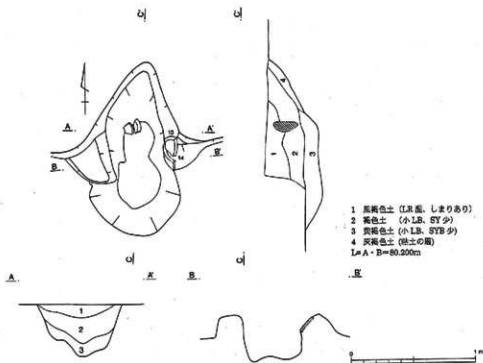
第8图 SI02平·断面图



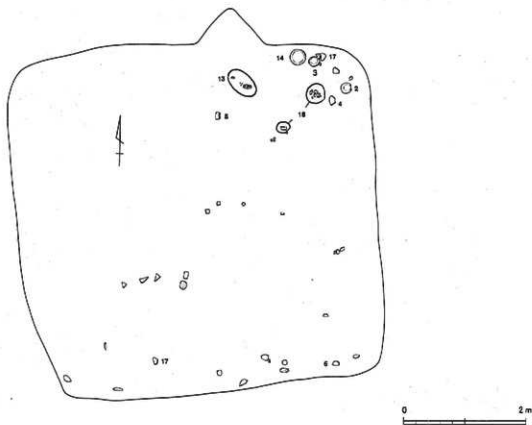
第9図 SI02カマド平・断面図



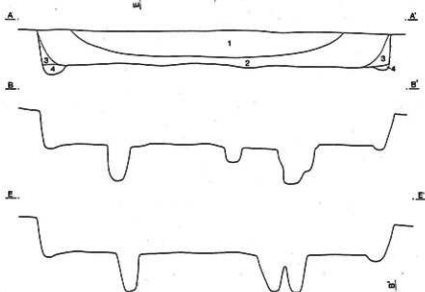
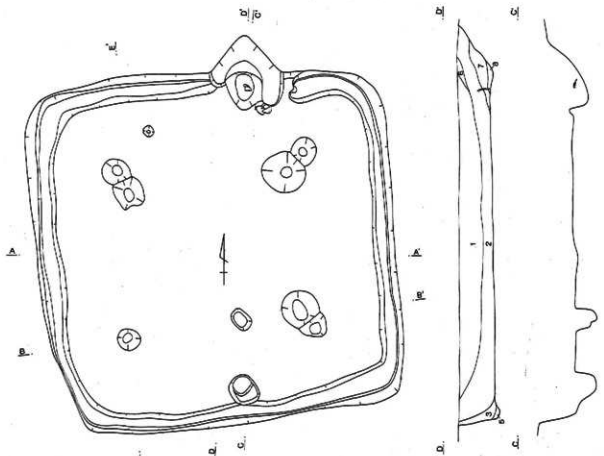
第10図 SI03平・断面図



第11図 SI03カマド平・断面図

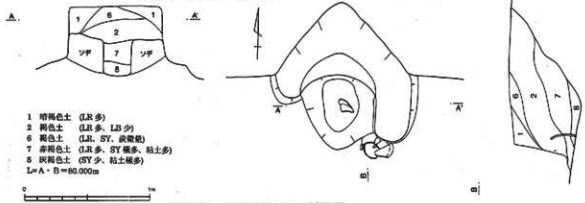


第12図 SI04遺物出土状態図



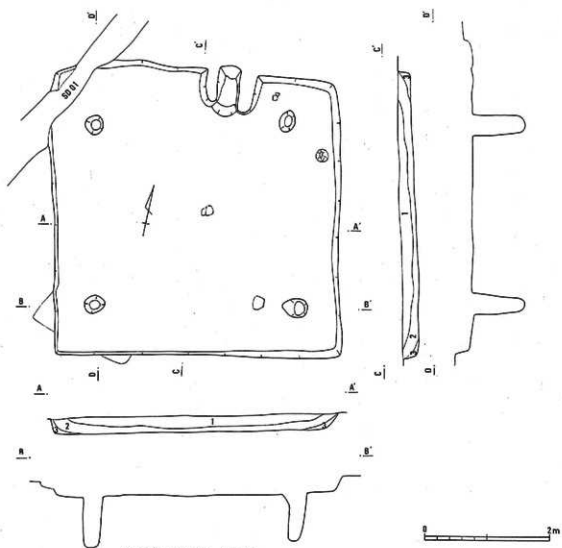
- 1 暗褐色土 (LR多)
 - 2 褐色土 (LR多, LB少)
 - 3 赤褐色土 (LB, LR)
 - 4 黄褐色土 (小LB, LR多)
 - 5 暗褐色土 (LR)
 - 6 褐色土 (LR, SY, 炭粒多)
 - 7 赤褐色土 (LR多, SY多, 粘土多)
 - 8 灰褐色土 (SY少, 粘土多)
- L=A~E=80.000m

第13図 SI04平・断面図

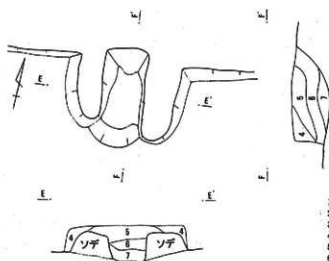


- 1 暗褐色土 (LR多)
 - 2 褐色土 (LR多, LB少)
 - 6 褐色土 (LR, SY, 炭粒多)
 - 7 赤褐色土 (LR多, SY多, 粘土多)
 - 8 灰褐色土 (SY少, 粘土多)
- L=A・B=80.000m

第14図 SI04カマド平・断面図

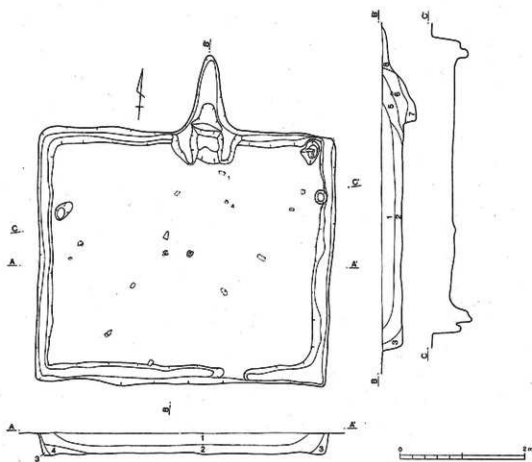


第15図 SI05平・断面図

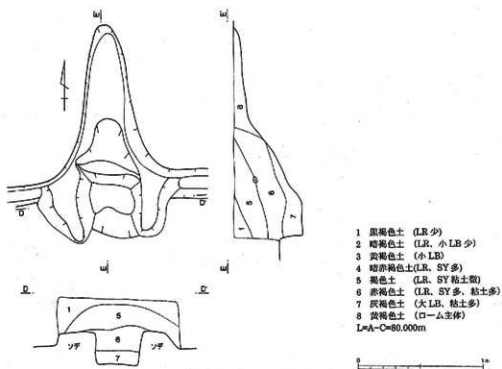


第16図 SI05カマド平・断面図

- 1 暗褐色土 (LR多、SY少)
 - 2 褐色土 (LR多、小LR、SY微、黄多)
 - 3 褐色土 (LR多)
 - 4 黒褐色土 (LR多)
 - 5 暗赤褐色土 (LR、SYB、粘土)
 - 6 赤褐色土 (SY多)
 - 7 暗赤褐色土 (小LR、SY微)
- L=A-F=80.200m

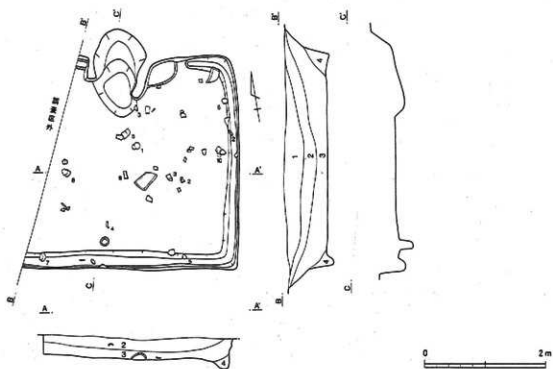


第17図 SI06平・断面図

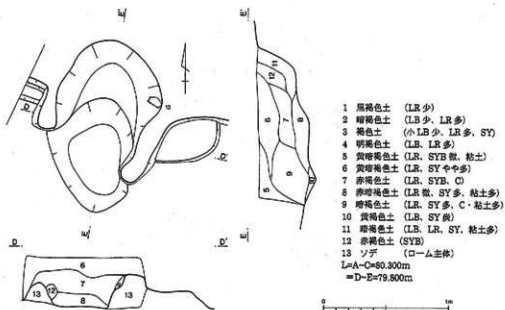


第18図 SI06カマド平・断面図

- 1 黒褐色土 (LR少)
 - 2 暗褐色土 (LR, 小LB少)
 - 3 黄褐色土 (小LB)
 - 4 暗赤褐色土 (LR, SY多)
 - 5 褐色土 (LR, SY粘土微)
 - 6 赤褐色土 (LR, SY多、粘土多)
 - 7 灰褐色土 (大LB, 粘土多)
 - 8 黄褐色土 (ローム主体)
- L=A-C=80.000m

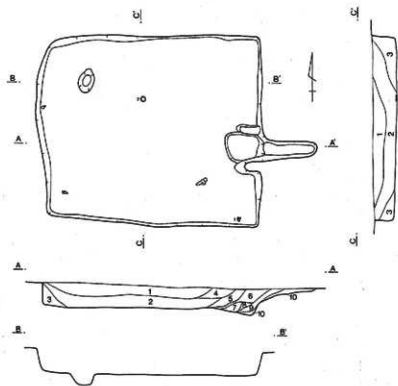


第19図 SI07平・断面図

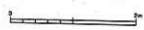


- 1 黒褐色土 (LR 少)
 - 2 暗褐色土 (LB 少, LR 多)
 - 3 褐色土 (小LB 少, LR 多, SY)
 - 4 明褐色土 (LR, LR 多)
 - 5 黄褐色土 (LR, SYB 散, 粘土)
 - 6 黄褐色土 (LR, SY 中多)
 - 7 赤褐色土 (LR, SYB, C)
 - 8 赤褐色土 (LR 散, SY 多, 粘土多)
 - 9 暗褐色土 (LR, SY 多, C・粘土多)
 - 10 黄褐色土 (LB, SY 散)
 - 11 暗褐色土 (LB, LR, SY, 粘土多)
 - 12 赤褐色土 (SYB)
 - 13 ソデ (ローム主体)
- L=A-C=80.300m
 =D-E=79.500m

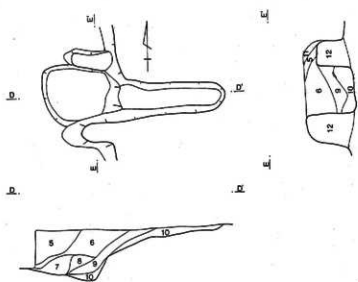
第20図 SI07カマド平・断面図



- 1 黒褐色土 (LB多, 小LB)
 - 2 褐色土 (LB多)
 - 3 暗褐色土 (LB多)
 - 4 暗褐色土 (小LBと粘土)
 - 5 黒褐色土 (LB, SY少)
 - 6 褐色土 (LB, SY, 粘土多)
 - 7 灰褐色土 (粘土多層)
 - 8 暗褐色土 (小LB多)
 - 9 暗褐色土 (SY多)
 - 10 暗赤褐色土 (LB, SY多)
 - 11 黒褐色土 (LB)
 - 12 ソデ (粘土とLBの層)
- L=A-B=80.000m



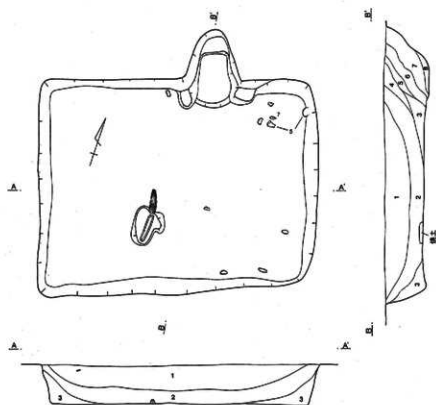
第21図 SI08平・断面図



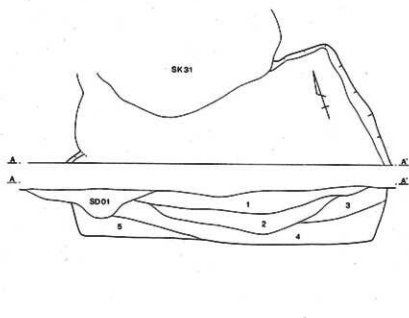
L=80.000m



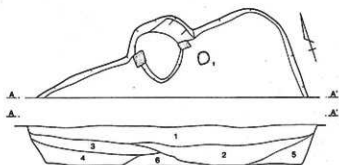
第22図 SI08カマド平・断面図



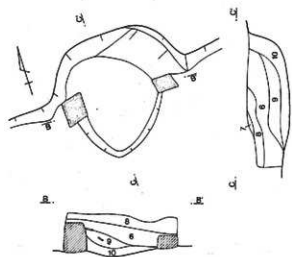
第23图 SI09平·断面图



第24图 SI10平·断面图

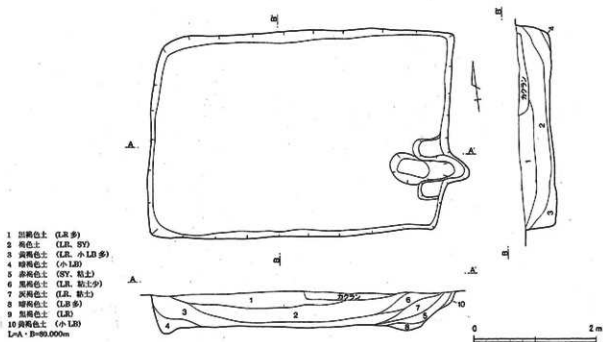


第25図 SI11平・断面図

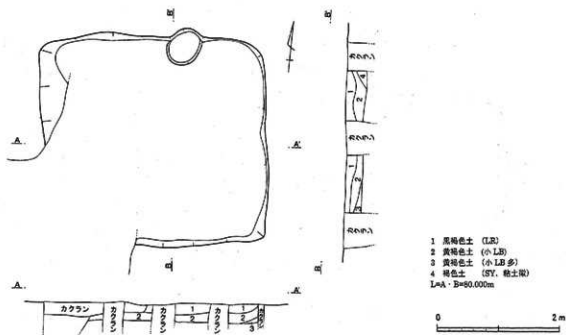


- 1 暗褐色土 (LR 多)
 - 2 黄褐色土 (小LB, LR 多)
 - 3 黒褐色土 (LR)
 - 4 褐色土 (小LB)
 - 5 黒褐色土 (LR)
 - 6 灰褐色土 (粘土多)
 - 7 黒褐色土 (LR, 粘土期)
 - 8 灰褐色土 (粘土多)
 - 9 灰赤褐色土 (SY 多)
 - 10 暗赤褐色土 (SY・小LB)
- L=A-C=79.800m

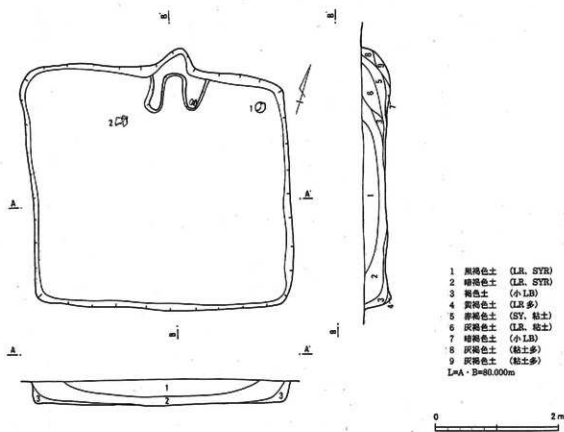
第26図 SI11カマド平・断面図



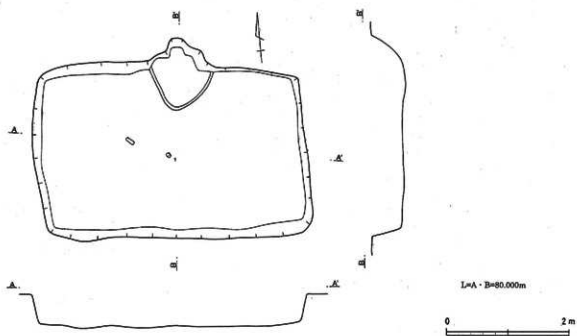
第27図 SI12平・断面図



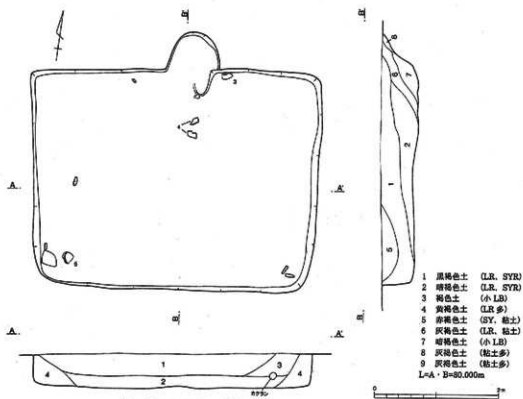
第28図 SI13平・断面図



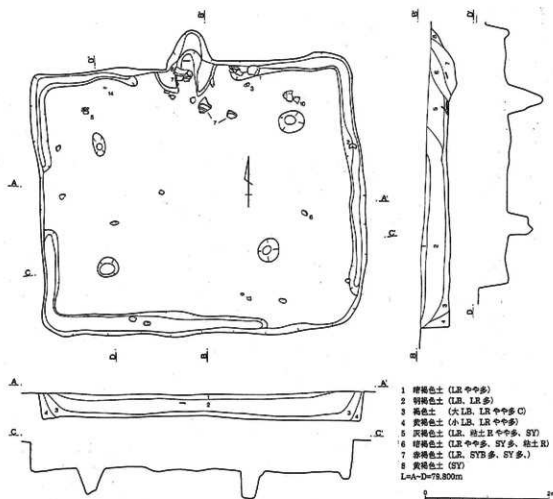
第29图 SI14平·断面图



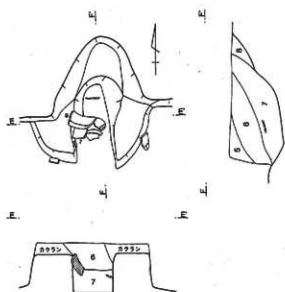
第30图 SI15平·断面图



第31图 SI16平·断面图

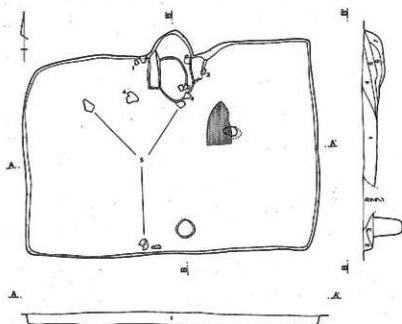


第32图 SI17平·断面图



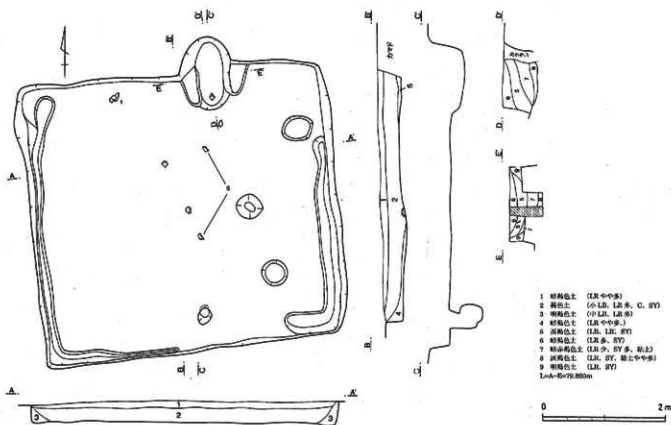
- 5 陶製色土 (LR, 粘土 R 中多, SY)
 6 焼成色土 (LR 中多, SY 多, 粘土 R)
 7 赤褐色土 (LR, SYB 多, SY 多)
 8 黄褐色土 (SY)
 LA-D-P=79.800m

第33図 SI17カマド平・断面図

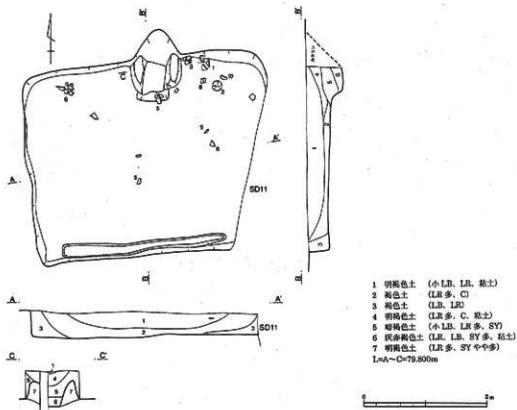


- 1 褐色土 (小LR, LR 多)
 2 焼成褐色土 (小LR, LR 多)
 3 赤褐色土 (小LR, LR 多)
 4 赤褐色土 (中LR, LR, 粘土 中多)
 5 陶製褐色土 (粘土多, SY 多)
 6 赤褐色土 (粘土多, SY 多)
 7 褐色土 (粘土少, SY 少)
 LA-D=79.800m

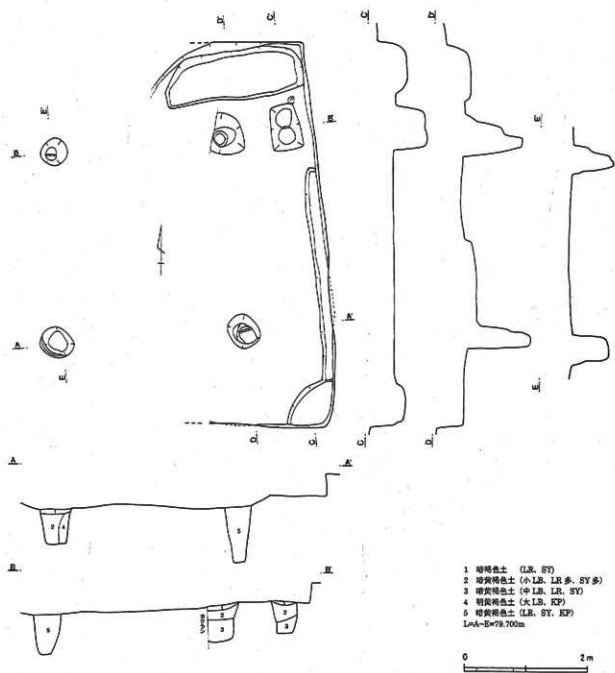
第34図 SI18平・断面図



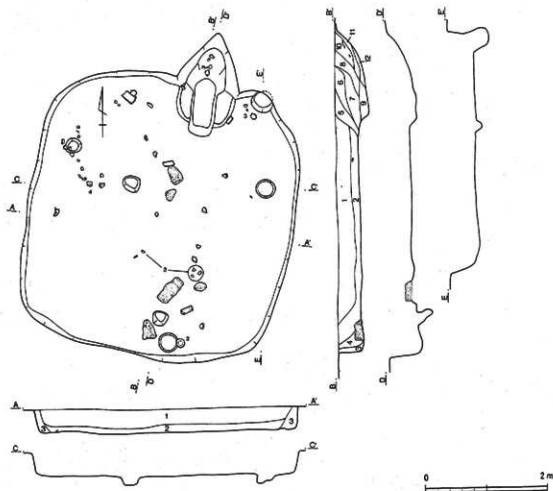
第35图 SI19平·断面图



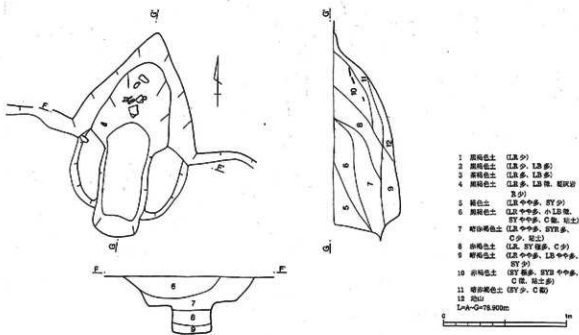
第36图 SI20平·断面图



第37图 SI21平·断面图



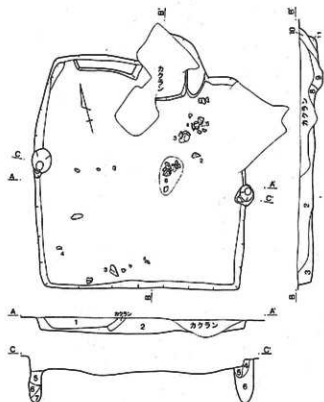
第38図 SI22平・断面図



第39図 SI22カマド平・断面図

- 1 黒褐色土 (L及少)
- 2 黒褐色土 (L及少, L2多)
- 3 黒褐色土 (L及多, L2多)
- 4 黒褐色土 (L及多, L2多, 磁器片 及少)
- 5 黒褐色土 (L及中多, SY少)
- 6 黒褐色土 (L及中多, 小L2, SY中多, C多, 磁土)
- 7 暗赤褐色土 (L及中多, SY多, C少, 磁土)
- 8 赤褐色土 (L及SY多, C少)
- 9 赤褐色土 (L及中多, L2中多, SY少)
- 10 赤褐色土 (SY多, SY中多, C多, 磁土多)
- 11 暗赤褐色土 (SY少, C多)
- 12 砂山

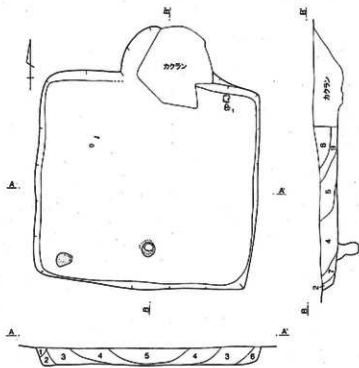
1-4-2-78.900m



- 1 黒褐色土 (GR少, LB多)
 - 2 黒褐色土 (GR多, LB少)
 - 3 黒褐色土 (GR多, LB少)
 - 4 暗褐色土 (GR, LB)
 - 5 黒褐色土 (GR, LB)
 - 6 褐色土 (LR)
 - 7 暗赤褐色土 (地山)
 - 8 暗赤褐色土 (LR少, SY中や多, 粘土多, C)
 - 9 灰赤褐色土 (GR, LB, SY, 粘土)
 - 10 暗赤褐色土 (GR多, 大LR, SY中や多, 粘土多)
 - 11 暗褐色土 (LR, LB)
- L=A-C=78.900m

0 2m

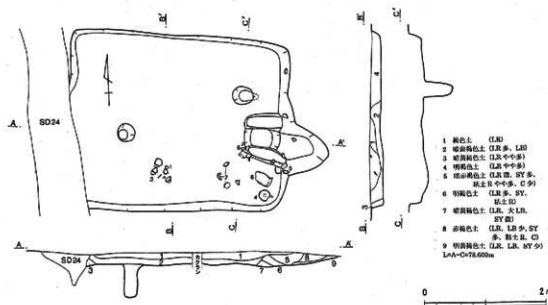
第40図 SI23平・断面図



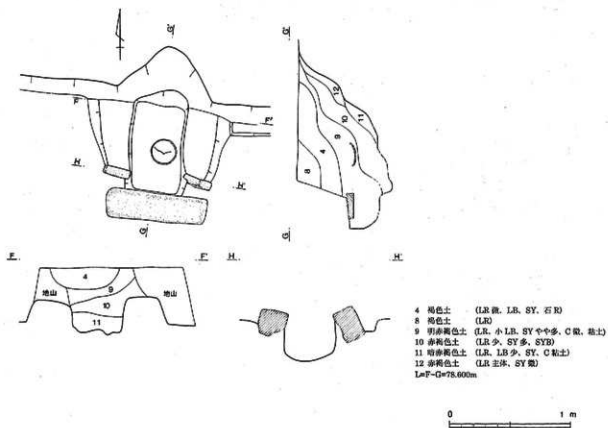
- 1 黒褐色土 (LR多)
 - 2 黒褐色土 (LR少, LB多)
 - 3 黒褐色土 (LR多)
 - 4 黒褐色土 (LR多, LB少)
 - 5 黒褐色土 (LR多, LB多)
 - 6 黒褐色土 (LR多, LB多)
 - 7 黒褐色土 (LR多)
 - 8 黒褐色土 (LR多, LB少)
 - 9 黒褐色土 (LR多, LB多)
- L=A-B=78.700m

0 2m

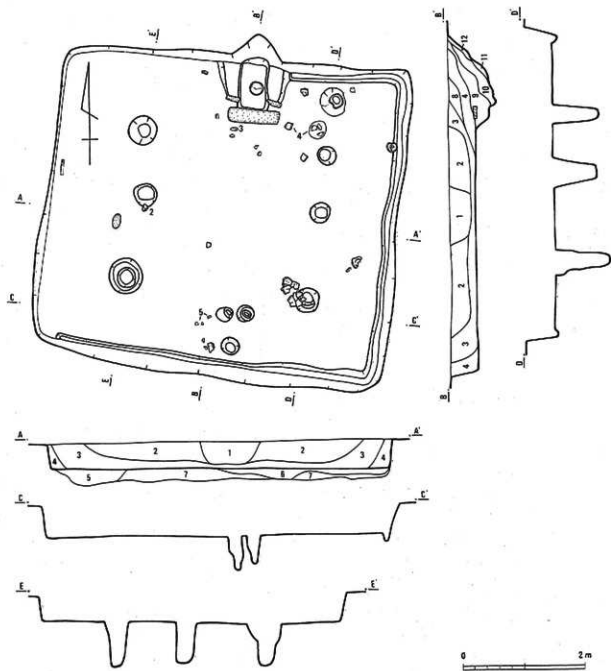
第41図 SI24平・断面図



第42図 SI25平・断面図

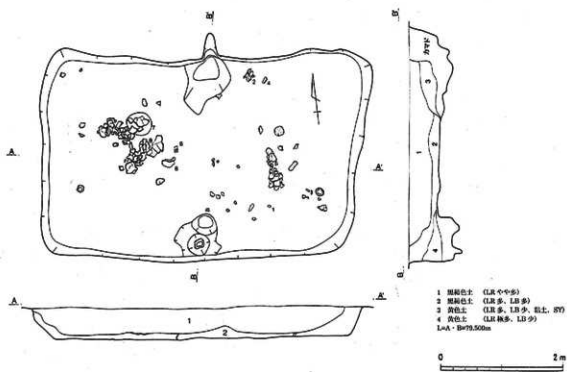


第43図 SI26カマド平・断面図

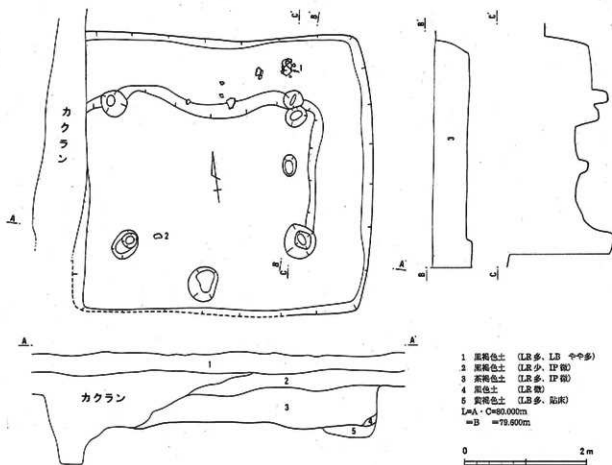


- 1 灰褐色土 (LR 极)
 - 2 灰褐色土 (LR 少)
 - 3 暗褐色土 (LR 多, LB 少)
 - 4 黄褐色土 (LR 极, LB, SY, 甚多)
 - 5 灰褐色土 (LR 多, 小 LB 中多)
 - 6 暗褐色土 (LB 少)
 - 7 暗褐色土 (LB 少)
 - 8 黄褐色土 (LR)
 - 9 暗灰褐色土 (LR, 小 LB, SY 中多, C 极, 粘土)
 - 10 黄褐色土 (LR 少, SY 多, SYB)
 - 11 暗灰褐色土 (LR, LB 少, SY, C 粘土)
 - 12 黄褐色土 (LR 主律, SY 极)
- L=A-B=78.600m

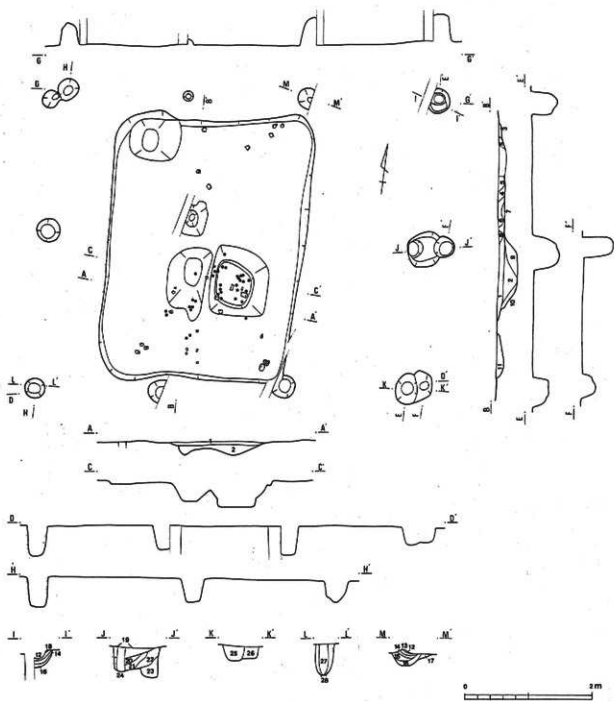
第44图 SI26平·断面图



第45図 SI27平・断面図

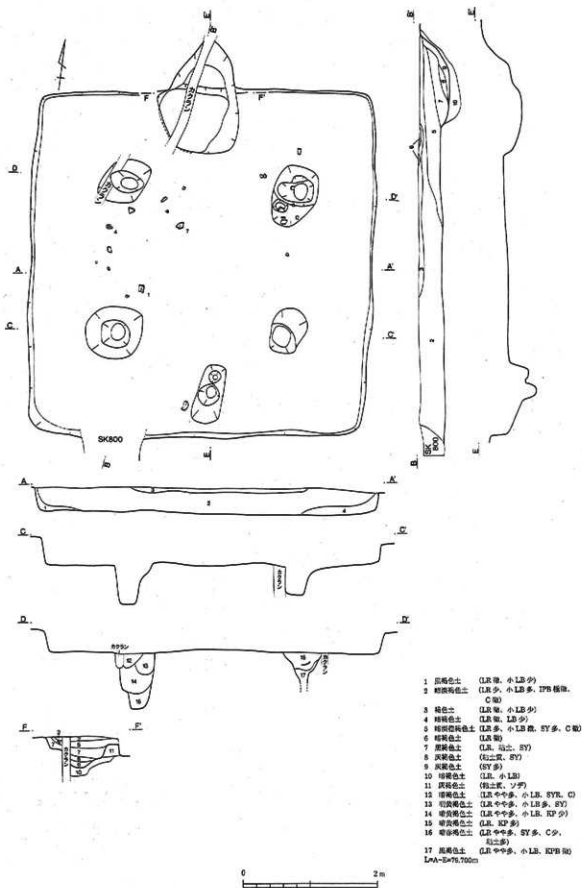


第46図 SI28平・断面図

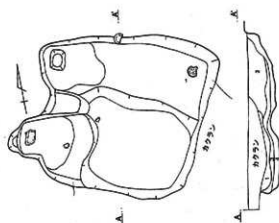


- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 黑土 (LR 多, IP 稀散) | 15 暗黄褐色土 (粘土) |
| 2 黑土 II (LR 少, 小 LB 少, IP 稀散) | 16 暗褐色土 (LR 多, SY 多, 粘土) |
| 3 褐色土 (LR 少, LB 多, IP 稀散) | 17 灰赤褐色土 (LR 多, C 少, 粘土) |
| 4 灰赤土 I (LR 少, 小 LB 多) | 18 暗赤褐色土 (粘土, 砂质, 粘性有) |
| 5 黑土 IV (LR 少, 小 LB) | 19 黄褐色土 (LR 多, 小 LB 中多) |
| 6 暗黄褐色土 (LR 少 CR 多, SY 多) | 20 暗褐色土 (LR 多) |
| 7 暗褐色土 (LR 少, 黑土·SY 少, C 多) | 21 暗黄褐色土 (小 LB 中多) |
| 8 暗灰褐色土 (LR 少, SY 少) | 22 暗褐色土 (LR 少, 小 LB 少) |
| 9 暗黄褐色土 (LR 多, IP 多, C 多) | 23 暗黄褐色土 (LR 多, 小 LB 少) |
| 10 暗黄褐色土 (LR 多, IP 多) | 24 黄褐色土 (LR 少) |
| 11 黄褐色土 (LR 多) | 25 暗褐色土 (LR 中多, 小 LB 少, C 少) |
| 12 灰褐色土 (粘土) | 26 黑褐色土 (LR 中多, 小 LB 少) |
| 13 暗赤褐色土 (SY 少, 粘土) | 27 暗褐色土 (LR 中多, LB 少) |
| 14 灰赤褐色土 (粘土) | 28 暗黄褐色土 (LR 多, 小 LB 多) |
- L=A-M=79.700m

第 47 图 S29 平·断面图



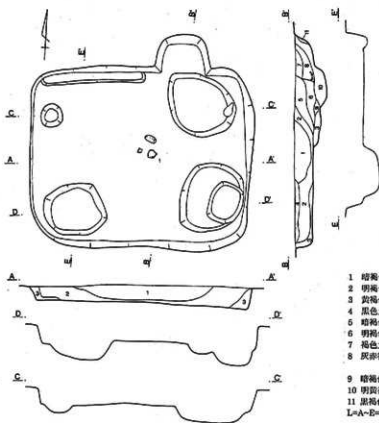
第 48 图 S30 平·断面图



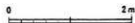
- 1 暗褐色土 (LR 中々多, LB 少)
 - 2 暗黄褐色土 (LB 主体)
 - 3 黄褐色土 (LR 少, 小 LB 微)
 - 4 暗黄褐色土 (大 LB 多, LR 多)
- L=79.300m



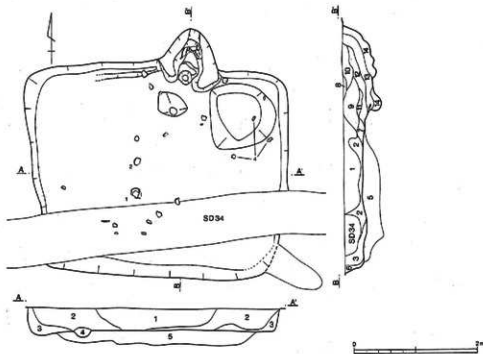
第49图 SI31平・断面图



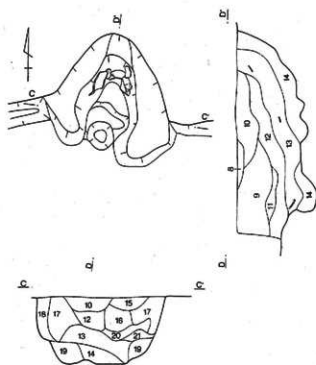
- 1 暗褐色土 (LR 多, 小 LB 少, IP 微)
 - 2 明褐色土 (LR 多, 大 LB 少, IP 微)
 - 3 黄褐色土 (LB 主体, LR 多)
 - 4 黑色土 (LB 少)
 - 5 暗褐色土 (LR 多, SY 微)
 - 6 明褐色土 (LR 多, SY 微, C 微)
 - 7 褐色土 (LR 少, SY 微)
 - 8 灰黄褐色土 (LE, SY 中々多, SYB 多, C 少, 粘土)
 - 9 暗褐色土 (LR 少, 小 LB)
 - 10 明黄褐色土 (LR 少, 小 LB, 大 LB)
 - 11 黑褐色土 (LR 微, SY 微)
- L=A-E=78.600m



第50图 SI32平・断面图



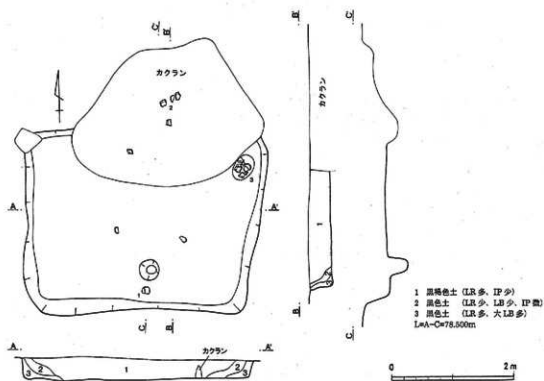
第51図 SI33平・断面図



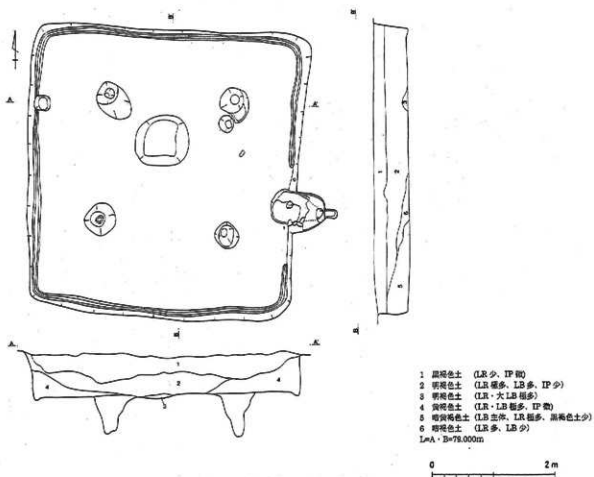
第52図 SI33カマダ平・断面図

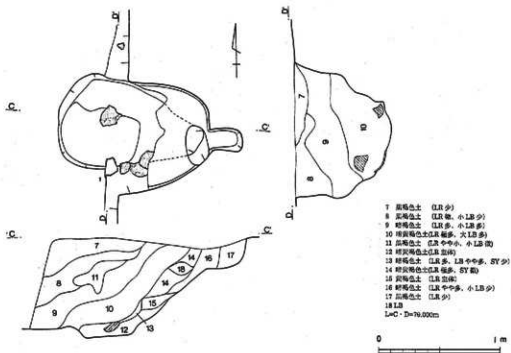
- | | | |
|----|------|-----------------------|
| 1 | 灰褐色土 | (L灰中多, 小LS少, IF固) |
| 2 | 暗褐色土 | (L灰多, IF固) |
| 3 | 暗褐色土 | (L灰極多, LI中多, IF固) |
| 4 | 灰褐色土 | (L灰土層) |
| 5 | 黏り灰 | |
| 6 | 灰土 | (C-A土層) |
| 7 | 灰褐色土 | (L灰多, LB多, SY多) |
| 8 | 暗褐色土 | (L灰, SY) |
| 9 | 暗褐色土 | (L灰少, SY少) |
| 10 | 赤褐色土 | (L灰中多, 小LS, SY多, 粘土層) |
| 11 | 赤褐色土 | (L灰多, SY) |
| 12 | 暗褐色土 | (L灰多, SY多) |
| 13 | 赤褐色土 | (SY) |
| 14 | 灰褐色土 | (L灰多, 大LD) |
| 15 | 暗褐色土 | (L灰, 大LS, SY少, 粘土層) |
| 16 | 暗褐色土 | (L灰少, SY中多) |
| 17 | 暗褐色土 | (L灰少, SY中多, SY固) |
| 18 | 赤褐色土 | (L灰中多, LI, SY中多) |
| 19 | 暗褐色土 | (L灰少, LB, SY) |
| 20 | 暗褐色土 | (L灰, SY) |
| 21 | 赤褐色土 | (L灰多, SY中多, C層) |
- L/A-D=78.500m

0 1m

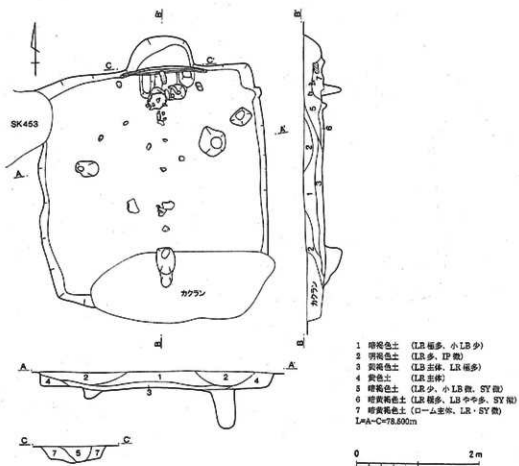


第53図 SI34平・断面図

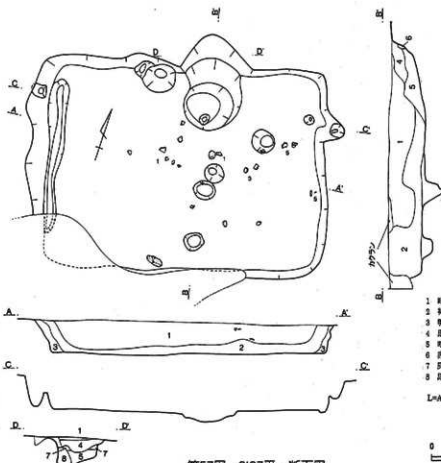




第55図 SI35カマド平・断面図



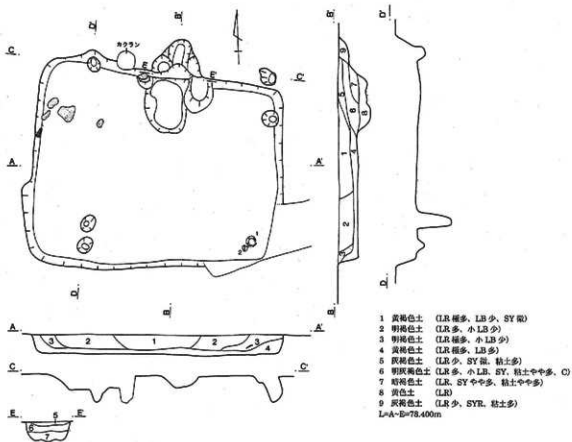
第56図 SI36平・断面図



- 1 暗褐色土 (LR層多, 小LB層)
- 2 褐色土 (LR層多, 小LB少)
- 3 明褐色土 (LR層中多, LB層)
- 4 黒褐色土 (LR層, SY層, 粘土やや多)
- 5 暗褐色土 (LR少, SY少, 粘土やや少)
- 6 赤褐色土 (SY層)
- 7 灰褐色土 (粘土主体, SY少)
- 8 黒褐色土 (LR層, LB層, SY層, 粘土少)

L=A-D=78.500m

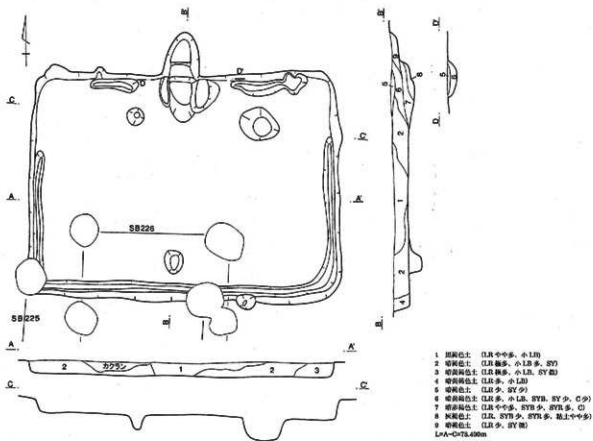
第57図 SI37平・断面図



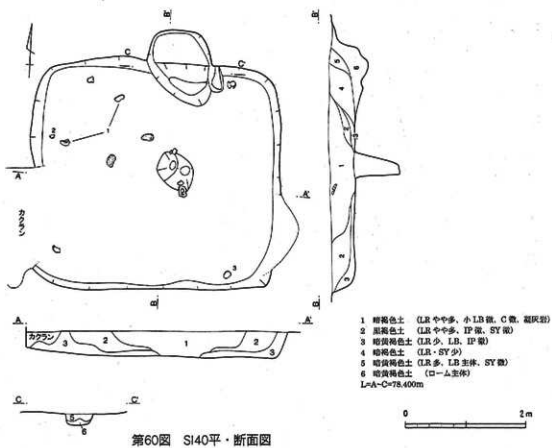
- 1 黄褐色土 (LR層多, LB少, SY層)
- 2 暗褐色土 (LR多, 小LB少)
- 3 明褐色土 (LR層多, 小LB少)
- 4 黄褐色土 (LR層多, LB少)
- 5 灰褐色土 (LR少, SY層, 粘土多)
- 6 明灰褐色土 (LR多, 小LB, SY, 粘土やや多, C)
- 7 暗褐色土 (LR, SYやや多, 粘土やや多)
- 8 黄褐色土 (LB)
- 9 灰褐色土 (LR少, SY, 粘土多)

L=A-B=78.400m

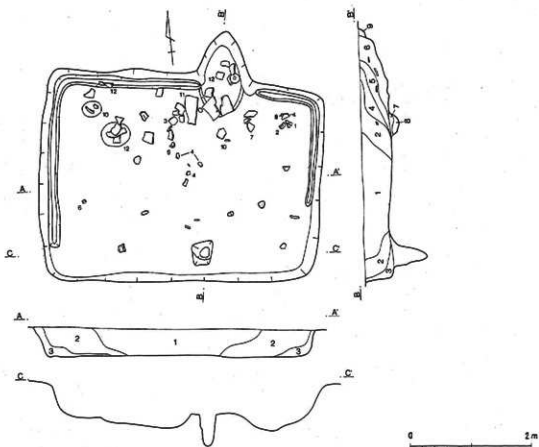
第58図 SI38平・断面図



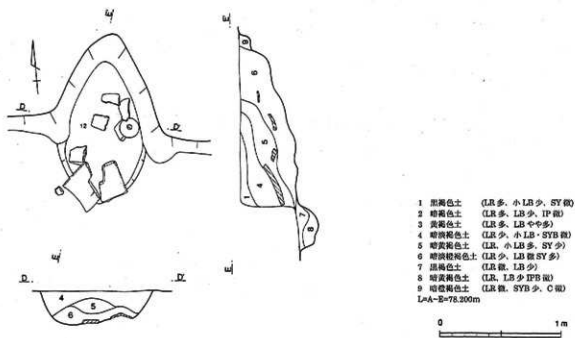
第59図 SI39平・断面図



第60図 SI40平・断面図

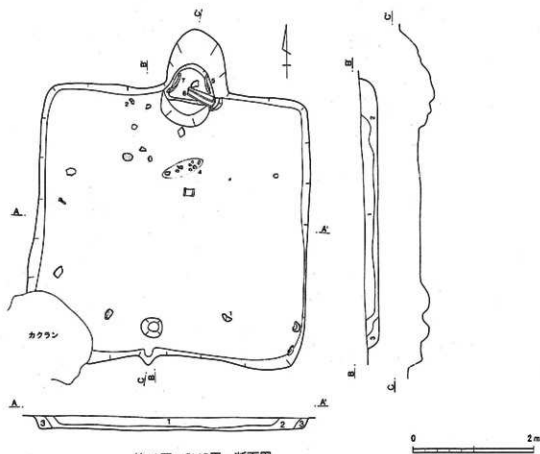


第61図 SI41平・断面図

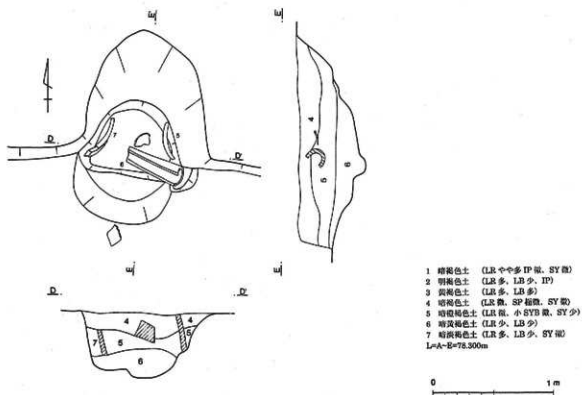


第62図 SI41カマド平・断面図

- | | | |
|---|------|----------------------|
| 1 | 黒褐色土 | (LR 多, 小 LB 少, SY 0) |
| 2 | 暗褐色土 | (LR 多, LB 少, IP 0) |
| 3 | 黄褐色土 | (LR 多, LB 中多) |
| 4 | 暗褐色土 | (LR 少, 小 LB・SY 多) |
| 5 | 暗褐色土 | (LR 少, LB 多, SY 少) |
| 6 | 暗褐色土 | (LR 少, LB 多, SY 多) |
| 7 | 黒褐色土 | (LR 多, LB 少) |
| 8 | 暗褐色土 | (LR, LB 少 IP 多) |
| 9 | 暗褐色土 | (LR 多, SY 少, C 多) |
- L=A-B=78.200m

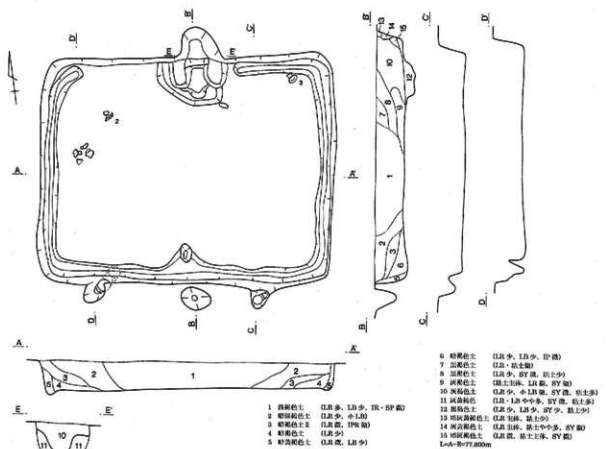


第63図 SI42平・断面図

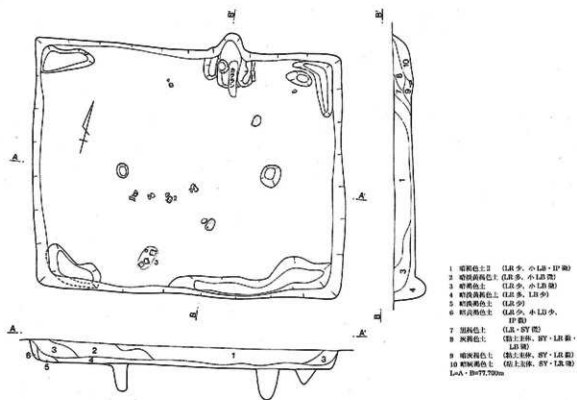


- 1 暗褐色土 (LR やや多 IP 多, SY 多)
 - 2 明褐色土 (LR 多, LB 少, IP)
 - 3 黄褐色土 (LB 多, LB 多)
 - 4 暗褐色土 (LR 多, SP 多, SY 多)
 - 5 暗褐色土 (LR 多, 小 SYB 多, SY 少)
 - 6 暗褐色土 (LR 少, LB 少)
 - 7 暗褐色土 (LR 多, LB 少, SY 多)
- L=A-B=78.300m

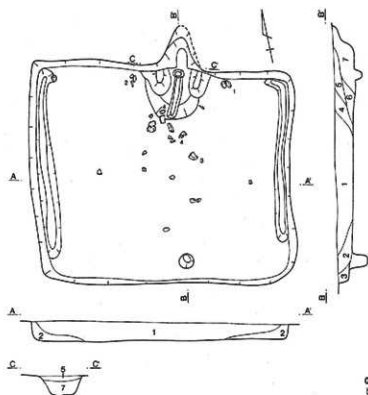
第64図 SI42カマド平・断面図



第65图 SI43平·断面图

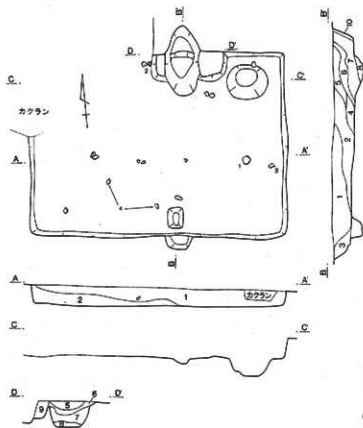


第66图 SI44平·断面图



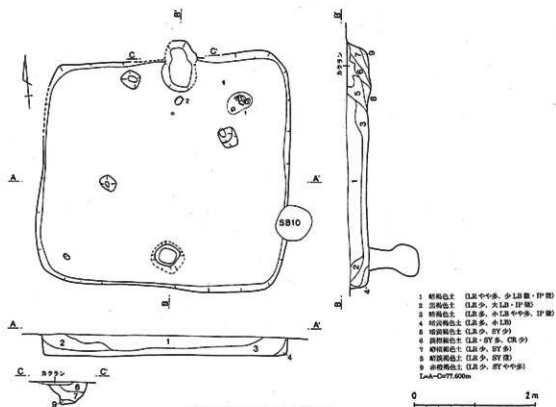
- 1 暗黄褐色土 (LR多, LB・IP 弱)
 - 2 暗褐色土 (LR少, LB 弱)
 - 3 灰褐色土 (LR・LB 弱)
 - 4 黑褐色土 (LR・LB やや多, SY 弱)
 - 5 暗黄褐色土 (LR多, LB少, SY多)
 - 6 暗黄褐色土 (LR多, LB多, SY多)
 - 7 暗褐色土 (LRやや多, SY多)
- L=A-C=78.000m

第67図 SI45平・断面図

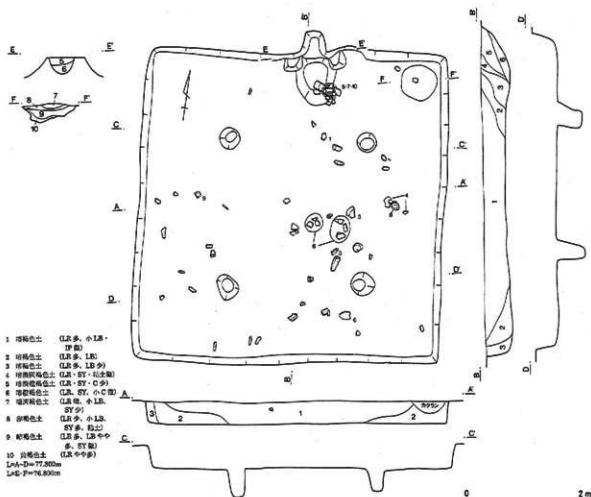


- 1 暗黄褐色土 (LR多, 小LB・LB 弱)
 - 2 褐色土 (LR多, LB, SY)
 - 3 灰褐色土 (LR少)
 - 4 黑褐色土 (LR多, 小LB 弱)
 - 5 暗黄褐色土 (LB 主体, LR多, SY少)
 - 6 灰褐色土 (LR多, LB やや多, SY少)
 - 7 暗黄褐色土 (LR多, LB・SY やや多)
 - 8 灰黄褐色土 (LRやや多, LB・SY少)
 - 9 暗褐色土 (LRやや多, LB少, SY 弱)
 - 10 暗黄褐色土 (LR少, SY 弱)
- L=A-D=77.800m

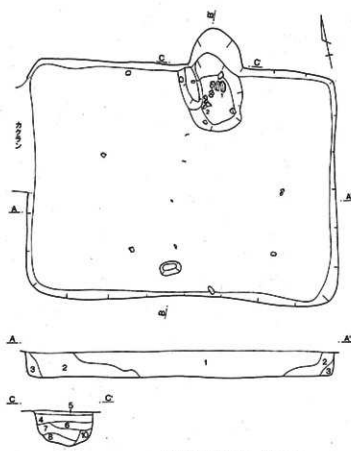
第68図 SI46平・断面図



第69図 SI47平・断面図

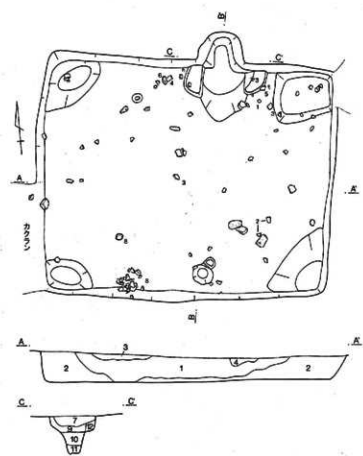


第70図 SI48平・断面図



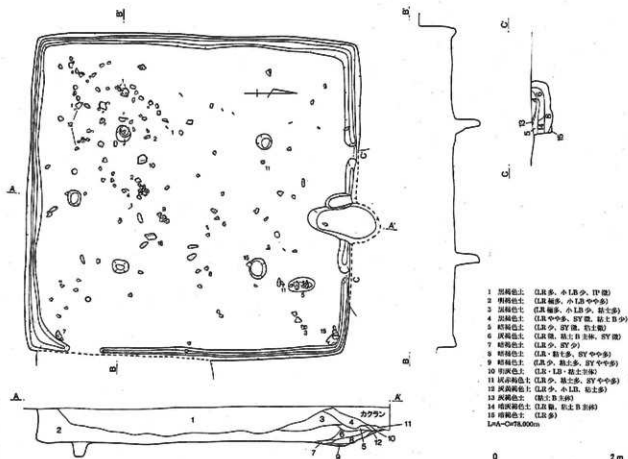
- 1 暗褐色土 (L灰多, 小LB, 1P多)
 - 2 黑褐色土 (L灰中多, 小LB·1P·SY少)
 - 3 黄褐色土 (L灰, LB)
 - 4 暗褐色土 (L灰多, 小LB, 1P, SY多)
 - 5 暗褐色土 (L灰少, SY多)
 - 6 灰赤褐色土 (L灰中多, 小LB, 1P, SY中多)
 - 7 暗褐色土 (L灰少, 小SY中多, 灰土)
 - 8 暗褐色土 (L灰多, 小LB, SY, 灰土)
 - 9 灰褐色土 (L灰多, LB, 灰土)
 - 10 明褐色土 (L灰, 灰土, 1P多)
- LsA-Q77.800m

第71图 S149平·断面图

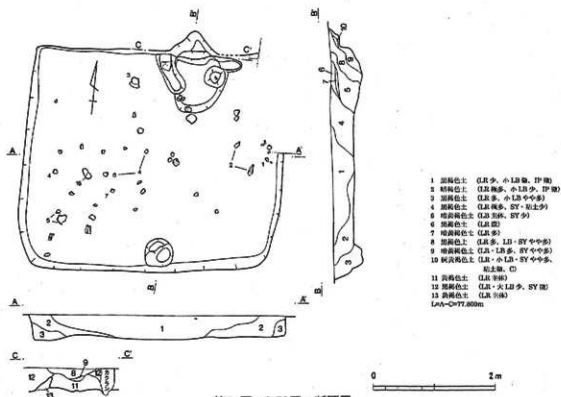


- 1 黄褐色土 (L灰多, 大LB多, 1P多)
 - 2 黑褐色土 (L灰中多)
 - 3 黄褐色土 (L灰多, 小LB中多)
 - 4 黑褐色土 (L灰中多, 1P多)
 - 5 黑褐色土 (L灰少, 小LB, SY, 灰土少)
 - 6 暗褐色土 (L灰·SY中多, C少)
 - 7 暗褐色土 (L灰少, 小LB, SY多, 灰土多)
 - 8 暗褐色土 (L灰, 小LB少, SY多, 灰土多, C)
 - 9 暗褐色土 (L灰多, LB中多)
 - 10 明褐色土 (L灰多, 灰土少, SY少)
- LsA-Q77.600m

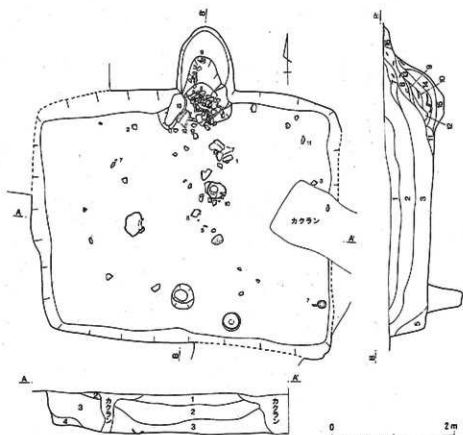
第72图 S150平·断面图



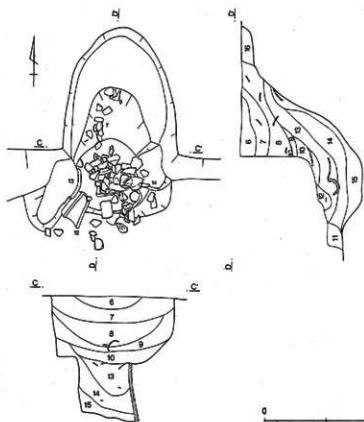
第73図 SI51平・断面図



第74図 SI52平・断面図



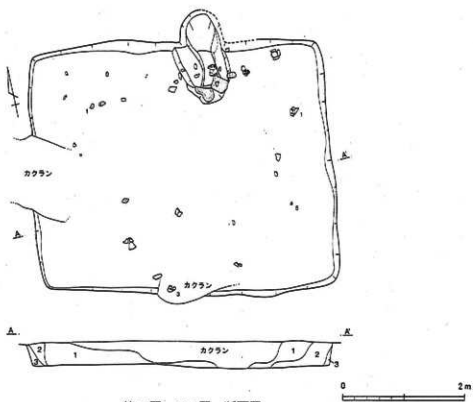
第75図 SI53平・断面図



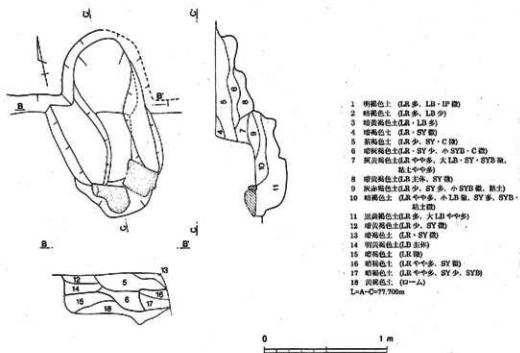
第76図 SI53カマド平・断面図

- 1 黒褐色土 (灰少, IP 微)
- 2 黒褐色土 (灰多, IP 少)
- 3 暗赤褐色土(灰多, IP 少)
- 4 暗赤褐色土(灰多, L灰多)
- 5 暗赤褐色土(灰多, LB 多)
- 6 暗褐色土 (灰少, IP, C)
- 7 褐色土 (灰少, IP 微)
- 8 褐色土 (灰中多, 小LB)
- 9 明褐色土 (灰中多, SY・粘土中少, C)
- 10 明褐色土 (灰多, SY 中多, 粘土多)
- 11 暗灰褐色土(灰多, SY 少, 粘土)
- 12 暗灰褐色土(SY 微, 粘土多, C)
- 13 灰赤土 (灰少, SY 中多, SYB, 粘土多)
- 14 暗赤褐色土(灰少, LB, SY 多, 粘土中多)
- 15 黒褐色土 (灰多, 少LB 中多, SY・粘土微)
- 16 暗褐色土 (灰多, IP)

L=A-D=77.800m

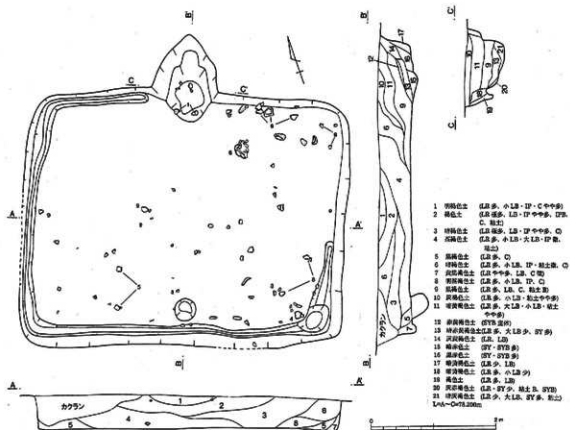


第77図 SI54平・断面図

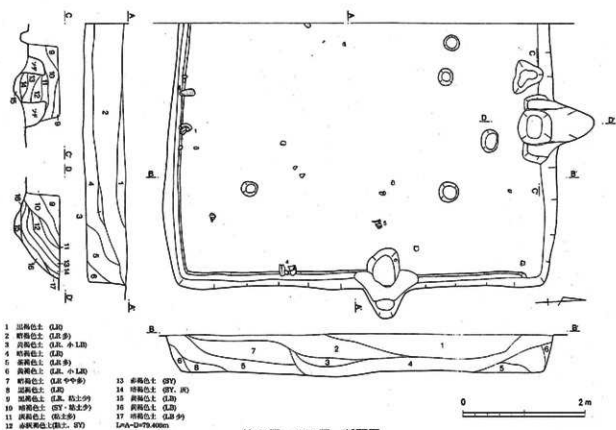


- 1 明褐色土 (L土多, LB・IP 陶)
 - 2 暗褐色土 (L土多, LB 少)
 - 3 暗褐色土 (L土多, LB 少)
 - 4 暗褐色土 (L土・SY 陶)
 - 5 暗褐色土 (L土少, SY・C 陶)
 - 6 暗褐色土 (L土・SY 少, 小 SYB・C 陶)
 - 7 暗褐色土 (L土多, 大 LB・SY・SYB 陶, 粘土中多)
 - 8 暗褐色土 (L土多, SY 陶)
 - 9 暗褐色土 (L土少, SY 多, 小 SYB 陶, 粘土)
 - 10 暗褐色土 (L土中多, 小 LB 陶, SY 多, SYB, 粘土)
 - 11 暗褐色土 (L土多, 大 LB 中多)
 - 12 暗褐色土 (L土少, SY 陶)
 - 13 暗褐色土 (L土・SY 陶)
 - 14 明褐色土 (L土多)
 - 15 暗褐色土 (L土多)
 - 16 暗褐色土 (L土中多, SY 陶)
 - 17 暗褐色土 (L土中多, SY 少, SYB)
 - 18 暗褐色土 (ローム)
- L-A-C=77.700m

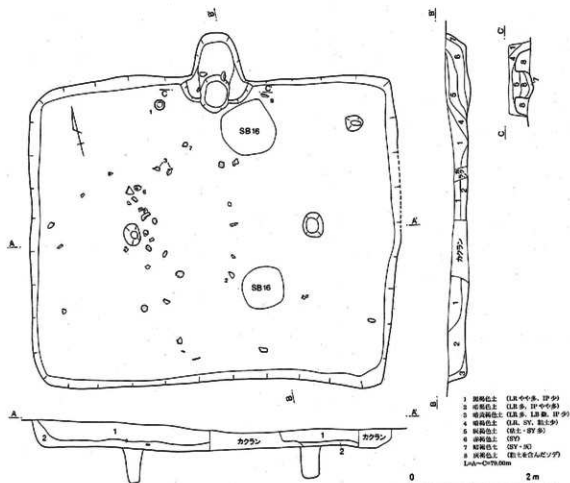
第78図 SI54カマド平・断面図



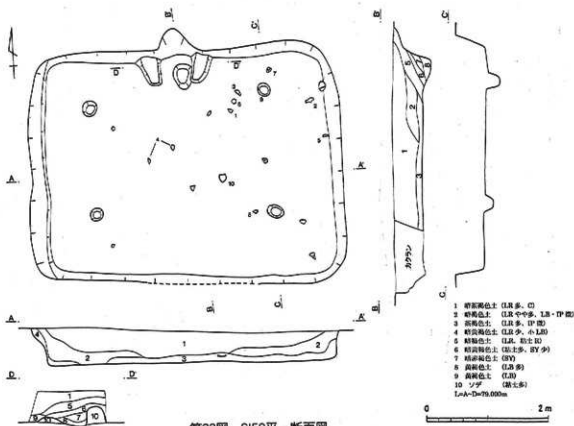
第79図 S155平・断面図



第80図 S156平・断面図



第81図 SI57平・断面図



第82図 SI58平・断面図

SI58 (第82図)

位置 II次調査区 平面形 南北3.6m×東西4.9mの長方形。方位 N-0° -E 床面 ローム地山。壁 確認面から深さ45cm。壁溝 無。柱穴 4本。カマド 北カマド。遺物 実測可能な遺物は土師器坏1、須恵器高台付坏、蓋1。

2 掘立柱建物跡

SB01 (第83図)

位置 I次調査区 平面形 南北5.6m×東西4.0mのほぼ長方形。間数 2間×2間。方位 N-4° -W 遺物 無。

SB02 (第83図)

位置 I次調査区 平面形 南北4.0m×東西5.2mのやや不整な長方形。間数 2間×2間。方位 N-83° -W 遺物 無。備考 総柱式か？。

SB03 (第83図)

位置 I次調査区 平面形 南北4.2m×東西4.2mのやや不正な方形。間数 2間×2間。方位 N-1° -W 遺物 無。備考 中央がやや外側に張り出す。

SB04 (第83図)

位置 I次調査区 平面形 南北3.7m×東西3.2mの長方形。間数 2間×2間。方位 N-0° -E 遺物 備考 SI08と切り合う。

SB05 (第83図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.6m?×東西4.0mの長方形。間数 4間?×2間。方位 N-3° -E 遺物 無。備考 一部調査区外。

SB06 (第84図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.2m×東西6.0mの長方形。間数 2間×2間。方位 N-88° -W 遺物 無。

SB07 (第84図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.6m×東西6.0mの長方形。間数 2間×3間。方位 N-85° -W 遺物 無。備考 総柱式か？。

SB08 (第84図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.2m×東西5.6mのほぼ長方形。間数 1間×4間。方位 N-87° -W 遺物 無。

SB09 (第85図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.8m×東西10.4mの長方形。間数 2間×2間の掘立柱建物の東西の両方向に半間分の底が付く。方位 N-87° -W 遺物 無。備考 総柱式。

SB10 (第85図)

位置 II次調査区 平面形 南北9.0m×東西4.0mの長方形。間数 3間×2間。方位 N-3° -E 遺物 無。備考 側柱式。

SB12 (第86図)

位置 II次調査区 平面形 南北1m×東西4.4mの長方形。間数 1間×2間。方位 N-2° -W 遺物 無。備考 南側が調査区外となる。

SB13 (第86図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.8m×東西3.6mの台形。間数 1間×1間。方位 N-4° -E 遺物 無。

SB14 (第86図)

位置 II次調査区 平面形 南北4.8m×東西3.6mの台形。間数 1間×1間。方位 N-76° -E 遺物 無。

SB15 (第86図)

位置 II次調査区 平面形 南北2.5m×東西6.6mのほぼ長方形。間数 1間×2間?。方位 N-0° -E 遺物 無。備考 側柱式。

SB16 (第87・88図)

位置 II次調査区 平面形 南北16.0m×東西5.0mの長方形。間数 6間×2間。方位 N-4° -E 遺物 無。備考 側柱式、掘り方は長方形で、直径20~30cmの柱痕を確認。SI61を切る。

SB17 (第89・90図)

位置 II次調査区 平面形 南北15.4m×東西4.8mの長方形。間数 6間×2間。方位 N-5° -E 遺物 無。備考 側柱式、掘り方は長方形で、直径20~30cmの柱痕を確認。

SB18 (第91図)

位置 II次調査区 平面形 南北5.8m×東西1mの長方形。間数 3間×1間。方位 N-0° -E 遺物 無。備考 側柱式、西側は調査区外。

SB19 (第91図)

位置 II次調査区 平面形 南北6.6m×東西4.4mの長方形。間数 3間×2間。方位 N-3° -W 遺物 無。備考 一部擾乱を受けている。

SB20 (第91図)

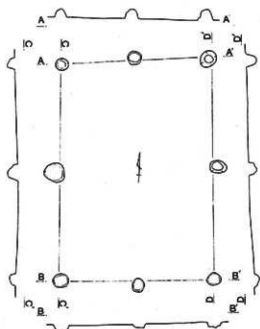
位置 II次調査区 平面形 南北4.8m×東西8.6mの長方形。間数 2間×4間。方位 N-88° -W 遺物 無。備考 側柱式。

SB60 (第91図)

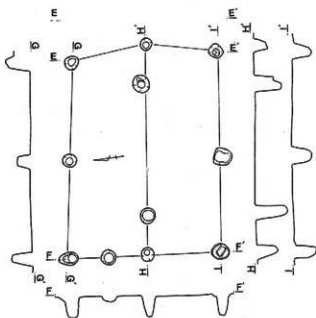
位置 II次調査区 平面形 南北5.8m×東西1 間数 4間×1間。方位 N-6° -E 遺物 無。

SB61 (第91図)

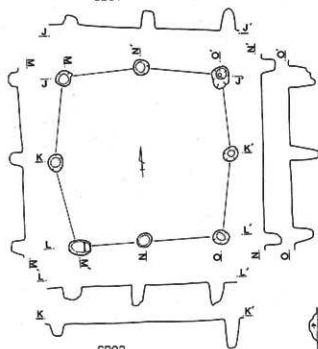
位置 II次調査区 平面形 南北3.8m×東西1 間数 2間×1間。方位 N-2° -E 遺物 無。



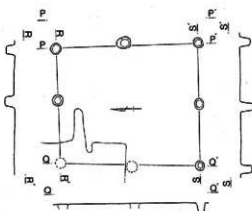
SB01



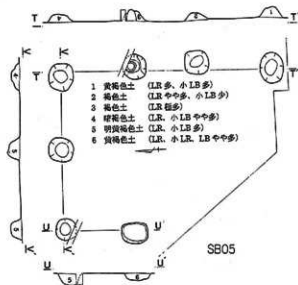
SB02



SB03



SB04



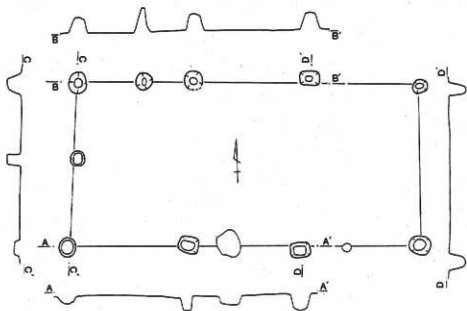
SB05

L=A-D=80.100m
 =E-O=72.800m
 =P-V=80.000m

- 1 黄褐色土 (LR多, 小LB多)
- 2 褐色土 (LR中多, 小LB少)
- 3 褐色土 (LR很多)
- 4 暗褐色土 (LR, 小LB中多)
- 5 明黄褐色土 (LR, 小LB多)
- 6 黄褐色土 (LR, 小LR, LB中多)

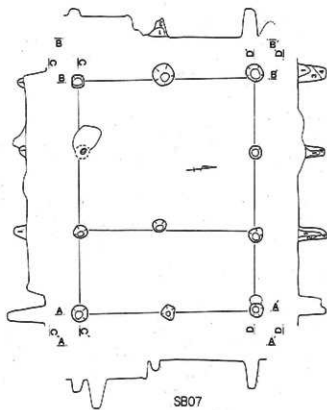


第83图 SB01~05平·断面图

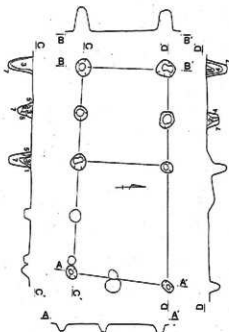


SB06

L=A-D=78.500m



SB07



SB08

SB07

- 1 暗黄褐色土 (LR多, LB中中多)
- 2 黑褐色土 (LR少, 小LB固)
- 3 黄褐色土 (LR·LB多)
- 4 暗黄褐色土 (LR多, 大LB少)

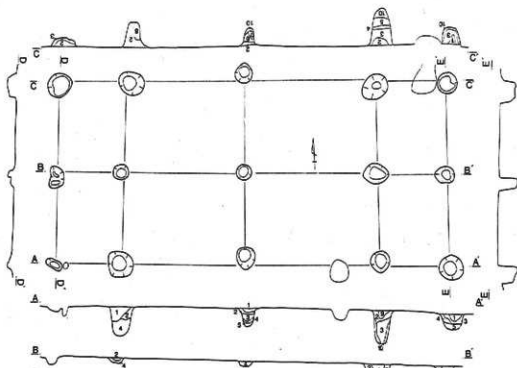
L=A-D=78.500m

- 1 暗褐色土 (LR少)
- 2 暗褐色土 (LR多, LB中中多)
- 3 暗黄褐色土 (LR少, LB少)
- 4 暗黄褐色土 (LR中中多, LB少)
- 5 暗黄褐色土 (LR多, LB多)
- 6 暗褐色土 (LR少)
- 7 黄褐色土 (LB主层)

L=A-D=78.500m

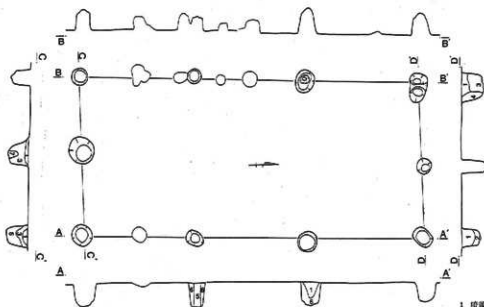
第84图 SB06~08平·断面图





SB09

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 褐色土 (LR 中中多, LB 中中多) | 6 紫褐色土 (LR 少, IP 中) |
| 2 暗褐色土 (LR 少, LB 少) | 7 紫褐色土 (LR 多, LB 少, IP 中) |
| 3 暗褐色土 (LR 多, 大 LB 多) | 8 暗褐色土 (LR · LB 中中多) |
| 4 黄褐色土 (LB 主柱) | 9 暗褐色土 (LR 中中多, IP 中) |
| 5 黑褐色土 (LR 少) | 10 黄褐色土 (LR 多, LB 多) |
- L-A-D=78.30m

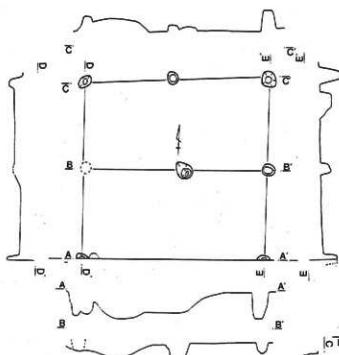


SB10

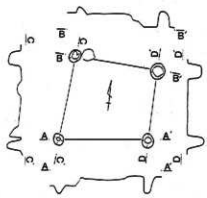
- | |
|-----------------------|
| 1 暗黄褐色土 (LR, LB 多) |
| 2 暗褐色土 (LR 少, LB 少) |
| 3 暗褐色土 (LR 多, LB 中中多) |
| 4 暗褐色土 (LR 中中多, LB 少) |
| 5 暗褐色土 (LR 少) |
| 6 紫褐色土 (LR, LB 多) |
| 7 暗褐色土 (LR 中中多) |
- L-A-D=77.600m

第85图 SB09-10·平面·断面图

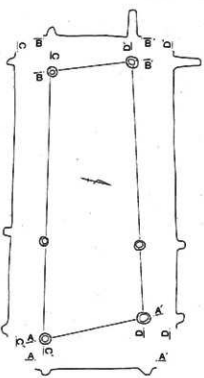




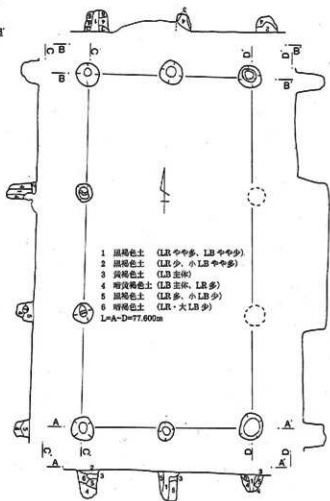
SB12 L=A-D=78.600m



SB13 L=A-D=77.600m



SB14 L=A-D=77.900m

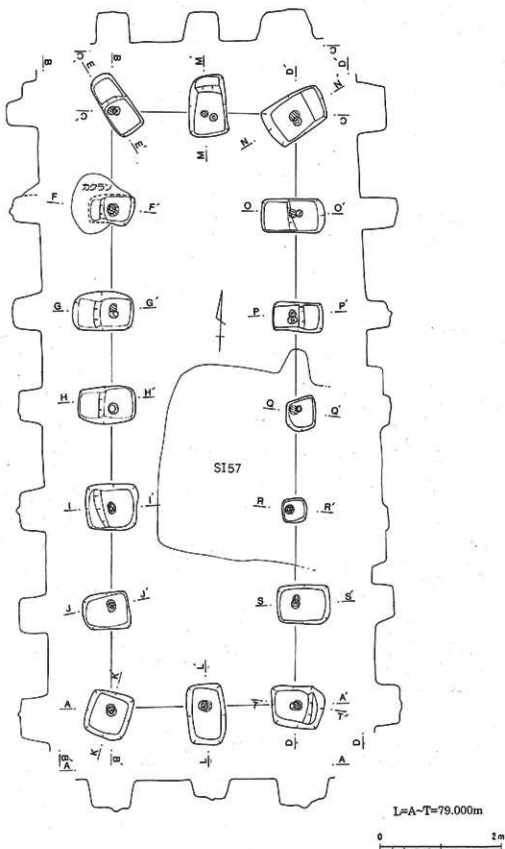


SB15

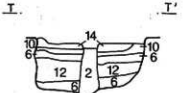
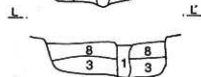
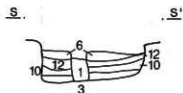
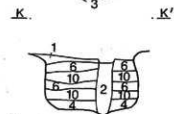
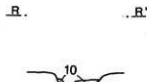
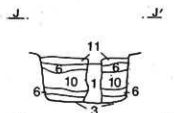
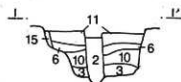
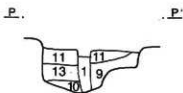
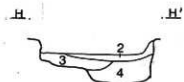
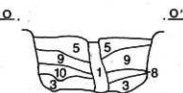
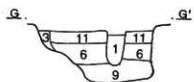
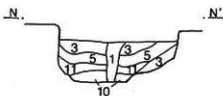
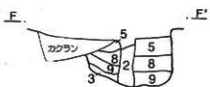
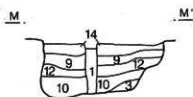
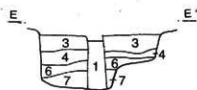
- 1 混褐色土 (LR 中中多, LB 中中少)
 - 2 混褐色土 (LR 少, 小 LB 中中多)
 - 3 黄褐色土 (LB 主床)
 - 4 暗黄褐色土 (LB 主床, LR 多)
 - 5 混褐色土 (LR 多, 小 LB 少)
 - 6 暗褐色土 (LR · 大 LB 少)
- L=A-D=77.600m



第86图 SB12~15平·断面图



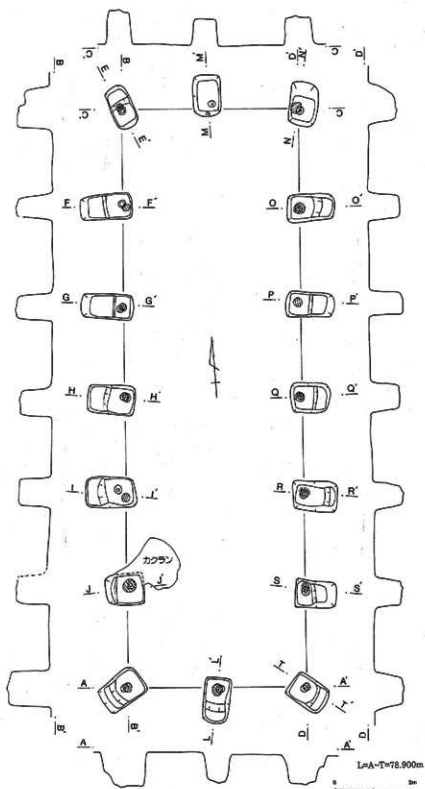
第87図 SB16平・断面図



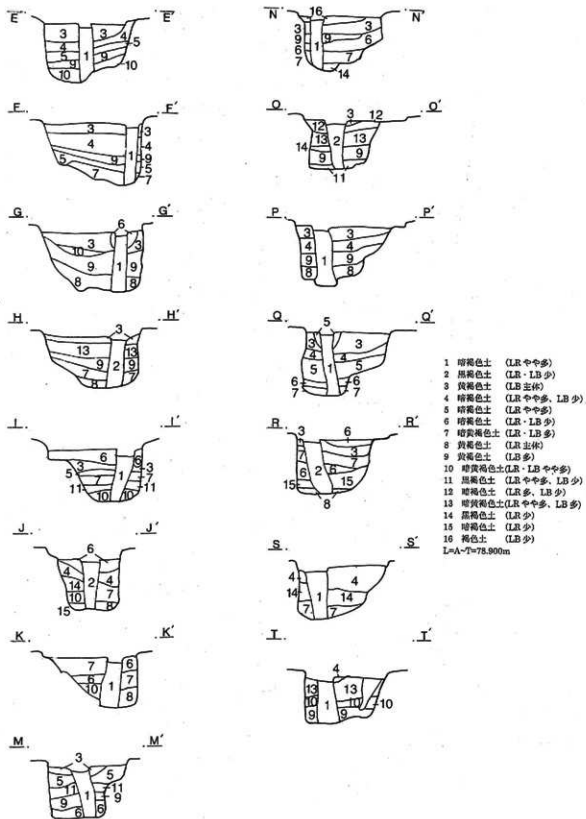
- 1 暗褐色土 (LR 中や多)
 - 2 黒褐色土 (LR 少)
 - 3 黄褐色土 (LB 主体)
 - 4 暗褐色土 (LR 中や多, 小 LB 少)
 - 5 暗黄褐色土 (LR 少, LB 多)
 - 6 暗黄褐色土 (LR・LB 中や多)
 - 7 黒褐色土 (LR 中や多, 小 LB 少)
 - 8 暗黄褐色土 (LR・LB 少)
 - 9 暗黄褐色土 (LR 少, LB 多)
 - 10 暗黄褐色土(LR 中や多, LB 多)
 - 11 暗褐色土 (LR・LB 中や多)
 - 12 暗黄褐色土(LR・LB 多)
 - 13 黒褐色土 (LR 少, LB 中や多)
 - 14 暗黄褐色土(LR 多, LB 少)
 - 15 黄褐色土 (LR 主体)
- L=A-T=79.000m

第88図 SB16柱穴断面図

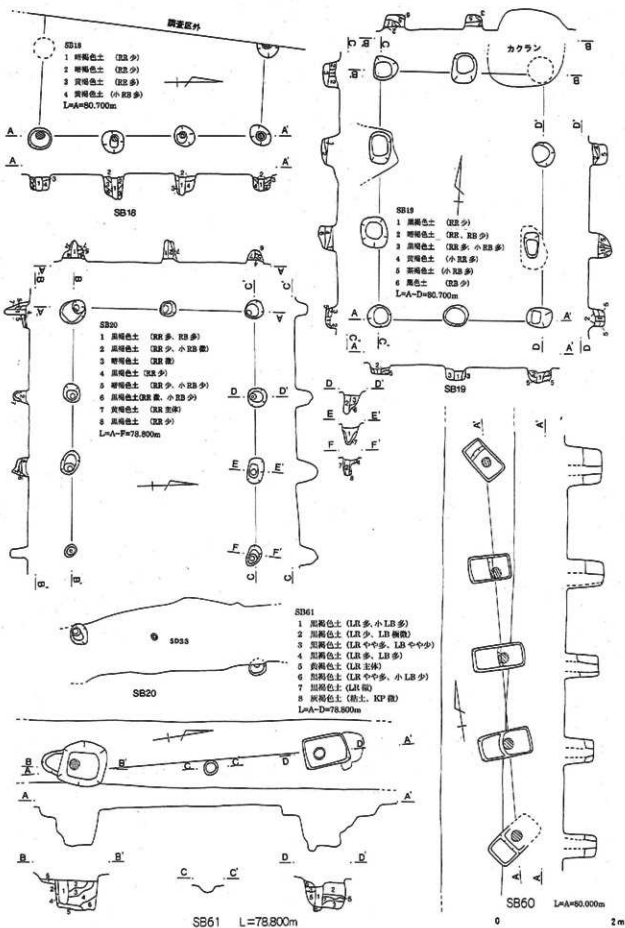




第89図 S817平・断面図



第90图 S817柱穴断面图



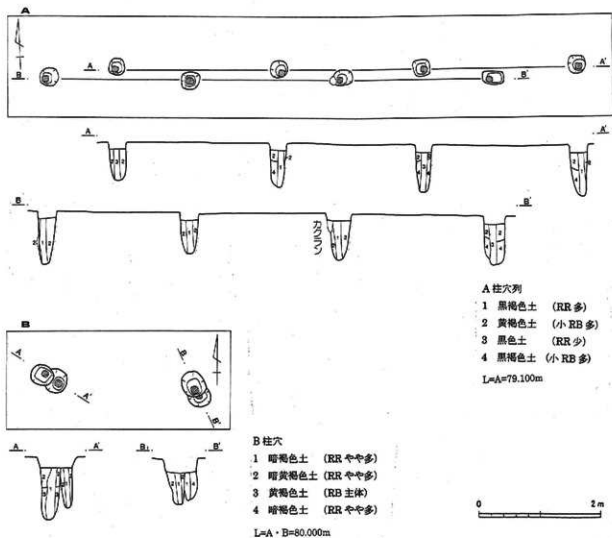
第91図 SB18~20・60・61平・断面図

3. 柱穴列

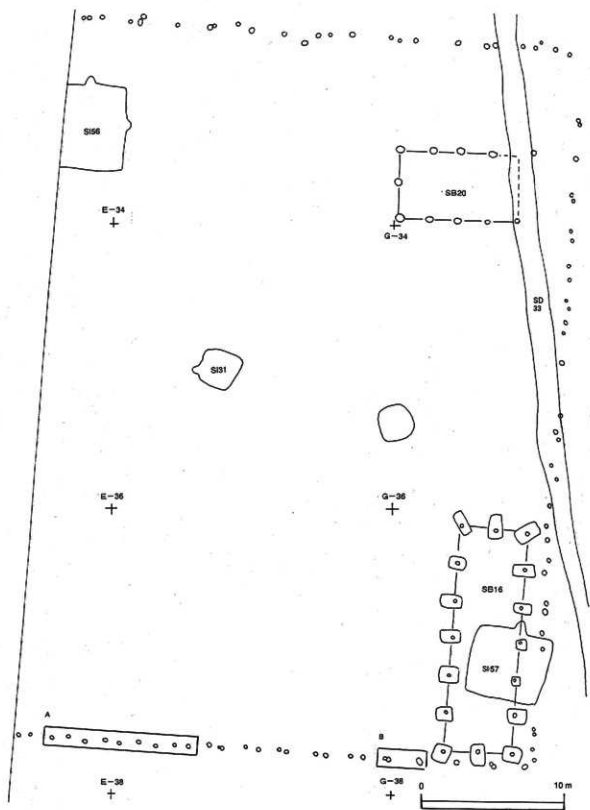
Ⅱ次調査区の西側で柱穴列が約 130mにわたり確認されている。この柱穴列は、特定の竪穴住居跡や掘立柱建物を方形に囲繞している。西側は調査区外となることから、その全体的な規模は不明である。

柱穴列は2時期あり、柱間ほぼ 2.4m である。切り合い関係から、内側から外側に付け替えが行われたことがわかる。

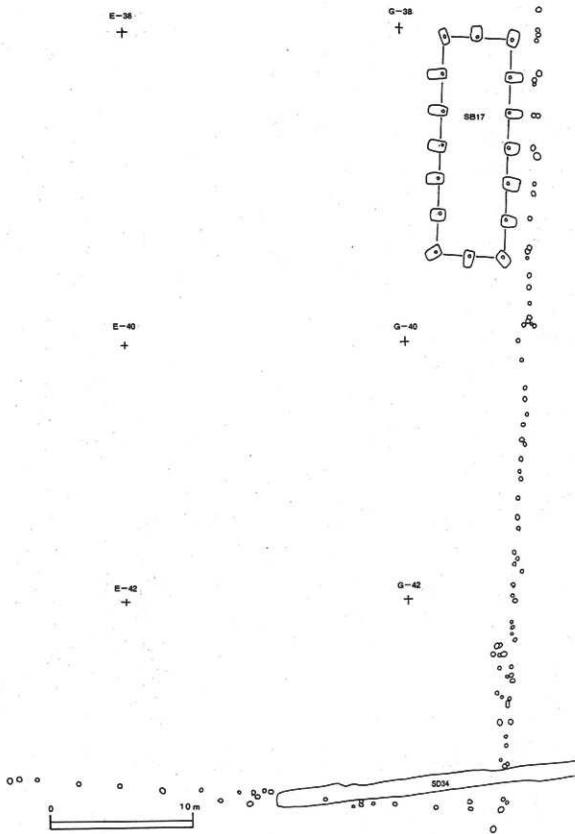
SB16 と SB17 は、柱穴列とかなり近接して位置する。



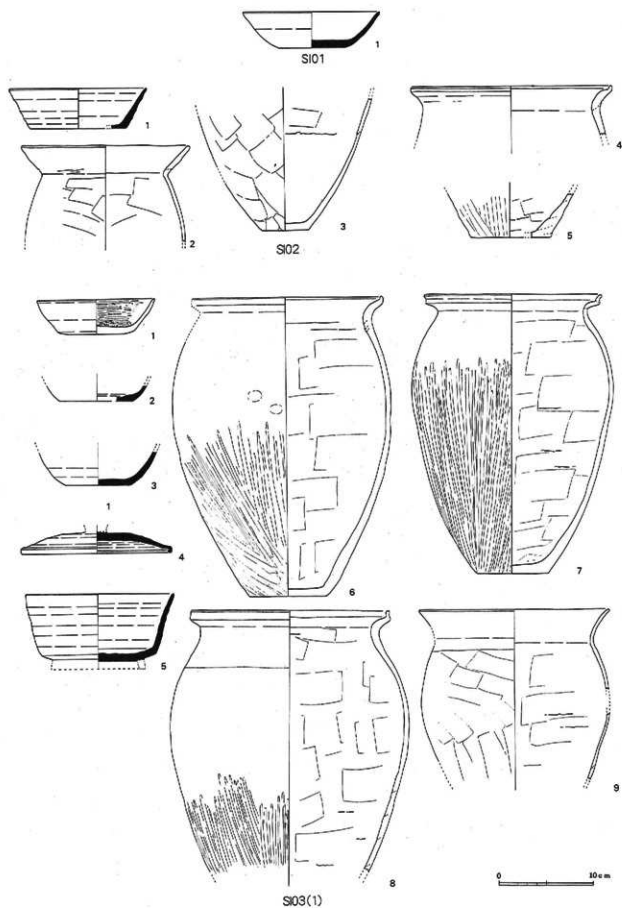
第92図 柱穴列平・断面図



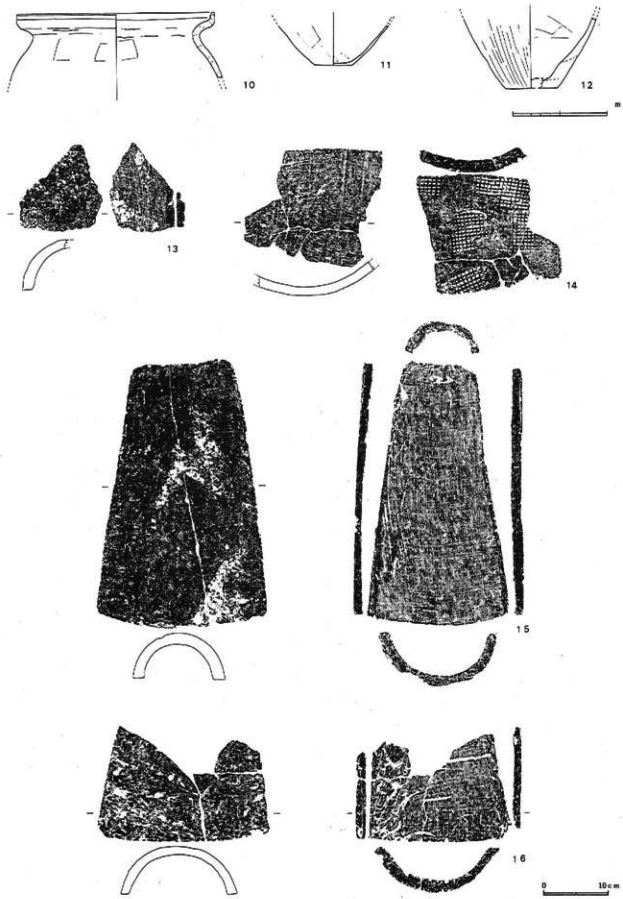
第93图 柱穴列平面图(1)



第94图 柱穴列平面图(2)

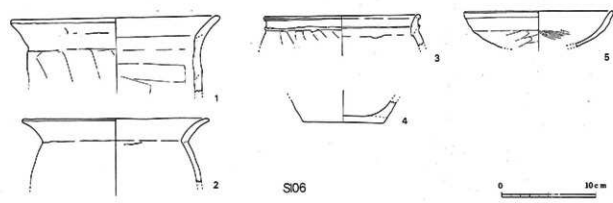
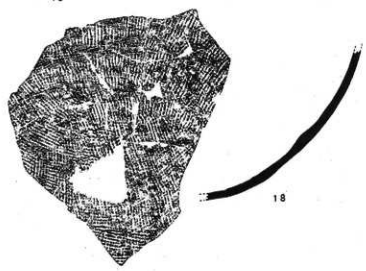
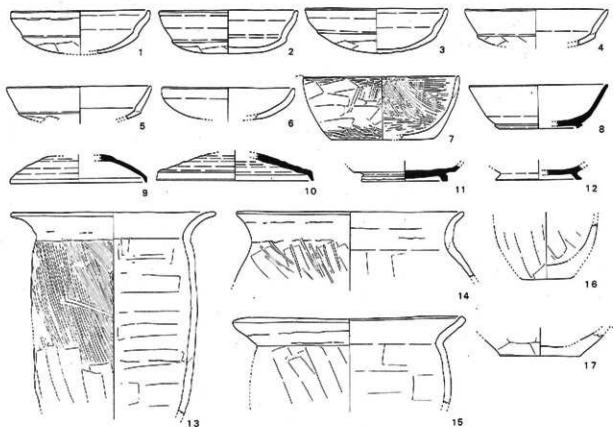


第95図 S101~03(1)出土遺物実測図



S103(2)

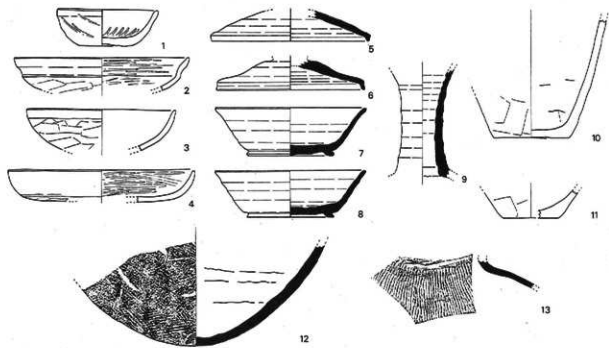
第96图 S103(2)出土遺物実測図



S106

0 10cm

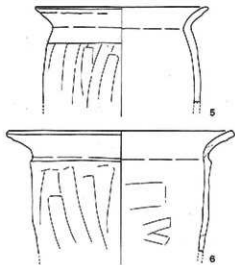
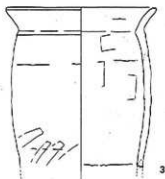
第97圖 S104・06 出土遺物實測圖



12
SI07



SI08

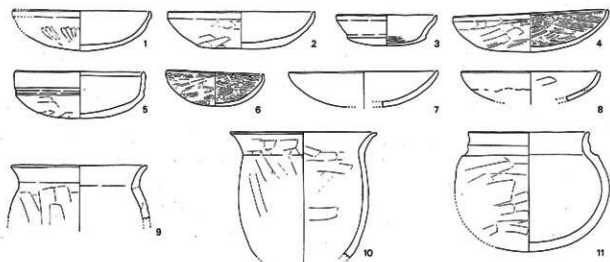


SI09

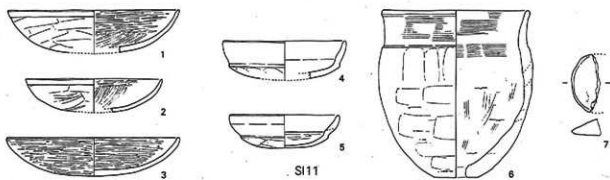


0 10cm

第98图 SI07~09 出土器物实测图



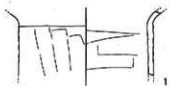
SI10



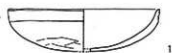
SI11



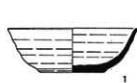
SI12



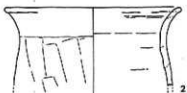
SI13



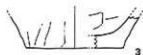
SI15



1



2

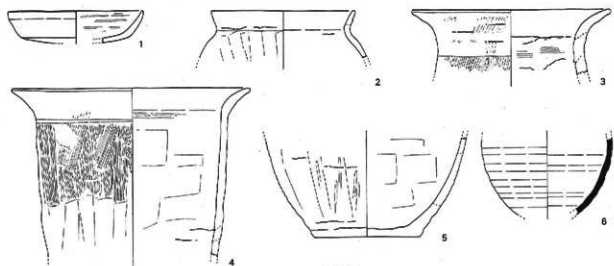


3

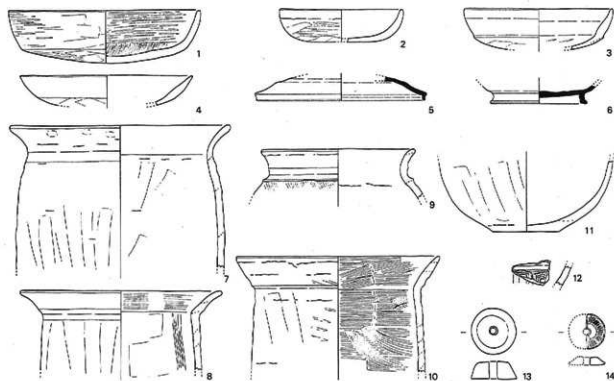
SI14



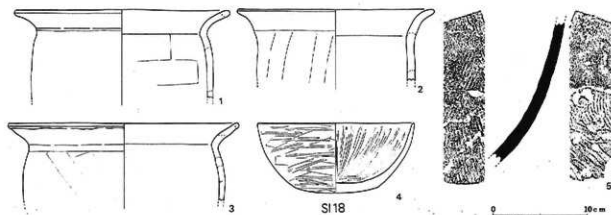
第99图 SI10~15 出土遺物実測図



SI16

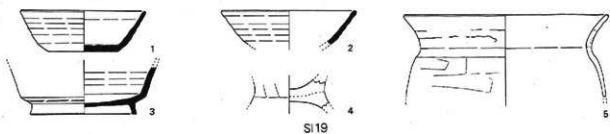


SI17

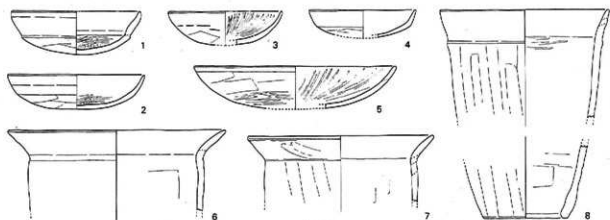


SI18

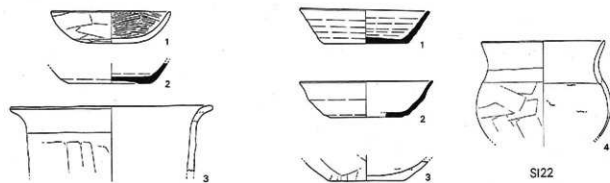
第100图 SI16~18 出土物実測图



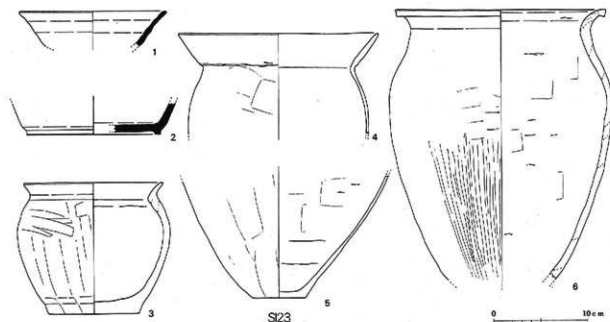
SI19



SI20

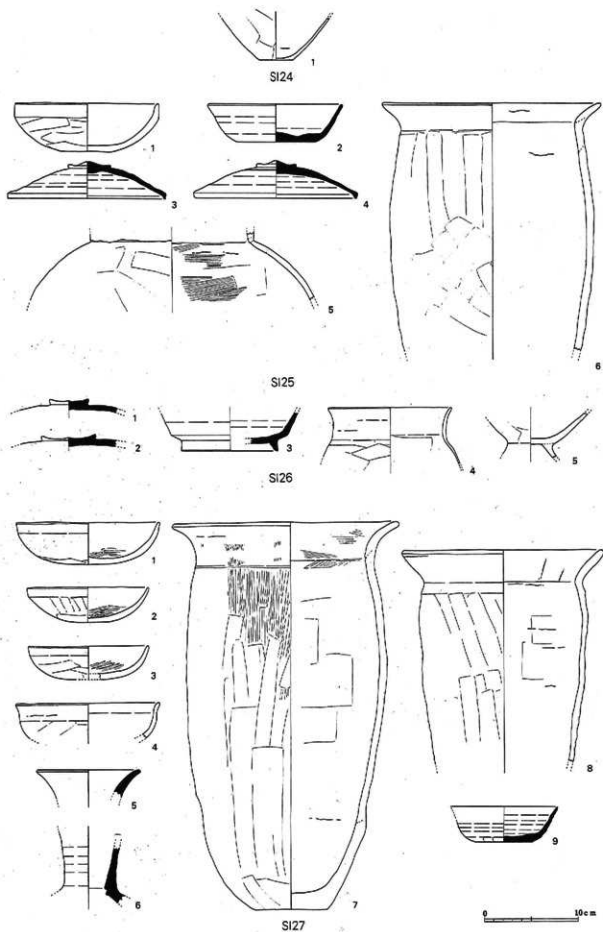


SI22

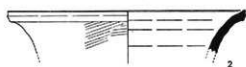
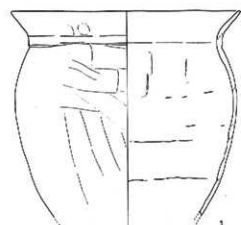


SI23

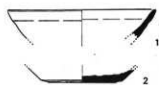
第101圖 SI19～23 出土遺物実測図



第102図 SI24~27 出土遺物実測図



SI28



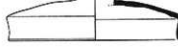
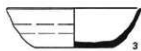
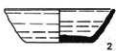
SI29



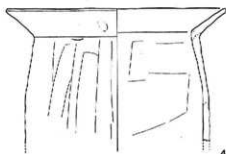
SI31



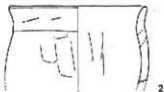
SI32



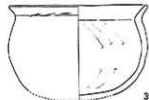
SI30



SI33

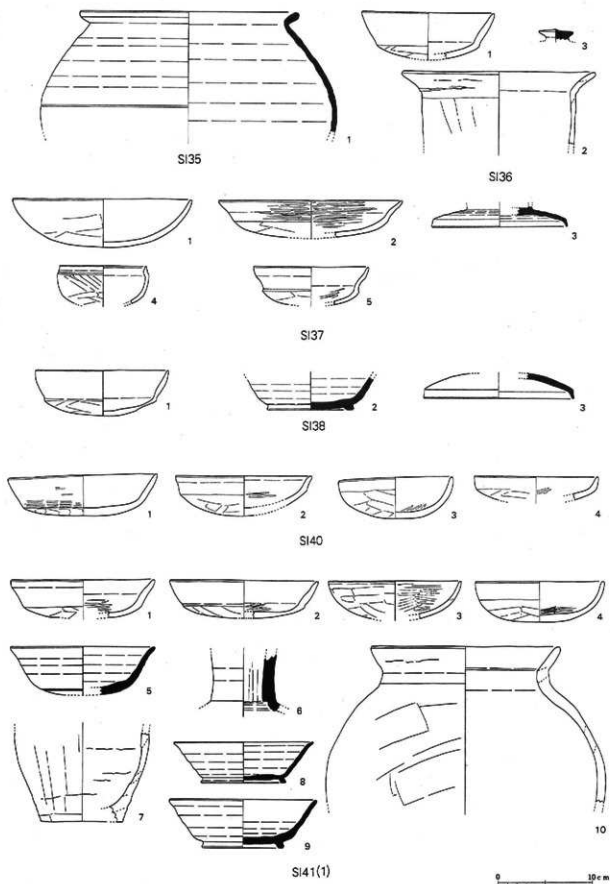


SI34

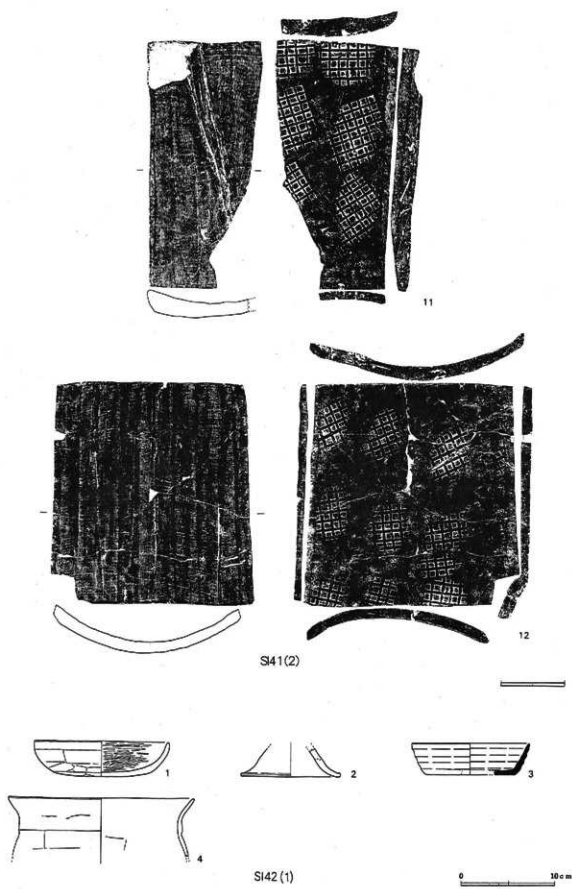


0 10cm

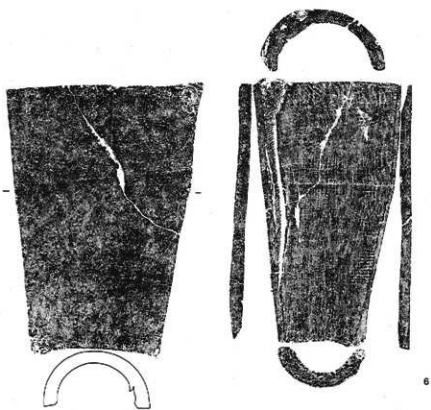
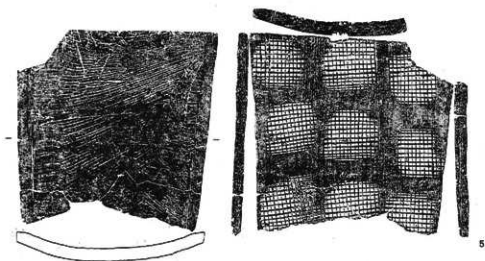
第103图 SI28~34 出土遺物実測図



第104図 S35~38・40・41(1) 出土遺物実測図



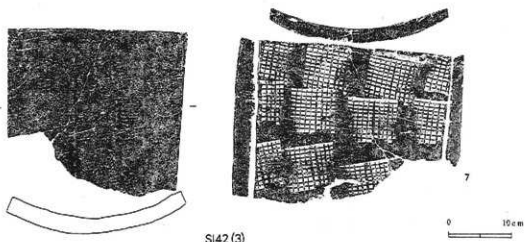
第105图 SI41(2)·42(1) 出土遺物実測図



SI42 (2)

0 10 cm

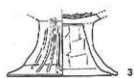
第106図 SI42 (2) 出土遺物実測図



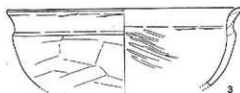
SI42(3)



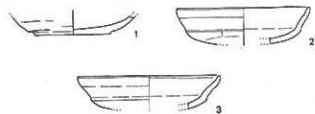
SI43



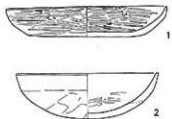
SI44



SI45



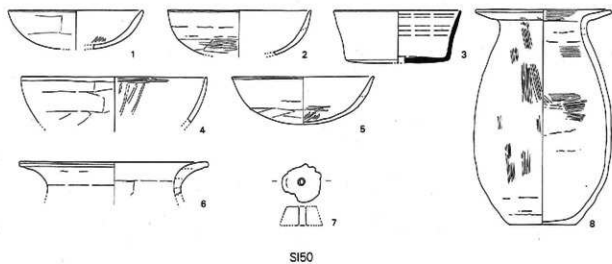
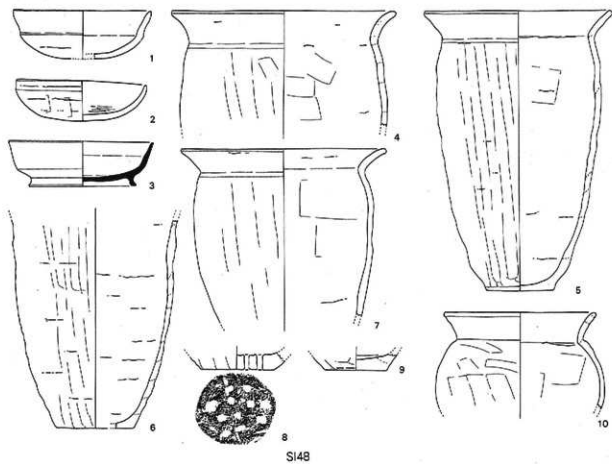
SI46



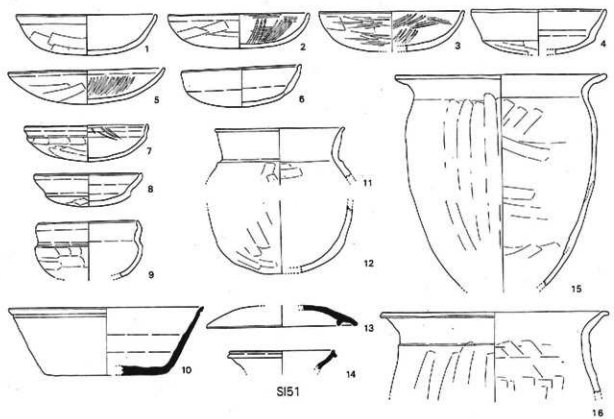
SI47



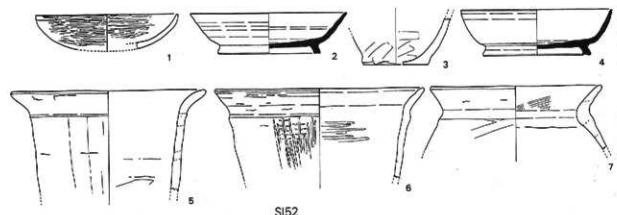
第107图 SI42(3)·43~47 出土遺物実測図



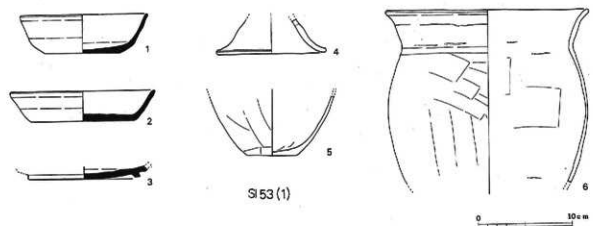
第108図 S148～50 出土遺物実測図



S151

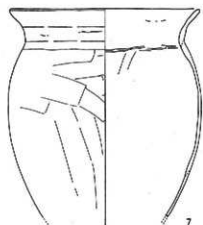


S152

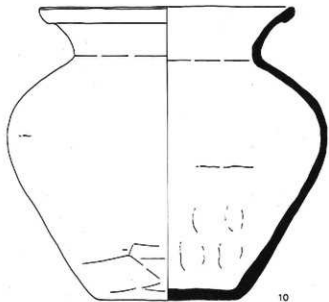


S153(1)

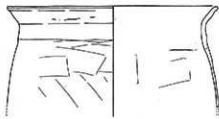
第109図 S151~53(1) 出土遺物実測図



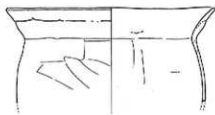
7



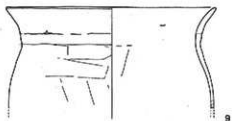
10



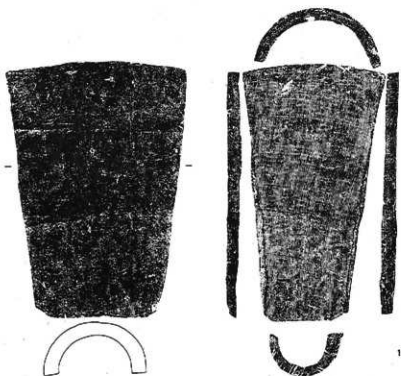
8



11



9

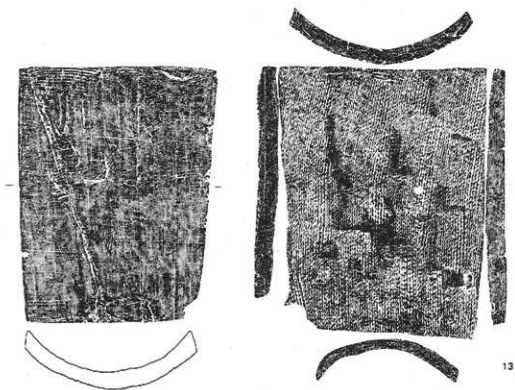


12

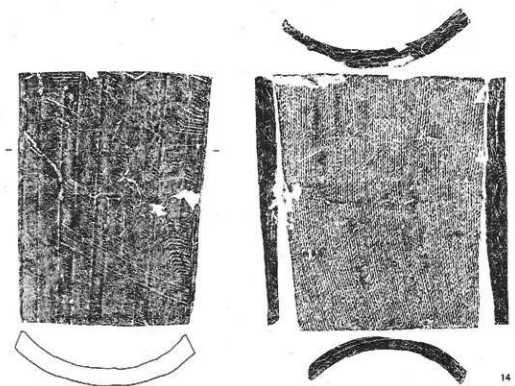
SI53 (2)



第110図 SI53 (2) 出土遺物実測図



13

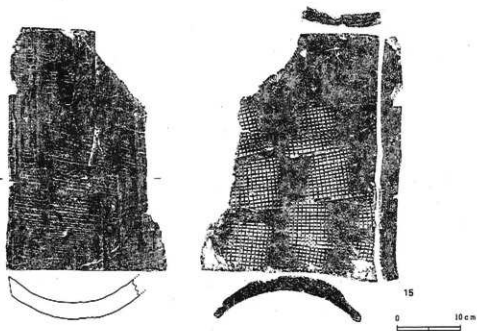


14

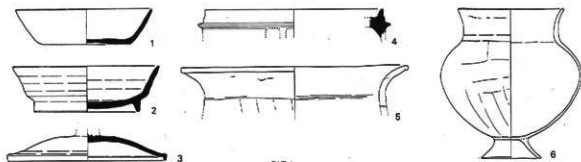
SI53 (3)



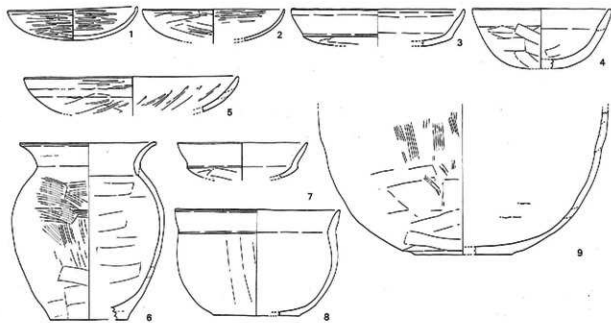
第111图 SI53 (3) 出土遺物実測図



SI53 (4)

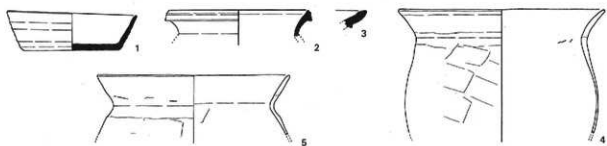


SI54

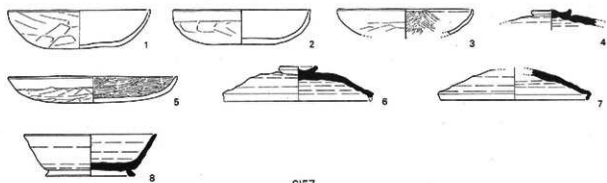


SI55

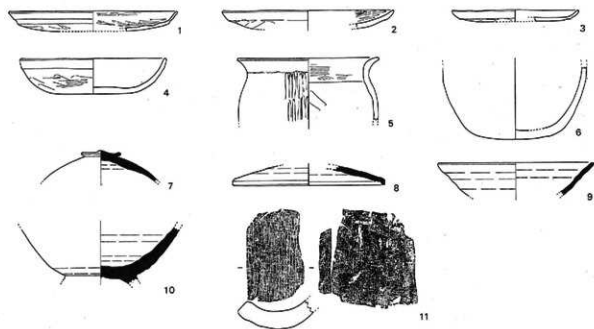
第112図 SI53(4)～55 出土遺物実測図



SI56



SI57



SI58

0 10cm

第113図 SI56～58 出土遺物実測図

西下谷田 I 遺物観察表

遺物番号	品名	種類	寸法 (cm) 口径 高さ 底径	器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考
S101	1	陶器鉢	14.4 3.8 7.9	平底で、体部は外反する。	ロウロ成形。蓋部切り差しが器縁から後部辺部へ入り。	赤褐色 肌白色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土層	1/4枚
S102	1	陶器鉢	14.4 4.3 10.0	平底で、体部は外反する。	ロウロ成形。底面切り差しが器縁へ入り。	灰色	白色砂粒	良好	埋土層	1/2枚
S102	2	土師器鉢	17.5	「く」の字口縁。	外面へう張り、内面ナデ。	暗赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	1/2枚
S102	3	土師器鉢		4.8 平底。	外面へう張り、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	1/2枚
S102	4	土師器鉢	21.2	変口縁口縁。		淡褐色	小石、雲母 良好	埋土下層	破片、遺付蓋	
S102	5	土師器鉢		8.4 木炭灰。	外面へう張り、内面ヘラナデ。	暗褐色	小石、雲母 良好	埋土下層	破片	
S103	1	土師器鉢	12.4 3.6 8.0	平底で、体部は内湾する。	ロウロ成形。内面へう張りガキ。蓋部切り差しが器縁から後部手前へ入り。	褐色	砂粒	良好	埋土中層	1/4枚、遺付蓋
S103	2	土師器鉢		7.6 平底。	ロウロ成形。蓋部切り差しが器縁へ入り。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	破片
S103	3	土師器鉢		6.8 平底で、体部は内湾する。	ロウロ成形。蓋部切り差しが器縁から後部手前へ入り。	灰色	砂粒	良好	埋土中層	3/4枚
S103	4	土師器鉢	15.8	前部高台付。	ロウロ成形。	灰色	砂粒	良好	埋土中	3/4枚
S103	5	土師器鉢	15.6	体部がやや外反する。	ロウロ成形。	黄灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	「く」へう張り
S103	6	土師器鉢	18.8 29.4 7.5	S字状口縁。木炭灰。	外面は新製上ナデナ。それ以下がへう張りガキ。内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、雲母 良好	埋土下層	1/2枚	
S103	7	土師器鉢	20.0 31.5 8.0	変口縁口縁。木炭灰。	外面は新製上ナデナ。それ以下がへう張りガキ。内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、雲母 良好	埋土中層	3/4枚	
S103	8	土師器鉢	20.8	変口縁口縁。	外面は新製上ナデナ。それ以下がへう張りガキ。内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、雲母 良好	埋土中層	1/4枚	
S103	9	土師器鉢	20.0	「く」の字口縁。	外面へう張り、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	3/5枚
S103	10	土師器鉢	20.8	変口縁口縁。	外面は新製上ナデナ。内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、雲母 良好	埋土下層	破片	
S103	11	土師器鉢		4.0	外面へう張り。	赤褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片
S103	12	土師器鉢		木炭灰。	外面へう張りガキ。内面ヘラナデ。	暗褐色	小石、雲母 良好	埋土中	破片	
S103	13	瓦文	残存13.5 厚さ1.7	内面有首目。	内面有首目。	淡褐色	砂粒	良好	埋土上層	
S103	14	瓦文	残存16.0 厚さ1.4	内面有首目。	内面有首目、外面縁子タタキ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒、小石	良好	埋土上層	
S103	15	瓦文	残存41.7 厚さ1.7	内面有首目。	内面有首目。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒、小石	良好	埋土上層	
S103	16	瓦文	残存17.5 厚さ1.4	内面有首目。	内面有首目。	淡褐色	砂粒	良好	埋土上層	
S104	1	土師器鉢	14.8 (14.6)	丸底で、口縁部外面に縁を有する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	1/4枚
S104	2	土師器鉢	14.8 4.6	丸底で、口縁部外面に縁を有する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土下層	3/4枚 遺付蓋
S104	3	土師器鉢	15.0 4.8	丸底で、口縁部外面に縁を有する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土下層	3/4枚 遺付蓋
S104	4	土師器鉢	15.2	丸底で、口縁部が外反する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S104	5	土師器鉢	15.2	丸底で、口縁部が外反する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S104	6	土師器鉢	14.0	丸底。	コナデナ。	黄褐色	砂粒	良好	埋土中層	1/3枚 遺付蓋
S104	7	土師器鉢	15.6 6.7 10.8	平底。	体部外面へう張り後へう張りガキ。内面へう張りガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/2枚
S104	8	陶器鉢	14.6 4.6 8.4	低い皿台を付す。	ロウロ成形。	ロウロ成形。	白色砂粒	良好	埋土下層	1/2枚
S104	9	陶器鉢	14.4		ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	破片
S104	10	陶器鉢	16.6		ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	1/3枚
S104	11	陶器鉢		9.0 低い皿台を付す。	ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	破片
S104	12	陶器鉢		(9.2) 低い皿台を付す。	ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	破片
S104	13	土師器鉢	21.6	長胴で、口縁部は外反する。	口縁部コナデ、胴部外面へう張り後へう張りガキ。内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	2/3枚
S104	14	土師器鉢	23.6	「コ」の字口縁。	口縁部コナデ、胴部外面へう張り後へう張りガキ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片
S104	15	土師器鉢	24.5	「く」の字口縁。	口縁部コナデ、胴部外面へう張り。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S104	16	土師器鉢		5.0	外面へう張り、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S104	17	土師器鉢		8.4	外面へう張り、内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	破片
S104	18	陶器鉢		丸底。	外面縁子タタキ。	灰白色	白色砂粒	良好	埋土下層	破片
S106	1	土師器鉢	22.0	長胴で、口縁部は外反する。	口縁部コナデ、胴部外面へう張り、内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S106	2	土師器鉢	19.4	「く」の字口縁。	口縁部コナデ、外面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	破片
S106	3	土師器鉢	16.4	口縁部は短く外反する。		褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S106	4	土師器鉢		4.0 平底。		褐色	砂粒	良好	埋土下層	
S106	5	土師器鉢	15.6	丸底で、口縁部は外反する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	ほぼ定形
S107	1	土師器鉢	10.6 3.9 4.8	平底で、内湾気味に立ち上がる。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	灰白色	砂粒	良好	埋土中	2/3枚、遺付蓋
S107	2	土師器鉢	18.4	丸底で、口縁部外面に縁を有する。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	2/3枚
S107	3	土師器鉢	15.8	丸底で、口縁部が内湾気味に立ち上がる。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片、遺付蓋
S107	4	土師器鉢	19.6 3.3 16.6	平底で、内湾気味に立ち上がる。	口縁部コナデ、体部外面へう張り、内面へう張りガキ。	褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片
S107	5	陶器鉢	16.8		ロウロ成形。	灰白色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片
S107	6	陶器鉢	15.6		ロウロ成形。	灰白色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	1/3枚 遺付蓋
S107	7	陶器鉢	16.0 5.1 9.0	低い皿台を付す。	ロウロ成形。	灰白色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片
S107	8	陶器鉢	16.0 4.9 9.2	低い皿台を付す。	ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土下層	1/2枚
S107	9	陶器鉢		長胴。	ロウロ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中	破片、蓋部がゆがみ
S107	10	陶器鉢			外面平行タタキ。	褐色	白色砂粒	良好	埋土下層	破片
S107	11	土師器鉢	8.0	長胴。	胴部外面へう張り、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S107	11	土師器鉢	6.0	平底。	胴部外面へう張り。	暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土中	破片

第3表 出土遺物観察表(1)

遺物番号	品名	寸法(cm) 口徑 高さ 底径	器形の特徴	遺物の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考	
S107	2 銅器蓋		丸底。	外張平行タケ。	灰白色	砂粒、小石	良好	床底	破片	
S108	1 土師器杯	13.4 (3.8)	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/2皿、遺付蓋	
S109	2 銅器蓋	8.3 3.5 7.0	平底で、内周気味に立ち上がる。	口口成形。	灰白色	砂粒	良好	床底	1/2皿、遺付蓋	
S106	3 土師器蓋	15.8	丸底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、胴部内周へラミガキ、下縁へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒、金雲母	良好	埋土下層	破片	
S109	1 土師器杯	18.2	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	乳白色	砂粒	良好	埋土下層	1/4皿	
S109	2 土師器杯	14.8 (4.3)	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	乳白色	砂粒	良好	埋土下層	破片	
S109	4 土師器蓋	(15.6)	丸底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片	
S109	3 土師器蓋	(16.7)	2.9 (8.0)	平底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	破片、遺付蓋
S109	5 土師器蓋	18.0	丸底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中層	破片	
S109	6 土師器蓋	23.0	丸底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒、金雲母	良好	床底	破片、灰付蓋	
S109	7 土師器蓋	23.6	口縁部が凹み口を有する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	破片	
S110	1 土師器杯	(15.0)	4.3	平底で、内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	2/3皿、遺付蓋
S110	2 土師器杯	(15.4)	3.8	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	1/4皿、遺付蓋
S110	3 土師器杯	(10.8)	3.8	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	乳白色	砂粒	良好	埋土中	破片
S110	4 土師器杯	(13.8)	5.0 16.6	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	1/3皿、遺付蓋
S110	5 土師器杯	18.4 4.5	丸底で、口縁部が直立する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ球形	
S110	6 土師器杯	10.4 3.9	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	内周へラミガキ、口縁部が内周気味に立ち上がる。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	碗形	
S110	8 土師器杯	14.6	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	破片、灰付蓋	
S110	7 土師器杯	15.6 (3.7)	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中	1/4皿	
S110	9 土師器蓋	14.0	「く」の字状。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	破片、灰付蓋	
S110	10 土師器蓋	(15.4)	「く」の字状。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土中	破片	
S110	11 土師器蓋	12.6 12.6	丸底で、球形を呈し、口縁部が直立する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	1/2皿	
S111	1 土師器杯	18.0 (4.6)	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土上層	1/4皿、遺付蓋	
S111	2 土師器杯	14.4 (3.6)	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土上層	破片	
S111	3 土師器杯	12.8 4.1	丸底で、口縁部が内周気味に立ち上がる。	内周へラミガキ、口縁部が内周気味に立ち上がる。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	2/3皿	
S111	4 土師器杯	(18.0)	4.7	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土上層	1/3皿、灰付蓋
S111	5 土師器杯	11.4 3.5 3.0	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	1/4皿、遺付蓋	
S111	6 土師器蓋	18.2 17.7 4.4	底面に一孔穿つ。	口縁部ハケ後コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ、下縁部へラミガキ、内周ハケ後へラミガキ。	乳白色	砂粒、麻石	良好	埋土下層	1/2皿	
S111	7 石製貯積皿				暗褐色			埋土上層	1/2皿	
S112	1 銅器蓋	14.0 4.1 8.6	平底で、外部が外張する。	口口成形。底面切り越しが口縁部へラミガキ。	灰色	砂粒、小石	良好	埋土上層	1/2皿	
S112	2 銅器蓋	14.0 3.8 (7.2)	平底で、外部が外張する。	口口成形。	灰白色	砂粒、小石	良好	埋土上層	1/4皿	
S112	3 銅器蓋		両面を打す。	口口成形。	暗灰色	白色砂粒	良好	埋土下層	破片	
S112	4 土師器蓋			胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、金雲母	良好	埋土上層	破片、灰付蓋	
S112	5 土師器蓋			内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、金雲母	良好	埋土上層	破片	
S113	1 土師器蓋			口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、石雲母	良好	埋土下層	破片	
S114	1 銅器成形	13.4 4.6 8.4	平底で、外部が内周気味に立ち上がる。	口口成形。底面切り越しが口縁部へラミガキ。	灰色	砂粒	良好	埋土中層	3/4皿	
S114	2 土師器蓋	(10.2)	口縁部が鋭く直立する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片、遺付蓋	
S114	3 土師器蓋		10.4	平底。底面及び胴部外周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、石雲母	良好	埋土中層	破片	
S115	1 土師器杯	19.0 4.5	丸底で、口縁部が鋭く直立する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	乳白色	砂粒	良好	埋土下層	1/3皿、遺付蓋	
S115	1 土師器杯	14.0	平底で、内周気味に立ち上がる。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片、遺付蓋	
S116	6 銅器蓋			口口成形。一部にたががかる。	灰白色	麻石	良好	埋土中層	破片	
S116	3 土師器蓋	21.0	口縁部が大きく外張する。	口縁部ハケ後コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層	破片	
S116	2 土師器蓋	15.0	口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片	
S116	5 土師器蓋	(24.8)		胴部外周へラミガキ後へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中層	破片、灰付蓋	
S116	4 土師器蓋		11.0	口縁部が大きく外張する。	口縁部ハケ後コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土下層	破片、灰付蓋
S117	1 土師器蓋	20.0 5.5	丸底で、縁部が鋭く外張する。	口縁部コナテ後へラミガキ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土下層	3/4皿、遺付蓋	
S117	2 土師器杯	12.8 3.4 7.0	平底で、口縁部が内周する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒	良好	床底	破片、遺付蓋	
S117	3 土師器杯	15.4	丸底で、口縁部外側に紐を有する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片、遺付蓋	
S117	4 銅器蓋		10.0	両面を打す。	口口成形。	白色砂粒	良好	埋土下層	破片、灰部にへら(2号)等々	
S117	4 土師器蓋	18.0	丸底で、口縁部が外張する。	口縁部コナテ、外部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片	
S117	5 銅器蓋	17.8		口口成形。	褐色	白色砂粒、小石	良好	埋土上層	破片	
S117	9 土師器蓋	16.0	口縁部が外張する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片	
S117	12			「皿」の字状の器形。	淡褐色			埋土中層	破片	
S117	7 土師器蓋	23.0	口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒、金雲母	良好	埋土中層	破片	
S117	8 土師器蓋	21.4	口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部外周コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層	破片	
S117	8 土師器蓋	21.0	口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部コナテ、胴部外周へラミガキ、内周へラミガキ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片	
S117	11 土師器蓋		7.0	胴部へラミガキ、内周へラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中層	破片	

第4表 出土遺物観察表(2)

遺物 番号	番号	器種	寸法 (cm)		器形の特徵	調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考	
			口径	器高								
S117	13	石製和鉢			断面全形。		オリーブ灰色			埋土下層	両形	
S117	14	石製和鉢			断面全形。		暗緑灰色			床底	1/2残	
S118	1	土師器鉢	20.8		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片	
S118	2	土師器鉢	24.0		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片	
S118	3	土師器鉢	22.4		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部内外面ナデ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片	
S118	4	土師器鉢	16.4	7.4	9.0	平底で、体腔が内湾しながら立ち上がる。	人定なヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	3/4残
S118	5	灰帯器鉢			丸底。	胴部平円ナデ、内面内凹が浅く残る。	淡オリーブ色	磨面	良好	埋土中層	破片	
S119	1	灰帯器鉢	15.0	4.3	7.0	平底で、体腔が外反する。	口ワ成形。蓋部切り離しが図録ヘラケリ後ナデ。	灰色	白色砂粒	良好	埋土上層	3/4残
S119	2	灰帯器鉢	14.0			平底で、体腔が外反する。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土中層	破片
S119	3	灰帯器高 台付鉢		11.0		高台を付す。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラミガキ。	淡オリーブ色	白色砂粒	良好	埋土中層	破片
S119	4	土師器作	21.8			管付。		赤褐色	砂粒	良好	床底	破片
S119	5	土師器鉢			口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ナデ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片	
S120	1	土師器鉢	13.5	4.6		丸底で、口縁部外面に屈を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	床底	1/2残、透付面
S120	2	土師器鉢	14.3	3.6		丸底で、口縁部が内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	1/2残、透付面
S120	3	土師器鉢	12.0	(3.6)		丸底で、口縁部が内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面直紋状のヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	1/4残
S120	4	土師器鉢	11.2	(3.0)		丸底で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ナデ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中層	2/3残、透付面
S120	5	土師器鉢	21.4	(4.5)		丸底で、口縁部が内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り後ヘラミガキ、内面直紋状のヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	床底	1/5残
S120	7	土師器鉢	19.6			口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ナデ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	破片
S120	8	土師器鉢	22.8			口縁部が「く」の字状に屈曲する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、石灰	良好	埋土中層	破片、灰付面
S120	9	土師器鉢	17.8	8.8		筒形。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	乳白色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	床底	破片
S121	1	土師器鉢	12.4	3.4	8.0	平底で、体腔が外反する。	内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	1/2残、透付面
S121	2	灰帯器鉢		8.4		平底。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中層	破片
S121	3	土師器鉢	21.4			口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ、外面ヘラ削り、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片
S122	1	土師器鉢	13.6	3.7	8.8	平底で、体腔が外反する。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒、 小石、磨面	良好	埋土中層	筒形
S122	2	灰帯器鉢	14.0	3.8	7.6	平底で、内湾突縁に立ち上がる。	口ワ成形。蓋部切り離しが図録ヘラケリ。	オリーブ灰色	白色砂粒	良好	床底	1/3残
S122	3	土師器鉢	13.0			平底。		暗赤褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片
S122	4	土師器鉢		8.0		口縁部が軽く外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土上層	破片
S123	1	灰帯器鉢	15.4			外反突縁に立ち上がる。	口ワ成形。	オリーブ灰色	白色砂粒	良好	埋土中層	破片
S123	2	灰帯器高 台付鉢		14.0		低い高台を付す。	口ワ成形。	青灰色	白色砂粒、 小石	良好	床底	破片
S123	3	土師器作	14.6	13.7	9.5	口縁部が短く「く」の字に屈曲する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ナデ。	暗赤褐色	砂粒多量	良好	埋土下層	1/2残、灰付面
S123	4	土師器鉢	21.0			口縁部が「く」の字に屈曲する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ナデ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片、灰付面
S123	5	土師器鉢		5.5		平底。	胴部外面ヘラ削り、内面ナデ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/3残、灰付面
S123	6	土師器鉢	22.0			口縁部が平直部をもつ。	口縁部ヨコナデ、胴部外面上半ナデ、それ以下がヘラミガキ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	1/3残
S124	1	土師器鉢		3.5		平底。	胴部外面ヘラ削り、内面ナデ。	暗赤褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片
S125	1	土師器鉢	15.0	5.1	5.4	平底で、内湾突縁に立ち上がり、口縁部が直立する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒多量	良好	埋土下層	1/2残
S125	2	灰帯器鉢	14.0	4.0	8.2	平底で、外反しながら立ち上がる。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒、小石	良好	床底	2/3残
S125	3	灰帯器鉢	16.4	3.9		平たい突縁状のつまみ。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒	良好	埋土下層	2段形、1/4ヘラミガキ
S125	4	灰帯器鉢	16.8	4.0		平たい突縁状のつまみ。	口ワ成形。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	床底	ほぼ筒形、 [メ]ヘラミガキ
S125	5	土師器鉢				胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。		暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土中層	破片
S125	6	土師器鉢	23.0			丸底。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒多量	良好	埋土中層	破片
S126	1	灰帯器鉢				扁平なつまみ。	口ワ成形。	淡オリーブ色	磨面	良好	埋土下層	破片、灰付面
S126	2	灰帯器高 台付鉢		10.0		高台を付す。	口ワ成形。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土上層	破片
S126	4	土師器作	12.8			口縁部が軽く外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	床底	破片
S126	5	土師器作				管付。	胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片
S127	1	土師器鉢	15.0	4.4		丸底で、内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中層	1/4残、透付面
S127	2	土師器鉢	12.7	3.7	4.1	平底で、内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り後ヘラミガキ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	床底	ほぼ筒形、 透付面
S127	3	土師器鉢	12.8	(3.5)		丸底で、内湾突縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中層	1/4残、透付面
S127	4	土師器鉢	15.0			口縁部が軽く外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外面ヘラ削り、内面ナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片、灰付面
S127	5	灰帯器高 台付鉢				丸底。	口ワ成形。	淡褐色	磨面	良好	埋土中層	破片
S127	6	土師器鉢				口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り後下半をヘラ ケリ、内面ヘラナデ。	オリーブ灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土下層	1/4残
S127	7	土師器鉢	(11.4)	3.8	6.0	丸底で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土下層	1/2残
S127	8	土師器鉢	21.0			丸底で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	褐色	小石、砂粒	良好	埋土上層	1/2残
S127	9	灰帯器鉢	23.6	4.0	7.8	平底で、外反突縁に立ち上がる。	口ワ成形。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	3/4残
S128	1	土師器鉢	(24.0)			「く」の字口。	口縁部ヨコナデ、胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	床底	破片

第5表 出土遺物観察表(3)

通稱 番号	番 号	部 数	寸法(cm) 口径 器高 底径	器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考		
S128	2	須部器	25.0		口口成形。	灰色	白色砂粒	良好	深底	破片		
S129	1	須部器	15.6		体部が内湾気味に立ち上がる。	灰褐色	砂粒、小石	良好	埋土中	破片		
S129	2	須部器		7.0	平底。	口口成形、底縁切り直し後ヘラケズリ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片	
S130	1	須部器	14.0	4.2	8.5	平底で、体部が外傾する。	口口成形、底縁切り直し後ヘラケズリ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土下層	3/4瓶 「エ」へラ記号
S130	2	須部器	11.4	3.5	7.0	平底で、体部が外傾する。	口口成形、底縁切り直し後ヘラケズリ。	灰色	砂粒、雲母	良好	埋土中	1/2瓶
S130	3	須部器	14.0	4.2	8.0	体部が内湾気味に立ち上がる。	口口成形、底縁切り直し後ヘラケズリ。	灰色	砂粒	良好	埋土中	1/3瓶
S130	4	須部器			9.0	平底。	口口成形、底縁切り直し後ヘラケズリ。	灰白色	砂粒	良好	埋土中層	破片
S130	5	須部器 台付杯			10.4	高台を付す。	口口成形。	灰色	砂粒	良好	埋土中層	破片
S130	6	須部器	15.6				青灰色	白色砂粒	良好	埋土中	1/4瓶	
S130	7	須部器	18.0				オリーブ灰色	白色砂粒	良好	埋土中層	1/4瓶	
S131	1	須部器	16.1	3.4		宝珠状のつまみ。	口口成形。	オリーブ灰色	雲母	良好	埋土中層	出陣前、動物骨
S132	1	須部器				球筒。	胴部上半に入念むヘラミガキ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土上層	破片
S133	1	土師器	17.0	5.0	5.0	平底で、内湾気味に立ち上がる。	体部外周が入念むヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	深底	ほぼ実形
S133	2	土師器	15.4	4.0		平底で、内湾気味に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	緑褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/4瓶、透付筒
S133	3	土師器				丸底で、体部外周に線を押し、 口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片、透付筒
S133	4	土師器	23.0			丸底で、口縁部が「C」の字状を呈する。	口縁部ヨコナデ。胴部内周ヘラケズリ、内面ヘラケズリ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	深底	破片
S134	1	土師器	15.0	4.0		丸底で、体部外周に線を押し、 口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	1/2瓶
S134	2	土師器	14.3			口縁部が短く外反する。	口縁部ヨコナデ。胴部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	緑褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土上層	破片
S134	3	土師器	14.5	(10.0)		球筒で、口縁部が短く屈曲する。	口縁部ヨコナデ。胴部外周ナデ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	2/3瓶、透付筒
S135	1	須部器	23.0			球筒で、口縁部が短く屈曲する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片
S136	1	土師器	14.0	(5.0)		丸底で、口縁部外周に線を有する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片、透付筒
S136	2	土師器	16.8			丸底で、口縁部が短く外傾する。	口縁部ヨコナデ。胴部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	破片
S136	3	須部器				宝珠状のつまみ。		オリーブ灰色	雲母	良好	埋土中	破片
S137	1	土師器	18.8	5.1		丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	白色砂粒、 小石	良好	埋土下層	1/2瓶、透付筒
S137	2	土師器	19.4	(4.0)		丸底で口縁部外周に線を有する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	1/4瓶
S137	3	須部器	(14.4)				口口成形。	灰白色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	破片
S137	4	土師器	9.0			体部が直線で、口縁部が内傾する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片
S137	5	土師器	12.0			丸底で、口縁部外周に線を有する。	口縁部ヨコナデ。胴部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片、透付筒
S138	1	土師器	14.0	4.8		丸底で、口縁部が直立気味に立ち 上がる。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、石英	良好	埋土下層	球筒形、 透付筒
S138	2	須部器 台付杯			9.0	低い高台を付す。	口口成形。	青灰色	白色砂粒 小石	良好	埋土中層	破片
S138	3	須部器	16.0				口口成形。	灰白色	白色砂粒	良好	埋土中	破片、透付筒
S140	1	土師器	15.6	4.4	5.6	平底で、口縁部が外傾気味に立ち 上がる。	口縁部ヨコナデ、内面ナデ。	乳白色	砂粒	良好	埋土上層	2/3瓶、透付筒
S140	2	土師器	14.4	4.2		丸底で、口縁部が短く外反する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土上層	1/3瓶
S140	3	土師器	12.0	4.4		丸底で口縁部が短く直立する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土上層	2/3瓶、透付筒
S140	4	土師器	13.0			丸底で、口縁部が内湾気味に立ち 上がる。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	緑褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土中	破片
S141	1	土師器	15.0			丸底で、口縁部外周に線を有する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	緑褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	深底	破片、透付筒
S141	2	土師器	15.6	4.0		丸底で、口縁部外周に線を有する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	深底	1/4瓶、透付筒
S141	3	土師器	14.0			丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片
S141	4	土師器	13.7	4.3		丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	深底	1/2瓶、透付筒
S141	5	須部器	15.0	5.2		丸底で、口縁部が外反する。	口口成形。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土中	1/5瓶 「山」標記
S141	6	須部器 鉢形				高底。		オリーブ灰色	雲母	良好	埋土下層	破片、 動物骨付着
S141	7	土師器			8.6	高底。	胴部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒、赤色 スコリア粒	良好	埋土下層	破片
S141	8	須部器 台付杯	(14.8)	4.3	8.7	低い高台を付す。	口口成形。	暗青灰色	白色砂粒、 小石	良好	深底	破片
S141	9	須部器 台付杯	(15.6)	5.1	8.5	低い高台を付す。	口口成形。	灰色	白色砂粒、 小石	良好	埋土下層	1/4瓶
S141	10	土師器	20.0			胴部で、口縁部が「C」の字に屈曲する。	口縁部ヨコナデ。胴部外周ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	深底	破片
S141	11	文瓦	底径39.0 厚2.8			内面有目点。外面格子タタキ。	灰白色	砂粒、小石	良好	埋土下層		
S142	6	文瓦	底径42.0 厚2.0			内面有目点。外面格子タタキ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層		
S142	7	文瓦	底径36.0 厚2.4			内面有目点。外面格子タタキ。	青灰色	砂粒、小石	良好	埋土中層		
S142	8	文瓦	底径39.0 厚2.8			内面有目点。外面格子タタキ。	口縁部ヨコナデ。体部外周ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中	実形

第6表 出土遺物観察表(4)

遺構 番号	器種	寸法(cm)		器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考	
		口径	高さ								
S143	土師器鉢	12.3	4.5	丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	1/2枚、漆付着	
S143	土師器鉢		11.7	胴部が「ハ」の字に開く。	外側ヘラミガキ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S144	土師器鉢	13.8	3.0	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	1/4枚	
S144	土師器写合付鉢		8.5	低い高さを有する。	口コロ成形。	灰白色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片	
S144	土師器鉢	24.8		口縁部が広く外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片	
S145	土師器鉢	14.0	4.3	丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	1/2枚、漆付着	
S145	土師器鉢	16.8	4.2	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/3枚、漆付着	
S145	土師器鉢	12.0	4.4	平底で、唇部が外反する。	口コロ成形。	灰色	白色砂粒、小石	良好	埋土下層	1/2枚	
S146	土師器鉢	12.0	4.5	丸底で、口縁部が外反する。	口コロ成形。	灰色	白色砂粒、小石	良好	埋土中層	3/4枚	
S146	土師器鉢		7.8	平底。		淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土上層	破片	
S146	土師器鉢	14.0		丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	緑褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片、漆付着	
S146	土師器鉢	15.0		丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	灰白色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土上層	破片、漆付着	
S146	土師器鉢	20.0		口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ、内面ナデ。	赤褐色	砂粒、金雲母	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S147	土師器鉢	17.0	3.3	平底で、口縁部が狭く直立する。	入念ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	3/4枚、漆付着	
S147	土師器鉢	15.0	4.9	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	灰白色	砂粒	良好	埋土下層	1/4枚、漆付着	
S147	土師器写合付鉢			長方形の形。		灰色	黒雲母	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S148	土師器鉢	12.0	5.2	丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片	
S148	土師器鉢	13.7	4.5	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	2/3枚	
S148	土師器写合付鉢	15.2	8.8	高さを有する。	口コロ成形。	灰白色	白色砂粒、小石	良好	埋土下層	3/4枚	
S148	土師器鉢	23.6		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層	破片	
S148	土師器鉢	19.8	29.5	長胴で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒、金雲母	良好	埋土中層	1/4枚、漆付着	
S148	土師器鉢		8.0	長胴。	胴部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S148	土師器鉢	21.5		長胴で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S148	土師器鉢		7.5	多孔。		淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片	
S148	土師器鉢		6.5	平底。	胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	灰褐色	砂粒	良好	埋土下層	破片、漆付着	
S148	土師器鉢	16.0		球状で、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片	
S149	土師器鉢	21.0		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S149	土師器鉢		8.8	平底。		淡褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層	破片	
S150	土師器鉢	14.0	4.2	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S150	土師器鉢	15.0		丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土中層	破片	
S150	土師器鉢	13.4	5.5	平底で、唇部が外反する。	口コロ成形。	灰色	黒雲母	良好	埋土下層	1/2枚	
S150	土師器鉢	19.4		半球状を呈する。	外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S150	土師器鉢	14.8	5.0	丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土上層	破片、漆付着	
S150	土師器鉢	19.8		口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土上層	破片	
S150	土師器鉢	14.2	22.7	7.0	長胴で、口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部内側ヘラケズリ。	褐色	砂粒	良好	埋土中層	3/4枚、漆付着
S151	土師器鉢	15.0	4.4	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S151	土師器鉢	15.0	3.7	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S151	土師器鉢	15.4		丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ内面ヘラミガキ、内面ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片、漆付着	
S151	土師器鉢	14.4		丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S151	土師器鉢	16.7	3.9	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	漆付着	
S151	土師器鉢	15.1	4.4	丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	暗褐色	砂粒	良好	埋土下層	1/2枚、漆付着	
S151	土師器鉢	13.2	3.8	丸底で、口縁部が直立気味に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	赤褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	1/2枚	
S151	土師器鉢	11.8	3.5	丸底で、口縁部外側に縁を有する。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	2/3枚、漆付着	
S151	土師器鉢	10.8	6.0	口縁部が「く」の字に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、外部外側ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	埋土下層	1/2枚	
S151	土師器鉢	20.8	7.1	(12.8)	丸底で、唇部が外反する。	口縁部一帯の沈みがみられる。	灰色	白色砂粒、小石	良好	埋土下層	1/4枚
S151	土師器鉢	(13.6)		口縁部が直立する。	口縁部ヨコナデ、胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒	良好	埋土中層	1/2枚	
S151	土師器鉢	(13.2)		口縁部が直立する。	胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中層	破片	
S151	土師器鉢	(16.0)		加工工程。	口コロ成形。	灰色	砂粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S151	土師器鉢	(11.0)		口縁部を上下に陥み出す。		灰色	砂粒	良好	埋土中層	破片、漆付着	
S151	土師器鉢	22.8		口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、小石、金雲母	良好	底面	1/4枚、漆付着	
S151	土師器鉢	24.2		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	埋土下層	破片	
S152	土師器鉢	15.0	3.8	丸底で半球状を呈する。	入念ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤色スクリヤ粒	良好	底面	1/4枚	
S152	土師器写合付鉢	16.4	4.3	10.8	高さを有する。	口コロ成形。	砂粒	良好	底面	1/4枚	
S152	土師器写合付鉢	16.0	4.8	11.3	高さを有する。	口コロ成形。	灰色	砂粒	良好	埋土上層	1/3枚
S152	土師器鉢	20.4		平底。	胴部外側ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	砂粒、小石	良好	埋土上層	破片		

第7表 出土遺物観察表(5)

遺構 番号	種類	寸法 (cm)		器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	出土位置	備考	
		口径	総高 底径								
S152	土師器蓋		6.8	新形、口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗赤褐色	砂粒、金剛砂	良好	扉直	破片	
S152	土師器蓋	22.0		新形。	口縁部ヨコナデ、胴部内反ヘラヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土上層	破片	
S152	土師器蓋	18.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、内面ナデ。	褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋	
S153	1 煎餅器蓋	13.4	4.1	8.0	平底で、外傾しながら立ち上がる。	ロク口成形。	淡灰色	白色砂粒	良好	遺土上層	実形
S153	2 煎餅器蓋	15.2	3.2	10.4	平底で、外傾しながら立ち上がる。	ロク口成形。	灰色	白色砂粒	良好	遺土中層	1/4板
S153	3 煎餅器蓋 台付片		11.4		低い窪みを付す。	ロク口成形。	灰白色	砂粒	良好	遺土中層	破片
S153	4 土師器蓋		11.4		「ハ」の字に開く金を付す。	内外面ナデ。	暗赤褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片
S153	5 土師器蓋		5.4	平底。	外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	淡褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片	
S153	6 土師器蓋	21.4		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内反ヘラナデ。	赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土上層	破片	
S153	7 土師器蓋	20.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内反ヘラナデ。	暗赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	1/3板、底付蓋	
S153	8 土師器蓋	22.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	破片	
S153	9 土師器蓋	22.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗赤褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋	
S153	10 煎餅器蓋	26.8	30.7	15.0	新形に上半径収を有し、口縁部が屈する。	口縁部ヨコナデ、底部内反ヘラケズリ。	灰オリーブ色	砂粒、雲母	良好	遺土上層	3/4板、自然焼付蓋
S153	11 土師器蓋	22.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	淡褐色	砂粒	良好	遺土上層	破片	
S153	12 瓦葺	底径 41.0 厚さ 2.3			内面有骨筋。	暗褐色	砂粒、小石	良好	遺土上層		
S153	13 瓦葺	底径 40.5 厚さ 2.8			内面有骨筋、外周縁有タタキ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	遺土中層		
S153	14 瓦葺	底径 40.3 厚さ 2.8			内面有骨筋、外周縁有タタキ。	褐色	砂粒、小石	良好	遺土中層		
S153	15 瓦葺	底径 38.0 厚さ 2.7			内面有骨筋、外周縁有タタキ。	灰色	白色砂粒	良好	扉直	3/4板	
S154	1 煎餅器蓋	14.4	3.7	9.2	平底で、体部が外反する。	ロク口成形。	淡灰色	砂粒	良好	扉直	
S154	2 煎餅器蓋 台付片	15.4	4.8	11.0	高台を付す。	ロク口成形。	淡灰色	砂粒	良好	扉直	ほぼ実形
S154	3 煎餅器蓋 底付片 残部		18.6	(19.0)		ロク口成形。	灰オリーブ色	砂粒、小石	良好	遺土下層	1/2板
S154	5 土師器蓋	24.0		口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ。	暗褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋	
S154	6 土師器蓋	11.2	15.8	8.4	台付蓋。	口縁部ヨコナデ、胴部外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗赤褐色	砂粒	良好	遺土中層	1/2板
S154	7 土師器蓋	13.5	3.5		丸底で半球状を呈する。	入念ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、鉄燧20%程度	良好	遺土中層	ほぼ実形
S155	2 土師器蓋	18.0			丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ後ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片
S155	3 土師器蓋	18.4			丸底で、口縁部外面に金を有する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋
S155	4 土師器蓋	14.6	(6.4)		凹状を呈する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片
S155	5 土師器蓋	22.0			丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ後ヘラミガキ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋
S155	6 土師器蓋	14.2	18.7	8.0	長筒で、口縁部が大きく外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、小石	良好	扉直	1/2板
S155	7 土師器蓋	13.6			丸底で、口縁部外面に金を有する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒	良好	遺土中層	破片、底付蓋
S155	8 土師器蓋	17.4	11.2	9.0		口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	1/5板
S155	9 土師器蓋		10.4		平底。	胴部外反ヘラケ後ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、小石	良好	扉直	
S156	1 煎餅器蓋	13.8	4.2	10.0	平底で、体部が外傾する。	ロク口成形。	灰白色	白色砂粒、小石	良好	遺土下層	実形
S156	2 煎餅器蓋	14.8				灰色	砂粒	良好	遺土中層	破片、焼がかり	
S156	3 煎餅器蓋				突口状を呈する。	灰オリーブ色	褐色	良好	遺土中層	破片	
S156	4 土師器蓋	22.0		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片	
S156	5 土師器蓋	20.4		口縁部が「く」の字を呈する。	口縁部ヨコナデ、外反ヘラケズリ、内面ヘラナデ。	暗赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片	
S157	1 土師器蓋	15.2	4.2	9.0	平底で、内周縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	実形、「大人」標記
S157	2 土師器蓋	14.8	3.6	7.8	平底で、内周縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ナデ。	赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土中層	3/4板
S157	3 土師器蓋	(14.4)			丸底で半球状を呈する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土上層	破片
S157	4 煎餅器蓋				平たい窪状のつまみ。	ロク口成形。	灰色	白色砂粒、小石	良好	遺土中層	破片
S157	5 土師器蓋	18.0	2.6		丸底で、口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	暗褐色	砂粒	良好	遺土中層	ほぼ実形
S157	6 煎餅器蓋	(15.7)	3.6			ロク口成形	灰色	白色砂粒、小石	良好	遺土中層	1/3板
S157	7 煎餅器蓋	(15.6)				ロク口成形。	暗灰色	白色砂粒、小石	良好	遺土下層	1/3板
S158	煎餅器蓋 台付片	(13.8)	4.4	(9.2)	窪みを付す。	ロク口成形。	灰色	白色砂粒、小石	良好	遺土中層	破片「十」ヘラ2号
S158	1 土師器蓋	(18.0)	(1.8)		丸底で、口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片
S158	2 土師器蓋	(18.4)	(1.3)	(12.4)	丸底で、口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	赤褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片
S158	3 土師器蓋	(13.6)	1.2	(12.0)	丸底で、口縁部が外傾する。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ヘラミガキ。	褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片
S158	4 土師器蓋	(16.8)	3.7	(7.4)	平底で、内周縁に立ち上がる。	口縁部ヨコナデ、体部外反ヘラケズリ、内面ナデ。	淡褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土上層	1/2板、底付蓋
S158	5 土師器蓋	(15.2)			口縁部が外反する。	口縁部ヨコナデ、胴部ヘラミガキ、内面ヘラナデ。	暗褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片
S158	6 土師器蓋				丸底。	胴部内外面ナデ。	暗褐色	砂粒、赤褐色スクリヤ粒	良好	遺土下層	破片
S158	7 煎餅器蓋				窪状のつまみ。	ロク口成形。	淡灰色	砂粒	良好	遺土下層	1/4板
S158	8 煎餅器蓋	16.2				ロク口成形。	淡灰色	砂粒、小石	良好	遺土中層	破片
S158	9 煎餅器蓋	(16.8)				ロク口成形。	淡灰色	白色砂粒	良好	遺土下層	破片
S158	10 煎餅器蓋				窪みを付す。	ロク口成形。	暗灰色	砂粒、小石	良好	遺土下層	破片
S158	11 瓦葺	底径 9.5 厚さ 2.0				内面有骨筋。	灰白色	砂粒、小石	良好	遺土中層	

第8表 出土遺物観察表(6)

Ⅲ. お わ り に

第Ⅰ次調査及び第Ⅱ次調査の結果、7世紀後半～8世紀にかけての竪穴住居跡が56軒、掘立柱建物跡が21棟、柱穴列、平安時代の墓穴が15基確認された。

本遺跡に関しては、隣接地を調査した栃木県埋蔵文化財センターによる調査報告書が出版されている。これによると、この遺跡の方形区画は、官衙的な施設を区画するもので、初期官衙、すなわち「評家」の可能性が指摘されている(板橋・田熊2003)。また、県調査分の遺構の存続時期は7世紀第3四半期～8世紀第2四半期までである。第Ⅱ次調査区はその一部を構成するが、第Ⅰ次調査区は区画施設外に位置し、時期もそれ以降の遺構が見られる。以下、本調査分の遺構について概略をまとめてみる。なお、遺物については、本遺跡南側を調査した埋蔵文化財センター発行の報告書で板橋氏が検討しているのを、それを参考とし、さらに8世紀の後半の遺物については、宇都宮市前田遺跡の土器分類と編年(今平1991)を使用し遺構の時期を決定した。遺物の詳細な検討は、後日触れることとする。

今回の調査区は大きく調査区西側の方形区画内(A群)、区画外の東側(B群)、区画外の北東側(C群)に分かれる。

A群内には、大型の掘立柱建物2棟のほか、中型の掘立柱建物1棟があるほかは、中央に広い空間が存在する。SB16とSI57は切り合い関係からSB16をSI57が切っており、SI57が8世紀前葉に位置づけられることから、SB16はそれ以前と考えられる。板橋氏の検討によれば、この方形区画は2時期(I・II期)が考えられている。

I期は、7世紀第3四半期から第4四半期前半にあたり、掘立柱塀によって区画される時期とのことである。区画内には、大型の竪穴住居跡のほか、SB21、SB22、SB23の大型の掘立柱建物跡がこの時期のものと考えられる。

II期は、7世紀第4四半期後半から8世紀第1四半期にあたり、掘立柱塀の南側に八脚門や棟門が付け加わる。このような施設は、「館・厨家」的な部分をもった施設と考えられ、官衙的な施設、すなわち「評家」の可能性が指摘されている。

またこの時期に、東側の台地上には上神主・茂原官衙遺跡が営まれはじめる。

このような検討を踏まえ、本調査区の遺構を検討してみる。SB16とSB17は、2間×6間で、ほぼ方位を同一とすることから同時存在の可能性が考えられるが、柵列との関係から考えると、SB16が柵列にかなり近接している点が気になる。柵列は2時期あることが切り合い関係からわかっており、SB16とSB17の間の柵列も北に付け替えられている。このことから、この時期にSB16→SB17に建て替えられた可能性も考える必要があるかもしれない。

区画内には、この他にSI31とSI56が確認されているが、何れも8世紀代の遺構であることから、区画施設廃絶以降(板橋氏III期以降)に建てられたものと考えられる。

なお、SB20はその配置関係から、区画施設と並存する可能性が指摘できるが、SB16・SB17とは規模及び構造の違いが見られることから、建物の機能差と考えたい。

B群は、竪穴住居を主体とし、一部掘立柱建物跡が見られる。ここでも掘立柱建物跡と竪穴住居跡との切り合い関係がいくつか見られる。それをまとめると次のようになる。

SI53→SB15 SB10→SI47 SI35→SB07

何れの住居跡も7世紀末～8世紀前葉の住居跡である。板橋氏によるとSB06、SB09、SB10、SB15はⅠ期に属する。SB07、SB12はⅡ期に属する。

なお、SI29の周りに掘立柱建物があるが、微妙に切りあわず、しかも竪穴住居跡から鉄滓が出土するなど、鍛冶遺構の可能性が考えられ、掘立柱建物と竪穴建物が一体である可能性がある。この建物の時期は、その出土遺物から、7世紀末～8世紀初頭と考えられる。SB09もこの建物の方位的に一致することから、同時期に機能していた可能性があり、区画施設との関連が考えられる。

よって、この区域の竪穴住居跡及び掘立柱建物は、区画施設とほぼ同時期に営まれ、区画施設廃絶後（板橋Ⅲ期）は、竪穴住居跡を主体として存続する。この時期は上神主・茂原官衙遺跡に官衙機能が移った時期と考えられている。

C群は、ほとんど竪穴住居跡で占められるが南西部側に掘立柱建物が4棟まとまって確認されている。これらは、近接して位置することから数時期に渡るものと考えられる。

また、SI08とSB04は切り合い関係にある。SB04をSI08が切り、SI08は7世紀後半に位置づけられる。

SI02、SI12、SI19は前田編年Ⅳ期、SI01、SI03、SI14は前田編年Ⅴ期に位置づけられ、8世紀後葉の区画施設廃絶後になると小規模な集落が営まれていたことがわかる。

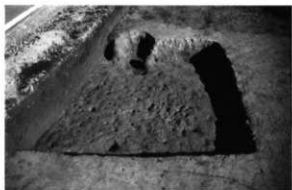
以上、遺構の変遷の概略をまとめてみたが、第三次・Ⅳ次調査分が未報告であることから、それらの報告と合せて、さらに詳細な検討を行うこととしたい。

(参考文献)

板橋正幸・田熊清彦 2003『西下谷田遺跡』栃木県教育委員会・(財)とちぎ生涯学習文化財団

今平利幸 1991「第2節出土土器について『前田遺跡』」宇都宮市教育委員会

写真図版



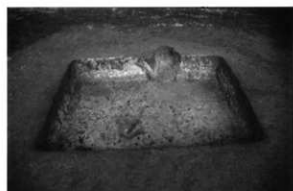
①SI07 完掘状況



②SI07 遺物出土状況



③SI08 完掘状況



④SI09 完掘状況



⑤SI11 完掘状況



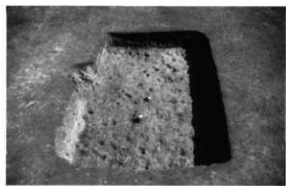
⑥SI12 完掘状況



⑦SI13 完掘状況



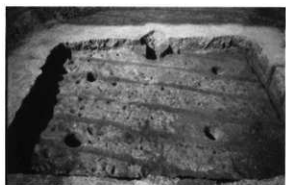
⑧SI14 完掘状況



①SI15 完掘状況



②SI16 遺物出土状況



③SI17 完掘状況



④SI18 完掘状況



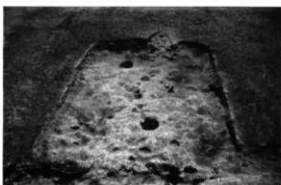
⑤SI19 完掘状況



⑥SI20 完掘状況



⑦SI21 完掘状況



⑧SI23 完掘状況



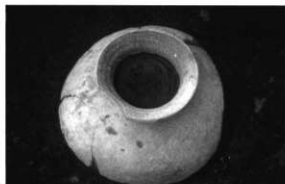
①SI24 完掘状況



②SI25 完掘状況



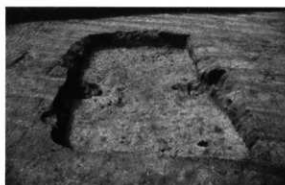
③SI26 遺物出土状況



④SI26 須恵器壺出土状況



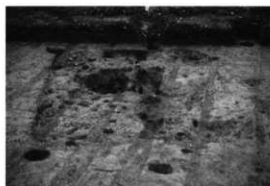
⑤SI26 カマド



⑥SI27 完掘状況



⑦SI28 完掘状況



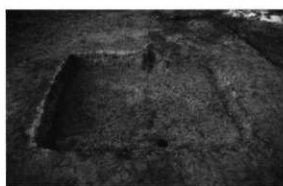
①SI29 完掘状況



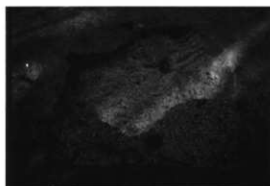
②SI30 完掘状況



③SI32 完掘状況



④SI33 完掘状況



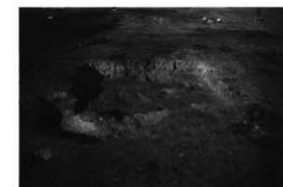
⑤SI34 完掘状況



⑥SI35 完掘状況



⑦SI36 遺物出土状況



⑧SI37 完掘状況



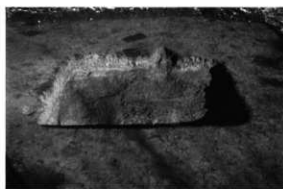
①SI38 完掘状況



②SI39 完掘状況



③SI40 完掘状況



④SI41 完掘状況



⑤SI42 完掘状況



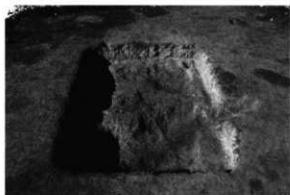
⑥SI43 完掘状況



⑦SI44 完掘状況



⑧SI45 完掘状況



①SI46 完掘状況



②SI47 完掘状況



③SI48 完掘状況



④SI49 完掘状況



⑤SI50 完掘状況



⑥SI51 完掘状況



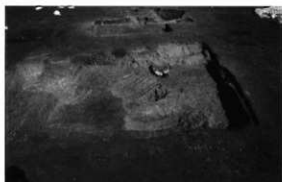
⑦SI52 完掘状況



⑧SI53 カマド



①SI53 完掘状況



②SI54 完掘状況



③SI55 完掘状況



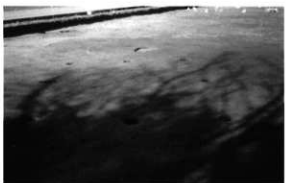
④SI56 完掘状況



⑤SI57 完掘状況



⑥SI58 完掘状況



⑦SB01 完掘状況



⑧SB02 完掘状況



①SB03 完掘状況



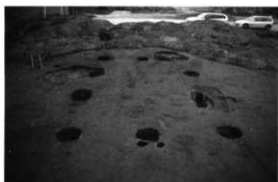
②SB05 完掘状況



③SB15 完掘状況



④SB16・SB17 確認状況



⑤SB18 完掘状況



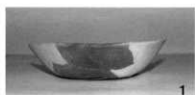
⑥SB19 完掘状況



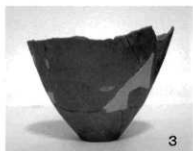
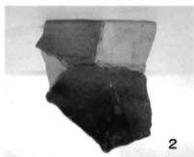
⑦SB20 完掘状況



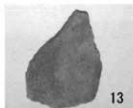
⑧SB60 完掘状況



①SI01 出土遺物



②SI02 出土遺物



③SI03 出土遺物



1



2



3



6



7



8



11



12



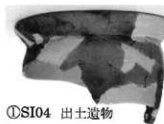
9



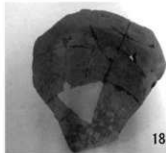
13



14

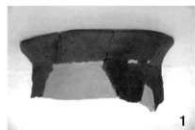


15



18

①SI04 出土遺物



1



3



5

②SI06 出土遺物



1



3



7



2



4

③SI07(1) 出土遺物



8



5



6



9

①SI07 (2) 出土遺物



1



2



3

②SI08 出土遺物



1

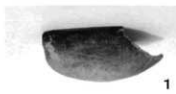


5



6

③SI09 出土遺物



1



3



4



5



6



11

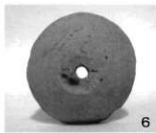
④SI10 出土遺物



3



6



6



5

⑤SI11 出土遺物

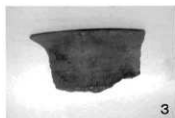


①SI12 出土遺物

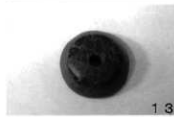


②SI14 出土遺物

③SI15 出土遺物



④SI16 出土遺物



⑤SI17 出土遺物



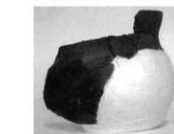
①SI18 出土遺物



②SI19 出土遺物

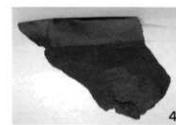


③SI20 出土遺物

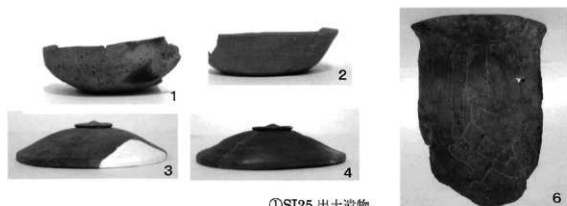


④SI21 出土遺物

⑤SI22 出土遺物



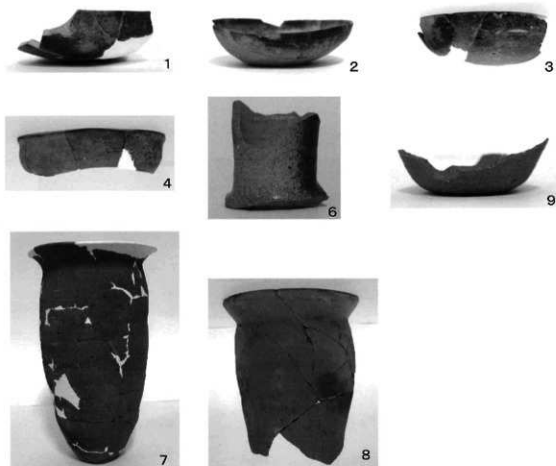
⑥SI23 出土遺物



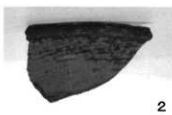
①SI25 出土遺物



②SI26 出土遺物



③SI27 出土遺物



①SI28 出土遺物



③SI31 出土遺物



②SI30 出土遺物



④SI33 出土遺物



⑤SI34 出土遺物



⑥SI35 出土遺物



⑦SI36 出土遺物



①SI37 出土遺物



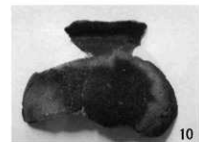
②SI38 出土遺物



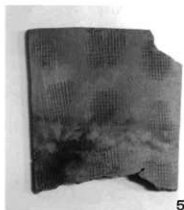
③SI40 出土遺物



④SI41 出土遺物



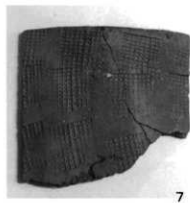
⑤SI42 (1) 出土遺物



5



6



7

①SI42 (2) 出土遺物



1



2



3

②SI43 出土遺物



1



2



3

③SI44 出土遺物



1



3



4

④SI45 出土遺物



1



1



1



3



2

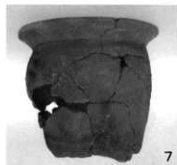
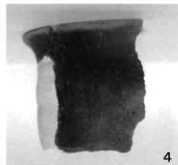


2

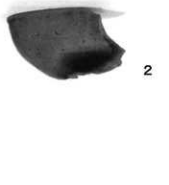
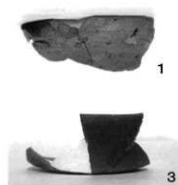
⑤SI46 出土遺物

⑥SI47 出土遺物

⑦SI49 出土遺物



①SI48 出土遺物



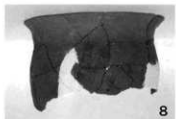
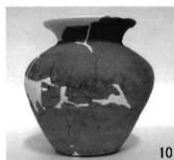
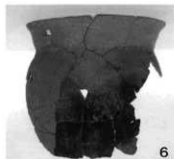
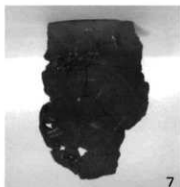
②SI50出土遺物



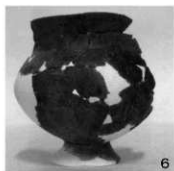
③SI51 出土遺物



①SI52 出土遺物



②SI53 出土遺物



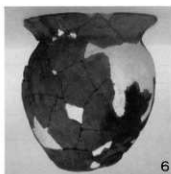
③SI54 出土遺物



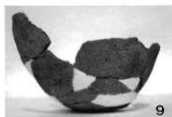
1



4



6



9

①SI55 出土遺物



1



2



4

②SI56 出土遺物



1



2



5



6



8

③SI57 出土遺物



4



5



6



7

④SI58 出土遺物

報 告 書 抄 録

ふりがな	にししもやたいせき
書名	西下谷田遺跡 一古代編 I
副書名	
巻次	
シリーズ名	宇都宮市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第57集
編著者名	今平利幸
編集機関	宇都宮市教育委員会
所在地	宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL028-632-2764
発行年月日	西暦 2007年(平成19年)3月30日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
にししもやた 西下谷田 遺跡	うつのみやし 宇都宮市 むばらまち 茂原町	09201	467	36度 27分 46秒	139度 52分 39秒	19961210 ～ 19991114	59,200	清掃工場 建設に伴 う発掘調 査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
西下谷田跡	集落跡	飛鳥・奈良 時代	竪穴住居跡 56軒 掘立柱建物跡 21棟 柱穴列	土師器 須恵器 瓦 紡錘車	「評家」の可能性があ る官衙的施設

宇都宮市埋藏文化財調査報告書第57集

西下谷田遺跡

— 古代編 I —

平成 19 年 3 月発行

発行 宇都宮市教育委員会文化課
(宇都宮市旭 1-1-5)
TEL 028-632-2764

印刷 (株)新光社印刷
(宇都宮市大通り2丁目4-1)
TEL 028-633-4718
